

平成28年度

大分市の教育



大分市教育委員会

大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例

平成8年3月28日

大分市条例第2号

(目 的)

第1条 この条例は、すべての国民に基本的人権の享有を保障し、法の下での平等を定める日本国憲法並びに自由及び平等を定める世界人権宣言の基本理念にのっとり、市及び市民の責務等に関し必要な事項を定めることにより、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権の擁護を図り、もって平和な明るい地域社会の実現に寄与することを目的とする。

(市の責務)

第2条 市は、前条の目的を達成するため、第4条に規定する施策の推進を図り、市民の人権意識の高揚及び人権の擁護に努めるものとする。

(市民の責務)

第3条 市民は、相互に基本的人権を尊重し、あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(市の施策)

第4条 市は、あらゆる差別を撤廃し、人権を擁護するため就労対策、産業の振興、教育及び啓発に関する必要な施策の推進に努めるものとする。

(実態調査)

第5条 市は、前条に規定する施策の策定及び推進に反映させるため、必要に応じ実態調査等を行うものとする。

(委 任)

第6条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

●表紙の作品について

朝倉 響子（あさくら きょうこ）

Ashley（アシュリー）2001（平成13） ブロンズ 163.0cm×70.0cm×46.0cm

窓際の縁にそっともたれて外の景色を見ている。市美術館のエントランスホールで、そんな後姿のこの作品と出会います。

そろえてまっすぐ伸びる足や、細い肩や指の動き、右腕にそえられた左手などは、女性がさりげなく見せるしぐさをよくとらえています。視線ははっきりとせず、その表情から何かを考えているようでもあり、どことなくさびしげでもあります。作家は若い女性モデルのAshley（アシュリー）が持つ独特の雰囲気と身体を借りて、私たちにゆっくりと静かに流れる時間や、人間が持つさまざまな心の動きを表現しています。

目 次

大分市の概要	1	幼稚園教育	
教育行政		1 就園状況	33
1 教育委員会	2	2 就園奨励費及び私立学校補助金	33
2 歴代教育委員・教育委員長・教育長	3	3 幼稚園教育の振興と充実	34
3 組織機構と事務分掌	4	4 研修・研究活動	34
4 平成28年度市費職員配置数	5	特別支援教育	
5 大分市教育ビジョン	6	1 特別支援教育の推進	35
6 平成28年度大分市学校教育指導方針	8	2 特別支援学級	35
教育財政		3 特別支援学級在籍者数の推移	36
1 平成28年度教育委員会重点事業	9	4 特別支援学級の運営	37
2 教育費の推移	10	5 就学指導	37
3 平成28年度教育費予算概要	10	6 障がい幼児保育	37
学校施設		健康教育	
1 学校教育環境	12	1 平成28年度主要な事業	38
2 平成28年度主要な事業	12	(1) 学校保健・安全	38
3 学校施設の整備状況	13	(2) 学校給食	41
4 学校施設整備事業費の推移	13	青少年教育	
5 安全かつ機能的で 豊かな学校教育環境の創出	14	1 平成28年度主要な事業	43
6 地域に開かれた学校づくり	14	2 エデュ・サポートおおいた	45
7 児童・生徒数の推移	14	3 大分市立のつはる少年自然の家	46
幼児・児童・生徒・教員・学校一覧		4 いまいち山荘	48
1 幼児・児童・生徒		人権・同和教育	
(1) 学校種別学級数、幼児・児童生徒数	15	1 平成28年度主要な事業	49
(2) 学年別学級数・児童生徒数	15	2 学校教育	50
2 教員		3 社会教育	51
教員構成	16	4 人権啓発	52
3 学校一覧		スポーツ振興	
(1) 幼稚園	17	1 主要な事業	53
(2) 小学校	18	(1) 生涯スポーツの推進	53
(3) 中学校	20	(2) 競技スポーツの振興	55
(4) エスペランサ・コレジオ	20	(3) スポーツ施設の管理及び整備	56
学校教育		生涯学習	
1 教育課程の改善と充実	22	1 平成28年度主要な事業	58
2 研修体系	25	2 社会教育関係団体の育成	63
3 教育研究会	27	3 公民館	63
4 キャリア教育	27	4 大分市情報学習センター	66
5 学校体育	28	5 大分市関崎海星館	67
6 福田展・朝倉展	29	6 エスペランサ・コレジオ	68
7 大分市奨学金制度	30		
8 大分市立小・中学校隣接校選択制	31		

目

次

7	河原内陶芸楽習館	69
8	大分市民図書館	70
芸術・文化		
1	芸術・文化振興	72
2	文化財	73
3	大分市歴史資料館	81
4	大分市美術館	84
5	アートプラザ	88
資 料		
1	教育委員会の沿革	91
2	教育委員会会議	95
3	大分市総合教育会議	99
4	大分市議会文教常任委員会委員	100
5	大分市社会教育委員	100
6	大分市文化財保護審議会委員	100
7	大分市美術館協議会委員	100
8	大分市民図書館協議会委員	101
9	大分市青少年問題協議会委員	101
10	大分市体育協会役員	102
11	大分市スポーツ推進委員	103

大分市の概要

1 自然

本市は、大分県のほぼ中央、扇状地域の要に位置し、南は臼杵市及び豊後大野市、西は別府市、由布市及び竹田市に接しています。市域面積は502.39km²と広く、そのうち佐賀関地域が49.58km²、野津原地域が90.83km²を占めています。

地勢は、北は別府湾、東は豊後水道に面しており、西から南にかけては、高崎山をはじめ鎧ヶ岳、九六位山、縦木山などのみどりの山々が連なり、これらを縫うように県下の二大河川である大野川、大分川が南北に貫流しながら別府湾に注いでいます。

2 歴史

本市は、7世紀に国府が置かれて以来450年にわたって政庁所在地として栄えました。鎌倉時代には大友氏が守護となり、16世紀半ば、大友宗麟公の時代には九州9カ国中6カ国を領有し、泰西文化を取り入れて九州の文化の中心となるなど隆盛を極めましたが、江戸時代には幕府の小藩分立政策により細分され、府内、臼杵、熊本、延岡、岡の各藩や天領に分割統治されました。

明治4年に大分県の県庁が置かれて再び行政の中心となり、昭和38年の6市町村合併による新大分市誕生と翌39年の新産業都市指定を機に飛躍的な発展を遂げました。そして、平成9年の中核市指定を経て、平成17年1月1日の佐賀関町及び野津原町との合併により現在の大分市が誕生しました。

平成23年4月には「市制施行100年」を迎え、ますますの飛躍が期待されているところです。

3 社会・経済

本市は、政治経済のみならず、交通、情報、文化などあらゆる面で都市機能が集積し、東九州軸の拠点としての役割を担っています。

交通面では、日豊本線など鉄道3線や大分自動車道、東九州自動車道が合流する要に位置し、瀬戸内海、豊後水道を経由する海上ルートにより国内外と通じる海上交通の要衝でもあります。

また、産業面では、北部沿岸に鉄と石油を基幹とする企業群が一大工業地帯を構成し、東端の銅精錬業、内陸部のIC産業や乳製品製造業の各企業とともに本市産業経済のけん引役を果たしています。

さらに、第一次産業は、「関あじ、関さば」に代表される水産業、米や施設野菜を中心に果樹、花きといった都市近郊型農業、豊後牛を中心とする畜産業など多彩で、それぞれ着実な業績を上げています。

人 口	479,123 人
男性	230,140 人
女性	248,983 人
世帯数	216,176 世帯
(平成28年7月末現在)	

教 育 行 政

1 教育委員会

大分市教育委員会は教育長および5人の委員で組織する合議制の執行機関である。教育長および教育委員は市長が議会の同意を得て任命し、任期は、教育長は3年、教育委員は4年である。

教育長は教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。

教育長および教育委員は教育委員会会議における審議、市長との協議調整の場である「大分市総合教育会議」における協議、学校訪問、施設の視察などを行う中で、本市教育の振興に努めている。



三 浦 教育長



角 山 委 員
(教育長職務代理者)



大久保 委 員



上 杉 委 員



古 城 委 員



生 野 委 員

(H28.8.1現在)

職 名	氏 名	就任年月日	現 任 期
教 育 長	三 浦 享 二	H27.5.14	H27.5.14～H30.5.13
委 員 (教育長職務代理者)	角 山 光 邦	H19.12.17	H25.7.8～H29.7.7
委 員	大久保 眞理子	H23.5.14	H27.5.14～H31.5.13
委 員	上 杉 美穂子	H26.6.28	H26.6.28～H30.6.27
委 員	古 城 和 敬	H28.4.1	H28.4.1～H32.3.31
委 員	生 野 誉 士	H28.7.9	H28.7.9～H32.7.8

2 歴代教育委員・教育委員長・教育長（6市町村合併後）

教育委員

氏名	期 間
中山 宏 男	38. 3.10～38. 5. 3 (暫定委員) 38. 5. 4～42. 5. 3 42. 5.12～46. 5.11 46. 5.12～50. 5.11 50. 5.14～54. 5.13
御手洗 正	38. 3.10～38. 5. 3 (暫定委員) 38. 5. 4～42. 5. 3
富来 鳴 実	38. 3.10～38. 5. 3 (暫定委員)
築城 加久雄	38. 3.10～38. 5. 3 (暫定委員)
春山 庫 喜	38. 3.10～38. 5. 3 (暫定委員) 38. 5. 4～39.12.25
阿部 本 生	38. 5. 4～41. 5. 3
松岡 直	38. 5. 4～39. 5. 3
稗田 茂	39. 6.11～43. 6.10
池見 喬	40. 2. 2～40. 5. 3 40. 5. 4～44. 5. 3 44. 5. 4～48. 5. 3 48. 5. 4～52. 5. 3
児玉 豊 後	41. 5. 4～45. 5. 3 45. 6.20～49. 6.19
一丸 伍兵衛	42. 5.12～46. 5.11
三原 宣 雄	43. 6.22～47. 6.21 47. 6.22～51. 6.21
田北 豊	46. 5.12～50. 5.11 50. 5.14～54. 5.13 54. 5.14～58. 5.13
佐々木 智 英	49. 6.22～53. 6.21 53. 6.22～57. 6.21 57. 6.28～61. 6.27
永徳 公 明	51. 7. 9～55. 7. 8 55. 7. 9～59. 7. 8
松本 喜 義	52. 6.30～56. 6.29 56. 6.30～60. 6.29
松橋 寛 文	54. 5.14～58. 5.13 58. 5.14～62. 5.13 62. 5.14～ 3. 5.13
小田 ヨシ子	58. 5.14～62. 5.13 62. 5.14～ 3. 5.13 3. 5.14～ 5. 5.31
矢津田 二 男	59. 7. 9～63. 7. 8 63. 7. 9～ 4. 7. 8
安東 裕	60. 7. 8～元. 7. 7 元. 7. 8～ 5. 7. 7
小野 今朝雄	2. 6.28～ 6. 6.27 6. 6.28～10. 6.27
嶋津 義 久	3. 5.14～ 7. 5.13 7. 5.14～11. 5.13 11. 5.14～14. 3.31
田北 昭 二	4. 7. 9～ 8. 7. 8 8. 7. 9～12. 7. 8
吉川 眞理子	5. 6.25～ 7. 5.13 7. 5.14～11. 5.13 11. 5.14～15. 5.13

氏名	期 間
清瀬 和 弘	5. 7. 8～ 9. 7. 7 9. 7. 8～13. 7. 7
御沓 義 則	10. 6.28～14. 6.27
橋本 量太郎	12. 7. 9～16. 7. 8 16. 7. 9～20. 1.15
赤峰 弘 三	13. 7. 8～17. 7. 7
岡本 龍 治	14. 4. 1～15. 5.13 15. 5.14～19. 5.13
秦 政 博	14. 6.28～18. 6.27 18. 6.28～19. 5. 7
若杉 順 子	15. 5.14～19. 5.13 19. 5.14～23. 5.13
神足 博 美	17. 7. 8～19.12. 3
高橋 英 子	19. 5. 8～22. 6.27 22. 6.28～26. 6.27
足立 一 馬	19. 5.14～23. 5.13 23. 5.14～27. 5.13
角山 光 邦	19.12.17～21. 7. 7 21. 7. 8～25. 7. 7 25. 7. 8～
小林 達 也	20. 3.26～20. 7. 8 20. 7. 9～24. 7. 8 24. 7. 9～28. 7. 8
大久保 眞理子	23. 5.14～27. 5.13 27. 5.14～
上杉 美穂子	26. 6.28～
古城 和 敬	28. 4. 1～
生野 誉 士	28. 7. 9～

教育委員長（H27年5月13日をもって廃止）

氏名	期 間
中山 宏 男	38. 5. 4～53. 7. 3
田北 豊	53. 7. 4～58. 5.13
佐々木 智 英	58. 5.19～ 2. 6.27
矢津田 二 男	2. 6.30～ 4. 7. 8
小野 今朝雄	4. 7. 9～10. 6.27
嶋津 義 久	10. 6.29～14. 3.31
吉川 眞理子	14. 4. 1～15. 5.13
橋本 量太郎	15. 5.14～20. 1.15
若杉 順 子	20. 3.26～23. 5.13
高橋 英 子	23. 5.16～25. 5.15
角山 光 邦	25. 5.16～27. 5.13

教育長

氏名	期 間
春山 庫 喜	38. 3.10～38. 5. 3 38. 5. 4～39.12.25
池見 喬	40. 2. 2～52. 5. 3
松本 喜 義	52. 6.30～60. 6.29
安東 裕	60. 7. 8～ 5. 7. 7
清瀬 和 弘	5. 7. 8～13. 7. 7
御沓 義 則	13. 7. 8～14. 6.27
秦 政 博	14. 6.28～19. 5. 7
足立 一 馬	19. 5.14～27. 5.13
三浦 享 二	27. 5.14～

3 組織機構と事務分掌



4 平成28年度 市費職員配置数(教育長除く)

(平成28年4月1日 現在)

	教育総務課	教育企画課	学校教育課	学校施設課	スポーツ・健康教育課	人権・同和教育課	社会教育課	文化財課	大分市教育センター	美術振興課	南大分体育館	東部共同調理場	西部共同調理場	市民図書館	エスペランサラジオ	のっほる少年自然の家	歴史資料館	小学校	中学校	幼稚園	計	女性内数	
部長・教育監・参事	2																				2		
次長・副館長	1		1			2	1		1													6	
参事																						0	
課長・所長・館長(副)		1		1	1			1		1												5	1
校長																						0	
参事	2	2	2	1	2	1	1	3	2			1		1	1		2					21	1
参事補・主幹	1	2	2		5		4	4	2	2	1			1			1	11	4			40	9
室長・場長・所長・館長													1				1					2	
副校長																						0	
園長																						9	9
主査・専門員等	2	2	4	3	2	1	2	4	2	6	1	1	1	3		1	4					39	13
主任	4			4			1	2			2			1								14	4
主事	1	6	1	5	5		2	2	1	3			1	2			4					33	12
事務員		1		2	1		1	1														6	3
指導主事		2	13		5	3	3	2	11	1						3	1					44	14
社教主事																						0	
社教主事補																						0	
主任																						0	
技術師																						0	
技術員																						0	
社会体育主事																						0	
教諭																						0	
副園長																						0	
主任																						7	7
教諭																						37	37
養護教諭																						0	
栄養士					1																	1	1
汽缶士																						0	
主任																						0	
技師補																						0	
運転者																						0	
主任																						0	
作業監督																						0	
作業員																						0	
主任																		19	13			32	17
学校主事																		1	2			3	2
学校主事補																		1				1	
主任																1						1	
用務職員																						0	
用務員																						0	
主任																		51				51	50
調理員																		33				33	24
合計	13	16	23	16	22	7	15	19	19	13	4	2	3	8	1	6	12	116	19	53	387	201	
女性内数	3	3	6	3	5	2	6	2	8	6		1	2	3			3	88	10	50	201		

5 大分市教育ビジョン（平成20～28年度）

(1) 基本理念

思いやる豊かな心と生きがいをはぐくむまちづくり

(2) 基本目標

〈めざす人間像〉

- 夢と希望をもち 「生きる力」をはぐくむ たくましい子ども
- 生涯を通じて 自ら学び生きがいをはぐくむ 心豊かな大分市民

市民がともに手をたずさえながら、希望にあふれ、人も地域も、そしてまち全体も元気な大分市を築いていく、それが私たち大分市民のめざすまちの姿です。

このようなまちを築くためには、次代を担う子どもたちを健やかに育てることが大切です。さらに、大人一人ひとりが、かけがえのない子どものためのかけがえのない存在となるよう、生涯を通じて主体的に学ぶことが重要です。

そのためには、市民協働のもと、主体的な学びを支援する教育環境の整備充実を進めることが必要です。

そこで、本教育ビジョンでは、以下の4点を教育の基本目標とし、教育行政における施策を展開します。

〈基本目標〉

- ① 幅広い知識や教養、豊かな人間性、健やかな体をはぐくむ。
学ぶ楽しさを実感し、幅広い知識や教養をはぐくむとともに、感動する心や命を尊ぶ心などの豊かな人間性、心の成長を支える健やかな体をはぐくむ教育を展開します。
- ② 個性を発揮するなか、創造性、自立・自律の精神を養う。
個に応じた教育の充実を図るなか、新しいものを生み出す創造性や社会の一員としての使命・役割を自覚し、自らを律しつつ、社会的に自立する人間をはぐくむ教育を推進します。
- ③ 自他の人権、公共の精神を尊び、社会発展に寄与する態度をつちかう。
一人ひとりの人権意識を高め、人権問題の解決に積極的に取り組むとともに、自分自身が社会づくりの主体であるという自覚と行動力を持ち、公共の精神を尊重し、互いに協力しつつ、社会発展に寄与する態度をはぐくむ教育を推進します。
- ④ 郷土の自然、伝統・文化を大切にすることを心がける。
国際的視野に立ち、主体的に行動しようとする態度をはぐくむとともに、郷土やわが国の自然や歴史、伝統・文化を大切にすることを心がける教育の充実を図ります。

(3) 指標

この計画において、市民と教育行政とが協働して取り組むさまざまな具体施策の進捗について、市民に分かりやすく示すため、計画の中間年度である平成23年度と最終年度である平成28年度にめざす姿としての指標を設定します。

なお、この指標は、今後の事業の進め方や予算措置を拘束するものではありませんが、具体施策の進捗状況の努力目標として活用します。

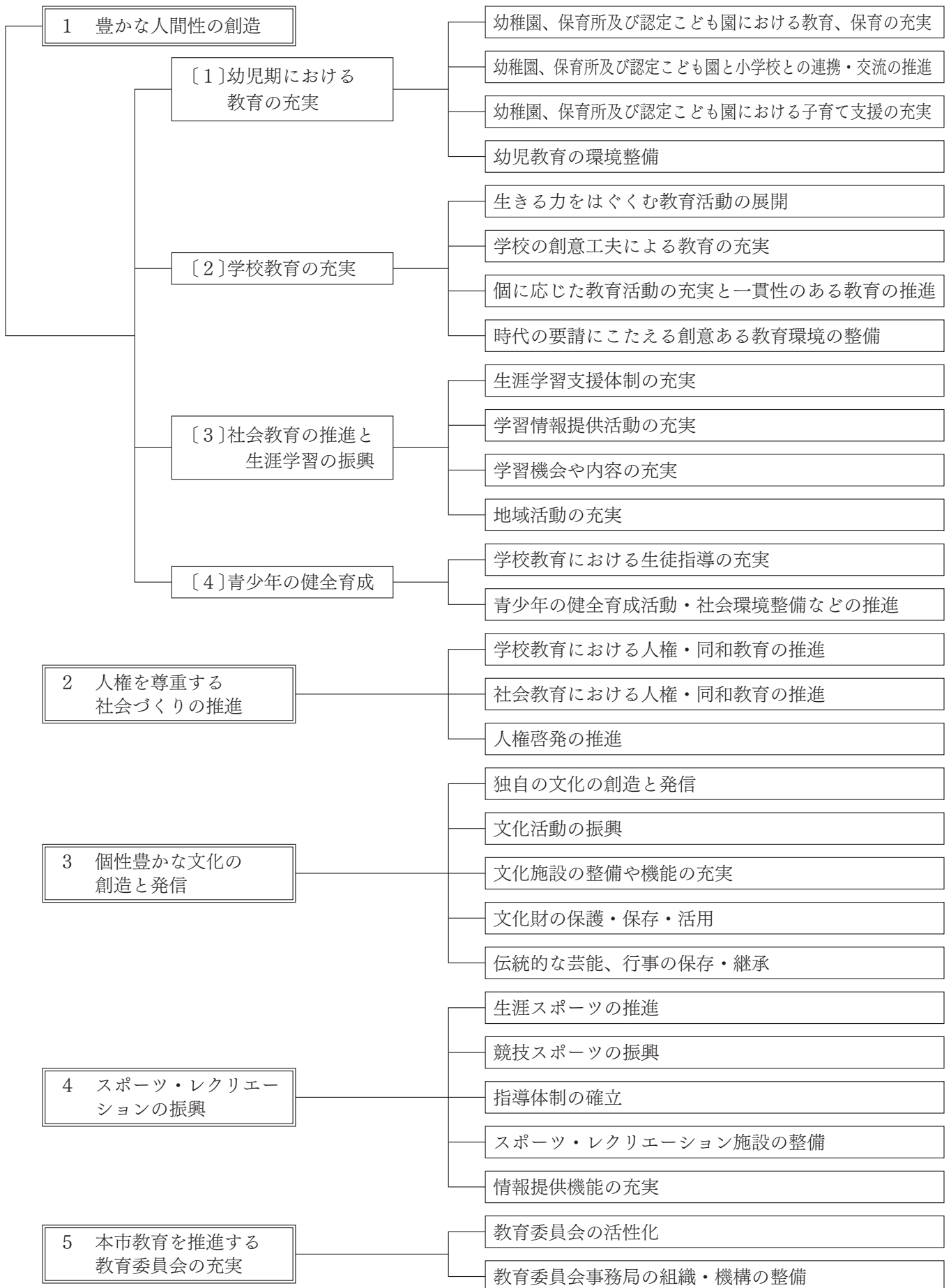
(4) 評価

指標として示したことを中心に、年度ごとにその進捗状況について、評価し、その展開の仕方について、必要な見直しを図ります。

(5) 計画の見直し

平成24年度から平成28年度までの第Ⅱ期基本計画を策定し、第Ⅰ期基本計画の進捗状況、国や県の動向、社会情勢の変化などを踏まえ、見直しを図りました。

(6) 重点施策の体系



6 平成28年度大分市学校教育指導方針

本市の目指す学校教育

確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく育成し、
自ら学び、自ら考える力などの生きる力をはぐくむ学校教育

本市の目指す子ども像

未来を切り拓く心豊かで
たくましい子ども

個性を發揮し、夢と希望をもって
主体的、創造的に生きる子ども

生涯にわたって学びつづける
基礎を身に付けた子ども

本市の重要課題と達成指標

- 幼児の豊かな育ちを促す保育力の向上と地域の特性をいかした幼稚園教育の推進
- I 学校、地域の実情に応じた小中一貫教育の推進
 - 【達成指標】 全中学校区での重点目標の設定と成果・課題の検証及び積極的な情報発信
- II 開かれた学校づくり、信頼される学校づくりの推進
 - 【達成指標】 学校経営計画表における全取組項目の評価 3 以上
- III 確かな学力の定着・向上
 - 【達成指標】 各種学力調査において、全ての実施教科の結果が全国平均以上
- IV 豊かな心をはぐくむ教育活動の充実
 - 【達成指標】 全小中学校における、道徳の授業公開及び指導主事を活用した授業研究の実施
- V 体力の向上と心身の健康の保持増進
 - 【達成指標】 新体カテスト（大分市）の平均が標準以上の割合 小学校 78%中学校 82%
- VI 一人一人の社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進
- VII 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
- VIII 豊かな人間性や社会性をはぐくむ生徒指導の充実
- IX 人権尊重の精神をはぐくむ教育活動の充実

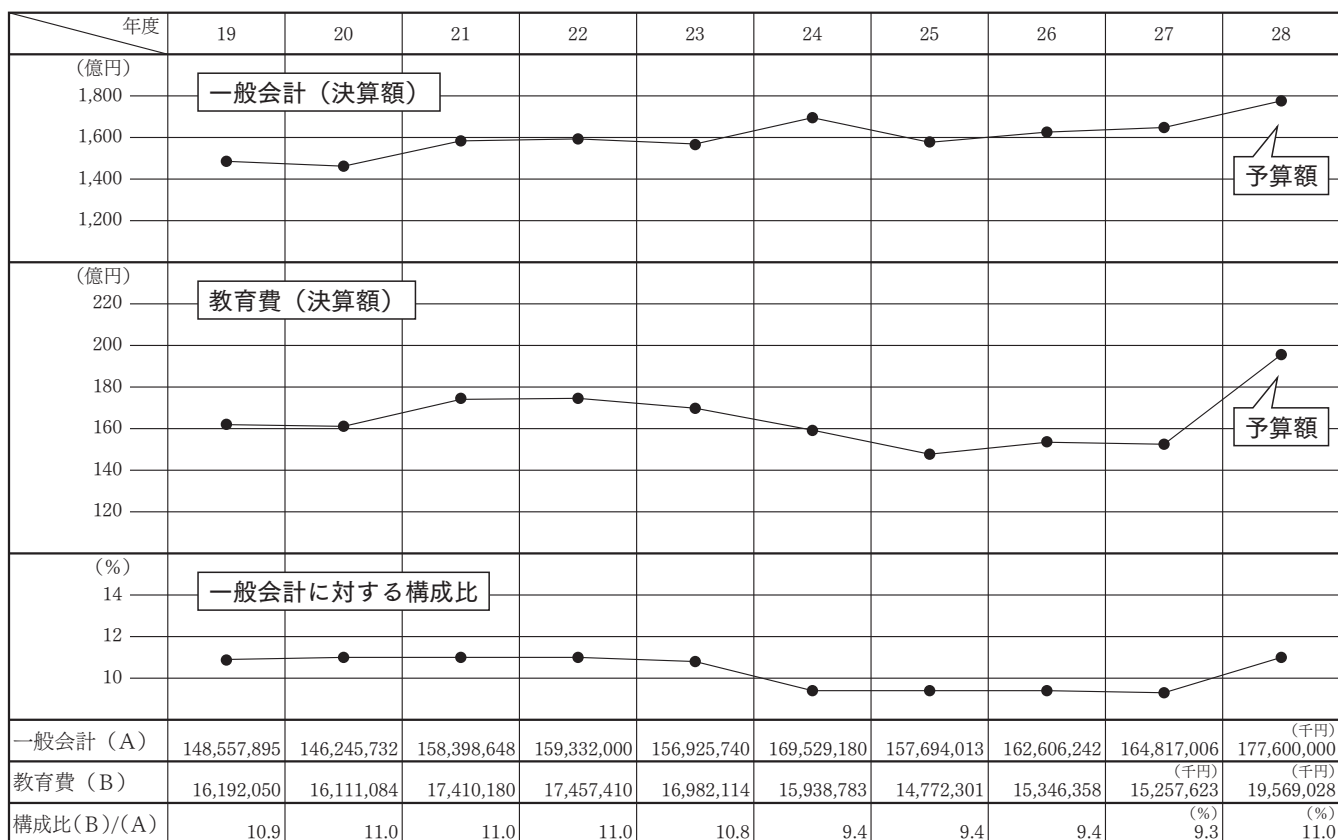
教育財政

1 平成28年度 教育委員会重点事業

(単位：千円)

事業名	事業費	主 な 内 容	担 当 課
小中学校適正配置計画事業	545	優先順位1に位置付けている碩田中学校区については、本市初となる施設一体型小中一貫教育校の開校準備を円滑に推進するため、碩田中学校区新設校開校準備委員会を組織して検討を進めており、平成29年4月の開校を目指す。 優先順位2に位置付けている神崎中学校区及び野津原中学校区については、平成27年度にそれぞれの校区の実施計画を策定しており、平成28年度以降は、新たな組織を2年間組織し、統合校の運営や統合準備に係る協議を行う。 また、優先順位3に位置付けている校区については、校区の状況に応じて関係者との意見交換等を行う。	教育企画課
幼児教育振興計画推進事業	37,203	子ども・子育て支援新制度が実施され、幼児期の教育に関する制度や給付のあり方が大きく変わる中、「大分市幼児教育振興計画」及び平成26年度に策定した「新制度開始に当たっての幼児教育の実施方針」に沿って、幼保小の連携、子育て支援事業、多年齢保育の拡大、幼稚園と保育所の一元化の推進、私立幼稚園子育て支援保育利用者補助事業、市立幼稚園における一時預かり事業の試行等の取り組みを実施し、幼児教育の充実を図る。	教育企画課
未来自分創造資金事業	2,750	高校に入学する中学校3年生及び高校生を対象とした贈与型奨学資金で、高校入学時に10万円、進級(卒業)時に5万円を贈与する。	教育企画課
教科指導マイスター派遣事業	14,249	経験豊富で実績のある退職教員を「教科指導員」として、各中学校に派遣し、教科指導に関する指導・助言を行い、教員の授業力を向上させることにより、生徒の学力の定着・向上を図る。	学校教育課
いじめ・不登校等未然防止対策事業	7,880	「Hyper-QU検査(心理検査)」を児童生徒に実施し、それにより得られたデータを活用することで、児童生徒の状態や学級の課題を客観的に把握し、以後の生徒指導や学級運営に役立て、いじめや不登校の未然防止を図る。	学校教育課
碩田中学校区新設校施設整備事業	5,108,271	小中学校適正配置基本計画に基づき、碩田中学校区内3小学校の統合を行い、施設一体型小中一貫教育校を創設することにより、生きる力をより効果的に育成するための環境を整備する。平成29年4月に義務教育学校である「大分市立碩田学園」として開校予定。	学校施設課
小中学校空調設備整備事業	18,216	児童や生徒に生理的、心理的に負担をかけない快適な教育環境は、学習面や健康面において効果があると考えていることから、普通教室に空調機を設置し、児童生徒の学習環境の改善を図る。	学校施設課
大在小学校施設整備事業	117,000	校舎の耐震診断の結果や耐用年数、児童数の推移等を総合的に勘案し、校舎等の改築を行うことで、施設の機能充実と教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
大在中学校施設整備事業	54,500	平成22年度の新南校舎完成に引き続き、北西校舎についても耐震診断結果や耐用年数、今後さらに増加する見込である児童数、校舎全体の状態等を総合的に勘案し、校舎の改築を行うことで、教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
幼稚園ホール室空調機設置事業	28,600	市立幼稚園において、日常の教育活動や各種行事が行われるホール室に空調機を設置することにより、教育環境の向上を図る。	学校施設課
大分っ子体カアップわくわく事業	2,762	体力・運動能力調査の分析において低い傾向にあるスピード・全身持久力・瞬発力の体力要素で構成される陸上運動・器械運動・体づくり運動の3領域の専門知識を持ったスポーツ人材を派遣し、体育授業を充実させることにより、体力の向上を図る。	スポーツ・健康教育課
運動部活動総合活性化事業	6,953	新たに設置した「大分市立中学校運動部活動外部指導者人材バンク」を専門的な指導者がいない学校が活用することにより、運動部活動の実施体制の整備を図るとともに、外部指導者への研修会、トップアスリート等による実技講習会や講演会を開催することで競技力・資質の向上を図り、総合的に部活動の活性化をめざす。	スポーツ・健康教育課
おおいたナイトスクール事業	3,300	大分市内居住者、または市内に勤務する人で、様々な理由で中学校に行けなかった人、また、小学校高学年から中学校程度の学習内容を学びたいという人に対して、学習の機会を提供する。	社会教育課
大友氏遺跡保存整備事業	1,767,427	わが国の中世を代表する貴重な歴史遺産である大友氏遺跡の保護・保存・活用を図る。 ・史跡の保存・整備を目的とした土地買上げ ・国指定史跡「大友氏遺跡」(大友氏館跡 中心建物部分)の確認調査 ・大友氏館庭園跡基本設計作成	文化財課
スクールソーシャルワーカー活用事業	45,447	不登校をはじめ、いじめ、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題への対応が求められる中、行政や関係機関と連携した相談活動など包括的な支援を行うため、スクールソーシャルワーカーを計画的に配置し、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけるとともに、学校における教育相談体制の整備、充実を図る。	大分市教育センター
まちなかアートフルロード推進事業	7,000	多くの賑わいが創出されている中心市街地(まちなか)をアートでも楽しみ、その賑わい効果を市美術館まで誘引するとともに、「アートのまち・大分」を市内外へアピールする。 【平成28年度の主な取組】 ・まちなかアート遊園地 ・県立美術館連携企画「生誕110年 佐藤敬展」	美術振興課

2 教育費の推移



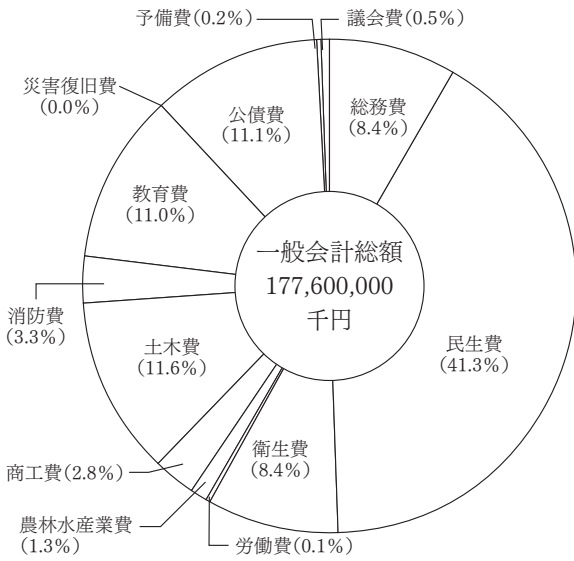
3 平成28年度教育費予算概要

(1) 費目別予算額 (10款 教育費)

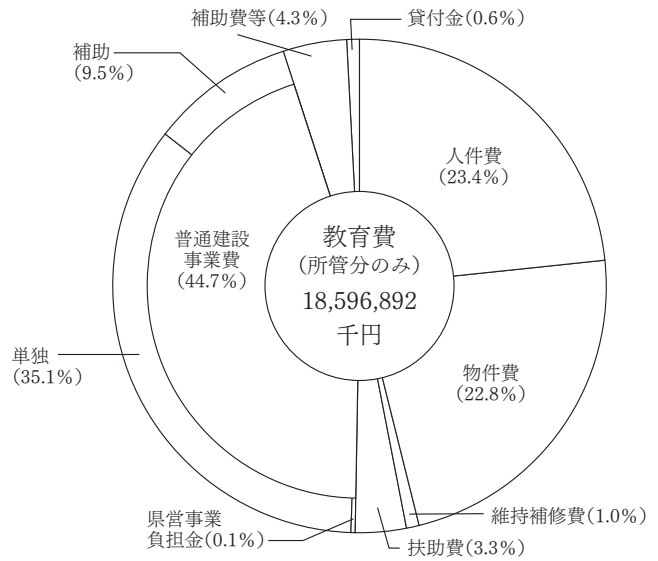
項	目	予算額(千円)	項	目	予算額(千円)
1 教育総務費	1 委員会費	9,129	5 社会教育費	1 社会教育総務費	177,091
	2 事務局費	1,640,306		2 文化財保護費	2,153,460
	3 教育指導費	433,466		3 エスベランサ・コレジオ費	42,335
	4 教職員研修費	544,539		4 公民館費(教育委員会所管外)	972,136
	5 教育施設整備費	18,216		5 青少年費	9,704
	計	2,645,656		6 少年自然の家費	208,845
2 小学校費	1 学校管理費	2,276,640		7 情報学習センター費	40,232
	2 教育振興費	361,230		8 歴史資料館費	131,279
	3 学校建設費	3,117,071		9 市民図書館費	324,875
	計	5,754,941		10 美術館費	481,349
3 中学校費	1 学校管理費	1,120,380		11 アートプラザ費	80,842
	2 教育振興費	338,916		12 海星館費	27,153
	3 学校建設費	2,280,700		13 いまいち山荘費	9,867
	計	3,739,996		計	4,659,168
4 幼稚園費	1 幼稚園費	1,160,373	6 保健体育費	1 保健体育総務費	194,695
		計		1,160,373	2 体育振興費
				3 学校保健費	76,148
				4 体育施設管理費	244,871
				5 体育施設整備費	77,511
				6 温水プール費	48,419
				7 南大分体育館費	130,829
				8 学校給食共同調理場費	595,562
				9 学校給食費	120,784
				計	1,608,894
			10款 教育費	合計	19,569,028
				合計(所管分のみ)	18,596,892

(2) 費目別構成比

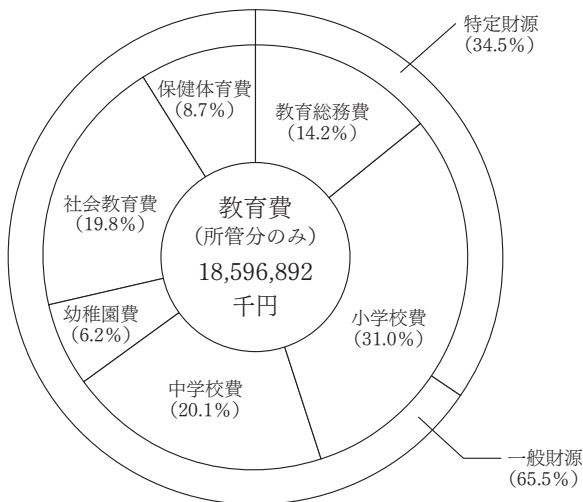
一般会計予算



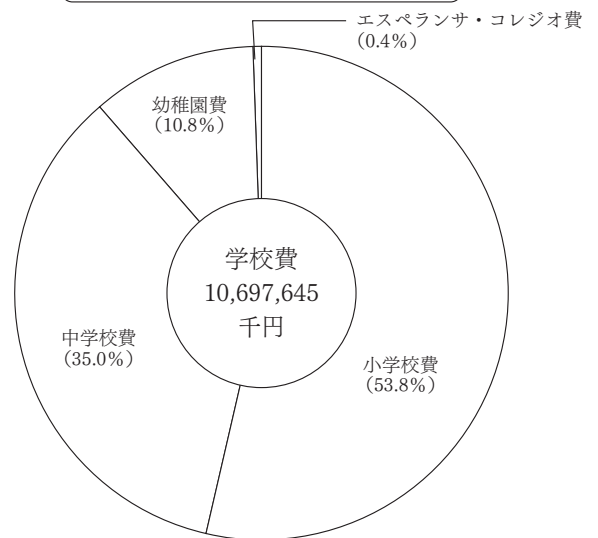
性質別構成比



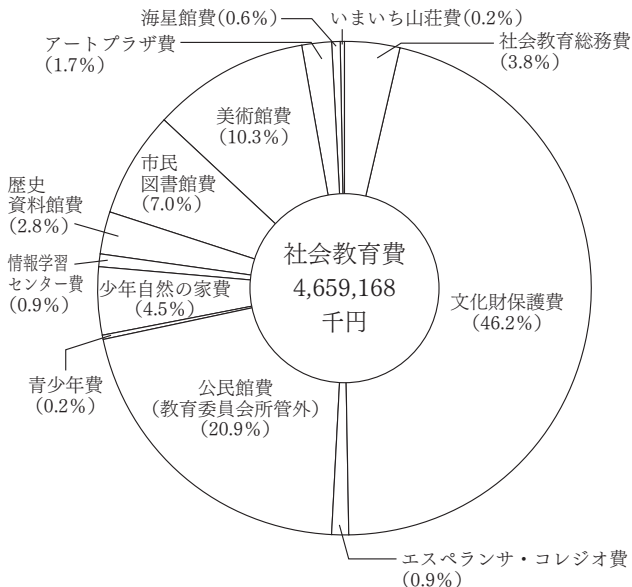
財源別・事業別構成比



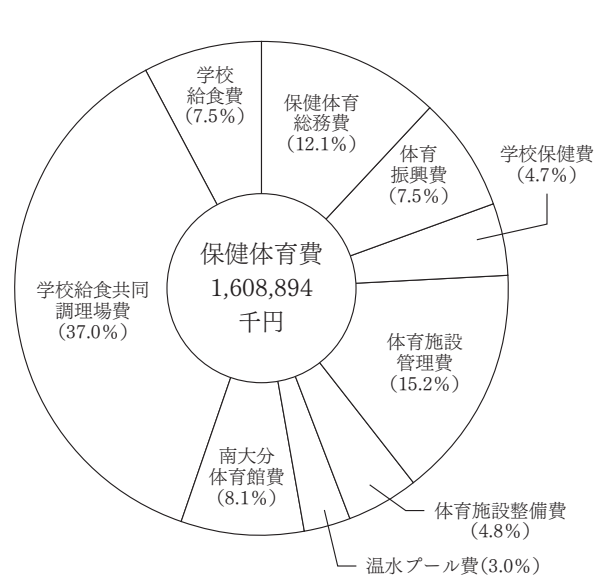
学校費構成比



社会教育費構成比



保健体育費構成比



学 校 施 設

1 学校教育環境

都市構造の変化や少子高齢化が進展する中、学校を取り巻く教育環境は、多様な変化に対応し得る弾力的な施設環境や健康的かつ安全な施設環境に整備するなど、望ましい機能を的確に把握し、改善・向上させていくことが求められている。

このような中、本市としても児童生徒数の減少や市街地整備の成熟度の違いなどにより小規模校や大規模校が生じ、教育環境の格差が拡大するなど新たな問題にも直面していることから、よりよい教育環境の構築に向けて学校適正配置の観点から児童数の推移、学校の規模、施設整備、敷地面積、学校運営などを視点に多面的な検討を進めているところである。

一方、ベビーブームによる児童生徒の急増に伴い大量に整備されてきた校舎などが、今後一斉に更新時期を迎えることから、建替及び長寿命化を組み合わせるなど、中・長期的な展望に立った計画的な施設整備が不可欠であることから、平成27年度に大分市教育施設整備保全計画を策定した。

また、余裕教室の活用については、少人数指導教室や特別活動室への利用など学校教育活動の場としての充実を推進するとともに、児童育成クラブや地域住民への開放も進める中、児童生徒数の増減、隣接校選択制等も踏まえ慎重に対応すべき状況となっている。

なお、学校施設の整備にあたっては、通常時における児童生徒の安全確保はもとより、災害時には学校施設が避難所として指定されるなど、地域のための防災拠点となることから、防災機能の強化の観点も求められている。

2 平成28年度主要な事業

(1) 碩田中学校区新設校施設整備事業

小中学校適正配置計画に基づき、碩田中学校区内3小学校（荷揚町小学校、中島小学校、住吉小学校）の統合を行い、碩田中学校を含めた、本市で初となる施設一体型小中一貫教育校を創設することにより、生きる力をより効果的に育成するための環境を整備する。

また、本校舎は、津波避難ビルとしての機能を有する高層の6階建ての建物である。

●平成28年度事業計画

碩田学園	新築	S6F RC3F	校舎、屋体等 21,711㎡
------	----	-------------	-------------------



碩田学園校舎完成予想図
(平成29年2月末完成予定)

(2) 小中学校空調設備整備事業

児童や生徒に生理的、心理的に負担をかけない快適な教育環境は、学習面や健康面において効果があると考えていることから、普通教室に空調機を設置し、児童生徒の学習環境の改善を図る。

平成28年度は、空調設備を整備するために必要な調査を行う。

(3) 校舎改築事業

よりよい教育環境の構築に向け、安全性の確保を最優先に、校舎等の改築・改修などにより、教育環境の整備・充実を図る。

●平成28年度事業計画

・グラウンド整備

大在小学校	グラウンド整備面積	10,850㎡
大在中学校	グラウンド整備面積	1,230㎡

(4) 幼稚園ホール室空調機設置事業

市立幼稚園において日常の教育活動や各種行事が行われるホール室に空調機を設置することにより、教育環境の向上を図る。

平成28年度は、13園のホール室に空調機を設置し、全園設置完了となる。

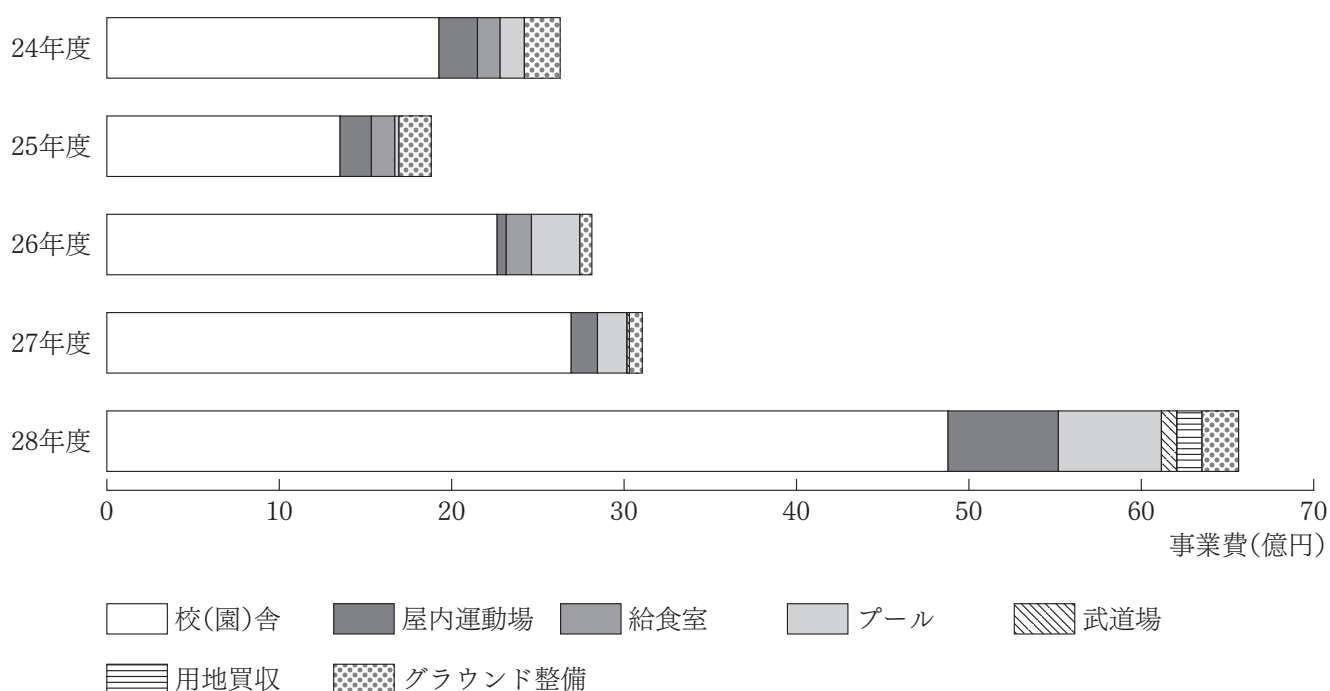
3 学校施設の整備状況

事業費の単位は千円

		24		25		26		27		28	
		校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費
小学校	校舎	61	1,537,006	61	1,071,247	61	1,752,569	61	1,854,452	60	2,967,005
	屋内運動場	8	222,777	11	165,399	4	27,372	5	74,904	1	329,957
	給食室	2	133,758	2	138,275	1	147,044				
	プール	7	136,919	4	16,850	6	196,714	5	139,714	4	408,163
	用地買収										
	グラウンド整備	14	184,923	3	171,402	3	64,661	1	62,986	1	105,875
	計		2,215,383		1,563,173		2,188,360		2,132,056		3,811,000
中学校	校舎	27	320,599	27	267,273	27	473,461	27	791,327	27	1,870,314
	屋内運動場	1	281	1	15,194	3	25,994	5	80,667	1	308,984
	給食室										
	プール	1	2,972	1	5,670	3	86,394	3	29,775	2	191,275
	武道場							1	11,678	1	88,627
	用地買収							1	2,695	1	145,000
	グラウンド整備	3	22,220	2	12,231			2	11,762	4	110,400
	計		346,072		300,368		585,849		927,904		2,714,600
幼稚園	園舎	6	71,985	4	18,969	28	40,122	28	51,925	27	52,000
	用地買収						3,407				
	計		71,985		18,969		43,529		51,925		52,000
合計			2,633,440		1,882,510		2,817,738		3,111,885		6,577,600

※平成28年度は計画分

4 学校施設整備事業費の推移



5 安全かつ機能的で豊かな学校 教育環境の創出

- ・学校安全対策緊急警報システムの点検整備
(小学校59校、幼稚園28園)
- ・建物定期点検
校舎等の建物・設備の定期的な点検整備
- ・遊具・体育器具等の安全管理の徹底

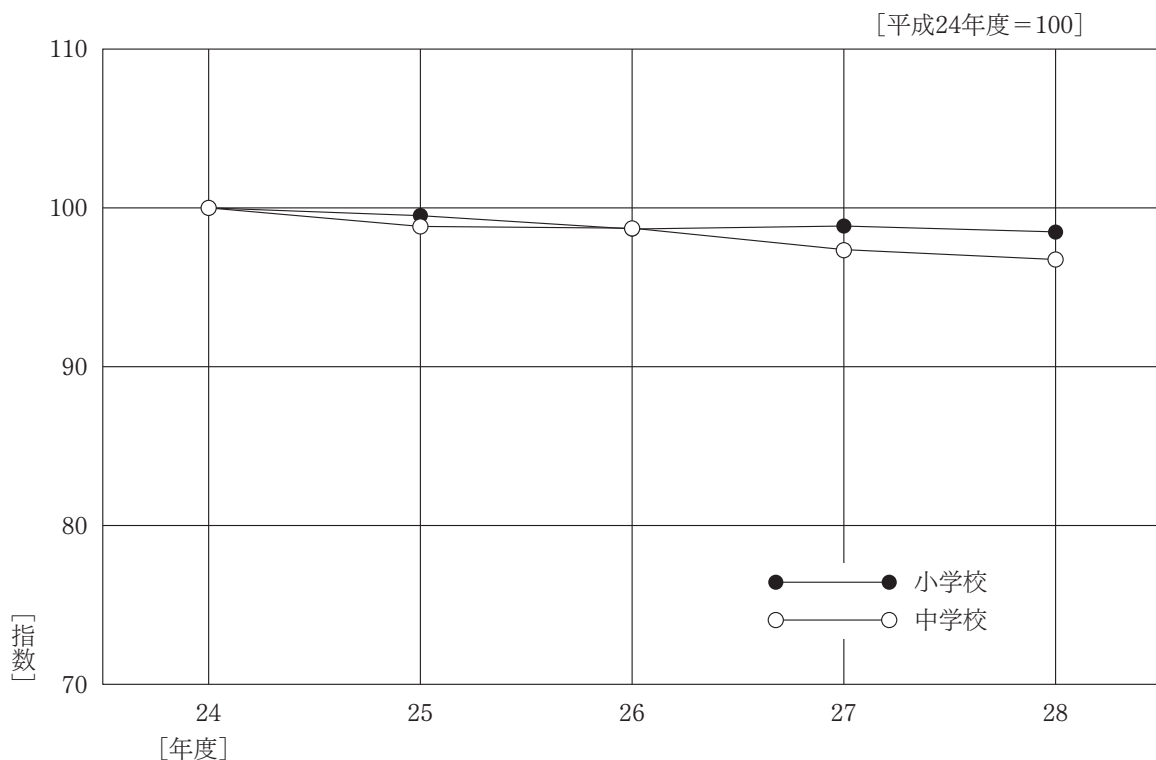
6 地域に開かれた学校づくり

- ・学校施設のバリアフリー化
(スロープ、手すり等の設置)
- ・学校施設の地域開放
(体育館等を社会教育団体等に貸出)
- ・地域連携施設の整備
(下郡小・明野東小・横瀬小・大在西小・上野ヶ丘中・神崎中)

7 児童・生徒数の推移

(国立・県立・私立を除く)

区 分		年 度				
		24	25	26	27	28
小学校	児童数 (人)	26,668	26,544	26,312	26,379	26,261
	比 率 (%)	100	99.54	98.67	98.92	98.47
中学校	生徒数 (人)	12,972	12,827	12,806	12,639	12,560
	比 率 (%)	100	98.88	98.72	97.43	96.82



幼児・児童・生徒・教員・学校一覧

1 幼児・児童・生徒

(1) 学校種別学級数、幼児・児童生徒数

(平成28.5.1現在)

区 分	学 校 数	学 級 数	児童生徒数
小 学 校	60(1)	1,007	26,261
中 学 校	29	432	12,560
幼 稚 園	28(1)	51	819
エスペランサ・コレジオ	1	23(コース)	279
総 数	118(2)	1,513	39,919

- ・()は休校・休園数
- ・小学校・中学校については、それぞれ小中一貫教育校を1校含む。
- ・小学校については分校を1校、中学校については分校を2校含む。

(2) 学年別学級数・児童生徒数

① 小学校

(平成28.5.1現在)

区 分	児 童 数	学 級 数
1 年	4,313	168
2 年	4,394	175
3 年	4,326	134
4 年	4,336	137
5 年	4,136	131
6 年	4,200	137
特別支援学級	556	125
合 計	26,261	1,007

- ・小中一貫教育校を1校含む。
- ・分校を1校含む。

② 中学校

(平成28.5.1現在)

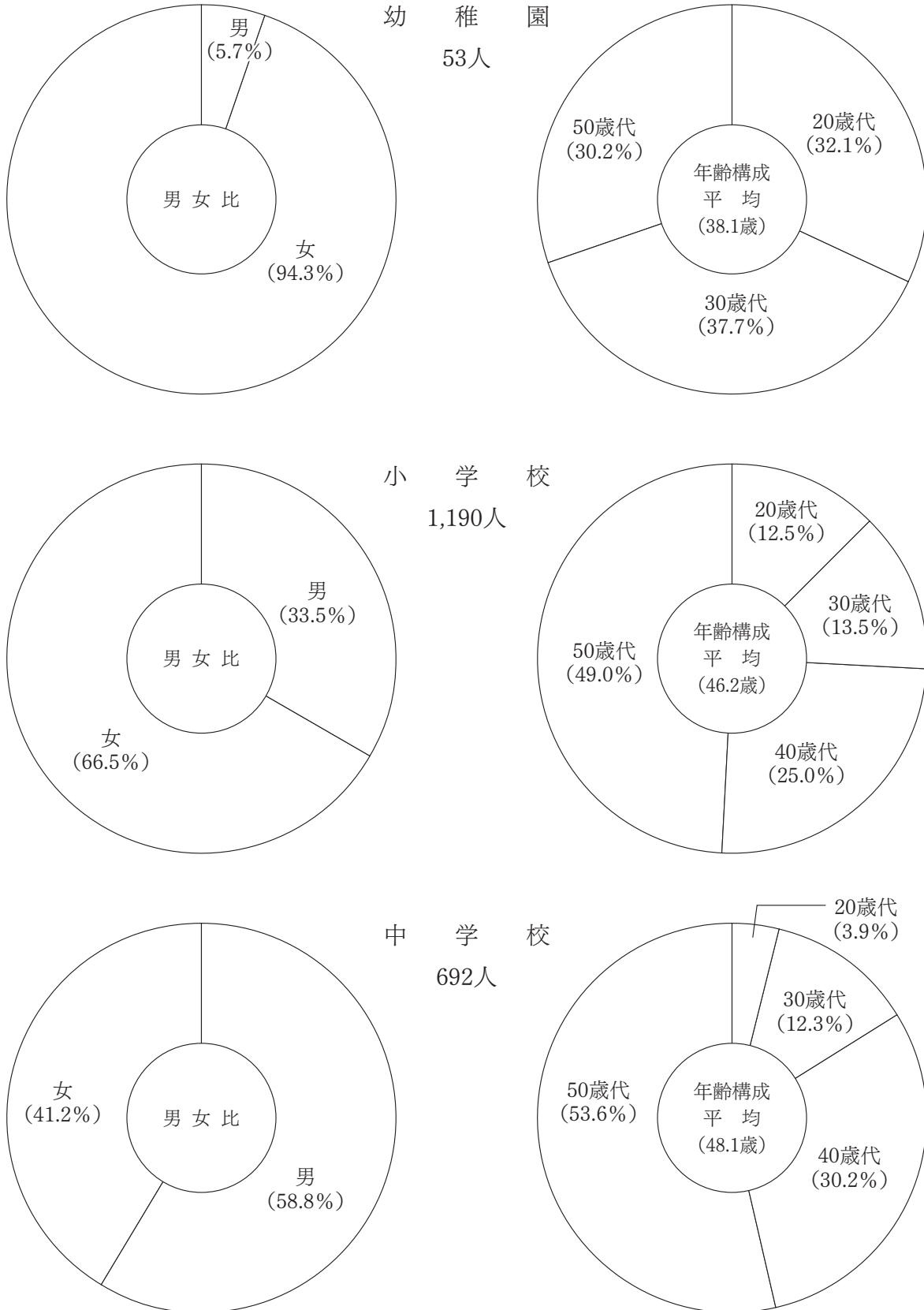
区 分	生 徒 数	学 級 数
1 年	4,041	146
2 年	4,061	113
3 年	4,247	119
特別支援学級	211	54
合 計	12,560	432

- ・小中一貫教育校を1校含む。
- ・分校を2校含む。

2 教 員

教員の年齢構成及び男女比

※校（園）長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭（再任用者及び臨時講師は含まず）



※年齢はH28年4月1日のもの

3 学 校 一 覧

(1) 幼 稚 園

(平成28.5.1現在)

番号	園 名	所 在 地	園児数	学級数	教員数	面 積(㎡)		開園年月日
						敷 地	園 舎	
1	金 池*	金池町3丁目1番84号	63(6)	4(1)	5	2,301	673	昭24. 4. 1
2	春 日 町*	西春日町1番48号	64(3)	4(1)	5	2,161	529	昭28. 4.25
3	南 大 分	奥田772番地の1	16	1	2		396	大15. 4.15
4	城南が丘	永興565番地の2	9	1	2	1,536	483	昭46. 4. 1
5	豊 府	羽屋33番地	29	1	2	5,672	568	昭50. 4. 1
6	滝 尾*	羽田515番地の1	59(4)	3(1)	4	2,842	792	昭26. 4.18
7	東 大 分	萩原1丁目10番7号	20	1	2	2,471	441	昭23. 4.23
8	桃 園	山津町2丁目5番32号	34	2	3	1,777	479	昭50. 4. 1
9	津 留	東津留1丁目4番1号	24	1	2	2,360	690	昭48. 4.13
10	舞 鶴*	西浜2番1号	49(4)	3(1)	4	2,500	494	昭52. 4.18
11	明 野	明野東5丁目12番3号	12	1	2	5,315	582	昭51. 4. 1
12	別 保	森町963番地の3	20	1	2	1,808	361	昭54. 4.17
13	明 治	猪野22番地の1	26	1	2	2,604	556	昭50. 4. 1
14	高 田*	下徳丸38番地の4	61	3	4	2,598	364	昭51. 4.19
15	松 岡*	松岡5047番地	65	4	5		584	昭50. 4. 1
16	戸 次	中戸次4250番地	10	1	2	2,574	553	昭49. 4. 1
17	判 田	中判田1810番地	15	1	2	5,197	528	昭51. 4. 1
18	東 植 田	田尻512番地の2	12	1	2	2,832	357	昭31. 4.23
19	植 田	木上440番地の1	18	1	2	2,143	484	昭31. 4. 1
20	賀 来	賀来80番地	20(3)	2(1)	3	2,582	434	昭31. 4.23
21	敷 戸	敷戸南町9番1号	9	1	2	4,712	600	昭51. 4.19
22	宗 方*	松が丘1丁目24番2号	41(5)	3(1)	4	2,100	484	昭50. 4. 1
23	寒 田	寒田624番地の1	20(3)	2(1)	3	3,352	492	昭53. 4. 1
24	大 在	横田1丁目15番16号	31	2	3	2,518	454	昭28. 4.20
25	坂ノ市	坂ノ市中央5丁目8番30号	34	2	3	1,532	484	昭45. 4.13
26	こうざき	本神崎945番地の2	H28年度休園				144	昭47. 4.13
27	佐 賀 関*	佐賀関1104番地	12	2	2		203	昭38. 1.12
28	野 津 原*	野津原1731番地の3	46	2	4	4,935	856	昭57. 4. 1
計	28園(うち休園1園)		819(28)	51(7)	78	70,422	14,065	

- ・※印は、2年制保育を導入または試行している園
- ・() は特別な支援を要する幼児内数
- ・園舎面積には一時使用分も含む
- ・※教員数には学校基本調査における定員内臨時を含む

学 校 一 覧

(2) 小 学 校

番号	学校名	所在地	児童数	学級数	県 費 職 員				
					校長・教諭等 校 教頭	養護教諭	栄養教諭	事務職員	栄養職員
1	金池	金池町3丁目1番90号	753 (11)	25 (2)	32	1		1	1
2	長浜	長浜町2丁目6番25号	274 (5)	11 (2)	14	1		1	
3	荷揚	荷揚町3番49号	159	6	10	1			
4	中島	中島西2丁目1番52号	290 (12)	14 (3)	21	1		1	
5	春日	西春日町1番48号	622 (12)	22 (2)	31	1		1	1
6	大道	大道町2丁目9番57号	464 (17)	18 (4)	24	1		1	
7	西の台	にじが丘3丁目1717番地の1	962 (6)	32 (2)	40	2		1	1
8	南大分	奥田772番地の1	707 (17)	25 (3)	32	1		1	1
9	城南	永興492番地の1	512 (11)	20 (2)	25	1		1	1
10	荏隈	荏隈1380番地	383 (10)	16 (2)	20	1		1	
11	豊府	羽屋13番地の1	923 (19)	30 (3)	41	2		1	1
12	八幡	生石82番地の1	167 (5)	7 (1)	10	1			
13	神崎	神崎1798番地	35	4	6	1			
14	滝尾	羽田515番地の1	794 (29)	29 (5)	41	2	1	1	
15	下郡	下郡北3丁目17番23号	889 (15)	29 (3)	38	2		1	1
16	森岡	曲1041番地の2	210 (5)	10 (2)	13	1			
17	東大分	萩原1丁目10番30号	485 (12)	19 (2)	25	1		1	1
18	日岡	日岡2丁目2番1号	403 (11)	16 (3)	21	1		1	
19	桃園	山津町2丁目7番1号	466 (9)	17 (2)	22	1	1	1	1
20	津留	東津留1丁目4番1号	474 (19)	19 (3)	24	1		1	1
21	舞鶴	西浜2番1号	297 (12)	15 (3)	19	1		1	
22	住吉	泉町8番41号	214	9	14	1			
23	明野	明野南2丁目6番1号	495 (6)	19 (2)	27	1	1	1	
24	明野	東明野東3丁目2番1号	352 (10)	15 (2)	19	1		1	
25	明野	北明野北4丁目10番1号	598 (17)	23 (3)	28	1		1	1
26	三佐	三佐5丁目6番8号	274 (6)	13 (2)	17	1		1	
27	鶴崎	南鶴崎3丁目3番1号	325 (9)	15 (2)	21	1		1	1
28	別保	森町963番地の1	1,027 (27)	36 (5)	45	2	1	1	
29	明治	猪野74番地	996 (15)	34 (3)	42	2		1	1
30	明治	北小池原428番地の1	631 (16)	23 (3)	30	1	1	1	
31	高田	下徳丸38番地の2	432 (11)	16 (2)	20	1		1	
32	川添	宮河内4566番地	161 (4)	7 (1)	11	1			
33	松岡	松岡5047番地	1,013 (9)	34 (2)	43	2		1	1
34	戸次	中戸次4280番地	375 (8)	15 (2)	20	1		1	
35	上戸	端登1792番地	42	4	6	1			
36	吉野	辻654番地	236 (5)	11 (2)	14	1		1	
37	竹中	竹中2821番地の1	34	4	7	1			
38	判田	中判田1818番地	760 (4)	26 (2)	33	1		1	1
39	東植	田尻499番地の1	572 (7)	20 (2)	26	1		1	1
40	植田	木上433番地の1	498 (11)	20 (3)	26	1		1	1
41	賀来	賀来68番地の2	616 (15)	22 (2)	27	1		1	1
42	敷戸	敷戸北町12番1号	303 (7)	13 (2)	17	1		1	
43	敷戸小学校はばたき分校	芳河原台11番27号	9 (9)	3 (3)	6				
44	鴛野	鴛野108番地の1	279 (6)	14 (2)	19	1		1	
45	宗方	松が丘1丁目24番1号	496 (13)	20 (3)	27	1		1	1
46	横瀬	横瀬1109番地の1	349 (4)	16 (3)	20	1			
47	横瀬	西横瀬2469番地	173 (8)	9 (2)	13	1			
48	寒田	寒田684番地の4	610 (13)	22 (2)	27	1		1	1
49	田尻	田尻1250番地	451 (4)	16 (2)	20	1		1	
50	大在	横田1丁目15番58号	975 (27)	34 (5)	44	2		1	1
51	大在	西角子原1丁目4番41号	989 (23)	33 (4)	42	2		1	1
52	丹生	佐野2660番地の2	165 (7)	8 (2)	11	1			
53	小佐井	小佐井3丁目1番18号	359 (5)	15 (1)	19	1		1	
54	坂ノ市	坂ノ市中央5丁目8番1号	760 (8)	25 (2)	32	1		1	1
55	こうざき	本神崎945番地の2	151	6	10	1			
56	佐賀	佐賀関1104番地	92 (1)	7 (1)	10	1			
57	野津原東部	野津原1774番地の1	128 (2)	7 (1)	10	1			
58	野津原中部	竹矢2108番地の1	42 (2)	6 (1)	8	1			
59	野津原西部	上詰704番地の1	10	3	5	1			
60	一尺屋	一尺屋2368番地の1	平成13年4月から休校						
計	60校(うち休校1校、分校1校)		26,261 (556)	1,007 (125)	1,325	67	5	43	23

・小中一貫教育校が1校含まれている

・学級数は実学級数

・() は特別支援学級在籍児童内数

・教諭等には主幹教諭・指導教諭を含む

・各職には学校基本調査における定員内臨時を含む

学 校 一 覧

(平成28.5.1現在)

市 費 職 員				職員計	面 積 (㎡)					プールの施設		開校年月日
養護教諭	事務職員	学校主事	給食調理員		敷 地		建 物			25m	小プール	
					校 地	グラウンド	校 舎	屋内運動場	給食施設			
		1	5	41	16,936	6,802	5,754	886	130	○	○	明20. 6.19
		1	2	19	23,186	12,672	2,781	886	130	○	○	昭26. 4. 1
		1	2	14	7,375	3,778	3,637	1,075	132	○	○	明 5. 8. 7
		1	4	28	11,862	7,249	3,696	886	127	○	○	大13. 4. 1
		1	4	39	11,494	4,389	6,102	881	373	○	○	明 8. 4.17
		1	4	31	16,589	8,550	6,062	886	360	○	○	大13. 4. 1
		2	6	52	31,303	12,653	5,837	1,049	150	○	○	平 3. 4. 1
		1	5	41	14,530	10,742	6,362	1,070	394	○	○	明 9. 2
		1	4	33	20,233	10,935	5,236	1,003	126	○	○	昭44.10.25
		2	4	28	21,861	13,990	4,281	886	177	○	○	昭56. 4. 1
		1	6	52	21,091	8,823	6,598	1,049	190	○	○	昭49. 4.11
		1	2	14	13,496	6,549	2,875	886	131	○	○	明 8. 9.20
		1	2	10	15,277	4,232	1,572	886	80	○	○	明 8. 4. 8
		1	5	51	20,622	9,931	4,932	886	170	○	○	明 9. 3. 5
		2	6	50	27,001	13,222	6,649	1,215	400	○	○	平13. 4. 1
		1	2	17	25,746	11,866	2,641	700	107	○	○	昭51. 4. 1
		1	5	34	14,746	9,048	4,575	886	129	○	○	明 7. 5. 1
		1	4	28	14,599	5,493	4,702	1,215	129	○	○	明 5. 9.16
		1	4	31	21,368	9,220	3,824	973	168	○	○	明 8. 1
		1	5	33	14,017	6,792	5,152	946	158	○	○	昭 6. 4.10
		1	4	26	17,167	9,432	4,257	886	157	○	○	昭51. 4. 1
		1	2	18	16,204	9,774	2,832	886	125	○	○	昭32. 4. 1
		2	4	36	29,067	15,628	4,348	1,215	102	○	○	昭46. 4. 8
		1	4	26	22,183	12,626	4,851	919	110	○	○	昭47. 4. 1
		1	5	37	37,173	11,829	4,839	886	129	○	○	昭50. 4. 1
		1	3	23	21,746	13,340	3,109	919	76	○	○	明 7. 1.19
		1	4	29	15,474	9,418	5,035	919	360	○	○	明 5. 1.16
		2	6	57	22,972	11,536	6,168	886	175	○	○	明 8. 5. 4
		1	6	53	17,433	4,346	4,784	1,049	175	○	○	明42. 1.10
		1	5	39	21,615	11,669	5,064	886	175	○	○	昭58. 4. 1
		1	4	27	13,566	7,690	3,454	886	130	○	○	明 6. 8.15
		1	2	15	29,865	9,921	4,263	886	131	○	○	明 7. 1. 7
		1	6	54	24,236	15,413	6,215	886	153	○	○	明 8.10. 6
		2	4	28	19,333	6,422	4,352	886	155	○	○	明 6. 6
		1	2	10	9,707	5,858	1,803	484	80	○	○	明 6. 8
		1	2	19	16,256	8,186	3,202	886	113	○	○	明 8. 2.17
		1	2	11	12,599	6,295	2,044	600	80	○	○	明 6. 3. 1
		2	5	43	33,888	15,083	5,215	886	121	○	○	明 7. 9
		1	5	35	15,015	8,968	4,307	946	104	○	○	明10.11
		1	4	34	22,053	9,216	4,774	886	110	○	○	明 7. 4
		1	5	36	13,096	6,472	3,302	886	96	○	○	明 8. 3.13
		1	4	24	30,339	8,968	5,182	1,049	120	○	○	昭47. 4. 1
		1		7	522		282					平27. 4. 1
		1	4	26	23,427	11,081	3,668	886	157	○	○	昭54. 4. 1
		1	4	35	26,225	11,253	4,943	886	125	○	○	昭50. 4. 1
		1	4	27	30,588	13,031	4,589	886	158	○	○	昭52. 4. 1
		1	2	17	25,073	14,752	4,869	886	150	○	○	昭63. 4. 1
		1	4	35	25,129	11,055	4,537	886	157	○	○	昭53. 4. 1
		2	4	28	40,643	15,464	4,003	886	177	○	○	昭55. 4. 1
		1	6	55	26,450	15,131	1,945	886	181	○	○	明 7. 1
		2	6	54	27,182	13,110	7,498	1,215	425	○	○	平17. 4. 1
		1	2	15	16,136	7,700	2,700	894	100	○	○	明 7. 3.15
		1	4	26	18,517	14,254	2,238	886	205	○	○	明 7. 7. 7
		2	5	42	17,404	10,104	5,779	700	373	○	○	明41. 4. 1
		1		12	12,933	7,336	1,926	640		○		明 7. 1
		1		12	13,985	4,925	3,026	894		○	○	明 8. 2
		1		12	12,694	7,602	2,045	795		○	○	明 7. 2
		1		10	12,093	6,834	1,449	495		○	○	明 8. 3
		1		7	9,001	3,050	466	378		○		明11.10.16
					4,993	2,235	869	589				明11. 5. 1
		69	214	1,746	1,167,314	563,943	243,500	52,456	8,946	58	56	

- ・給食調理員の欄の《 》内の数字は計に含まない
- ・グラウンド面積は、校地面積の内数
- ・校舎面積には一時使用分も含む

学 校 一 覧

(3) 中 学 校

番号	学校名	所在地	生徒数	学級数	県 費 職 員				
					校長・ 教頭・教諭等	養護教諭	栄養教諭	事務職員	栄養職員
1	碩田	泉町8番41号	344 (5)	12 (2)	22	1	1	8	
2	上野ヶ丘	上野町4番5号	467 (10)	16 (2)	28	1		1	
3	王子	南春日町6番1号	544 (5)	18 (2)	33	1		1	
4	大分西	高崎2丁目20番1号	451 (4)	16 (2)	28	1		1	
5	南大分	奥田754番地の1	791 (13)	24 (2)	44	2		1	
6	城南	荏隈754番地の19	422 (3)	15 (2)	26	1		1	
7	滝尾	羽田349番地	968 (17)	31 (3)	53	2		1	
8	城東	牧上町14番19号	655 (10)	20 (2)	39	1		1	
9	原川	寺崎町1丁目10番1号	442 (8)	15 (2)	29	1		8	
10	明野	明野南3丁目7番1号	733 (13)	24 (3)	46	2		1	
11	鶴崎	皆春1200番地の1	697 (15)	23 (2)	43	1		1	3
12	大東	横尾2843番地の4	1,023 (9)	32 (2)	56	2		1	
13	東陽	下徳丸197番地の1	373 (12)	14 (2)	26	1		8	
14	戸次	中戸次4508番地の1	303 (5)	10 (1)	19	1		1	
15	吉野	辻812番地	138 (1)	6 (1)	11	1			
16	竹中	竹中3621番地	17	3	8				
17	竹中中学校二豊学園分校	端登5番地	6 (1)	3 (1)	11	1			
18	判田	中判田2254番地	424 (4)	14 (1)	25	1		1	
19	植田	市589番地の2	405 (5)	14 (2)	25	1		1	
20	植田東	寒田1369番地の1	511 (15)	18 (3)	34	1		8	
21	植田東中学校はばたき分校	芳河原台11番27号	5 (5)	3 (3)	6	1			
22	植田西	田原378番地	260 (3)	11 (2)	21	1		8	
23	植田南	田尻123番地の1	585 (2)	18 (1)	33	1		1	3
24	賀来	賀来101番地の3	324 (14)	13 (3)	23	1		1	
25	大在	政所2602番地12	870 (19)	28 (3)	49	2		1	
26	坂ノ市	坂ノ市南2丁目9番72号	563 (8)	19 (2)	32	1		1	
27	神崎	本神崎480番地	96 (1)	4 (1)	9	1			
28	佐賀関	佐賀関2の115番地の2	65 (2)	4 (1)	9	1			
29	野津原	野津原2978番地の13	78 (3)	4 (1)	10	1			
計	29校(うち分校2校)		12,560 (212)	432 (54)	798	33	1	57	6

・小中一貫教育校が1校含まれている
 ・() は特別支援学級在籍生徒内数
 ・碩田中学校は仮設校舎

・教諭等には主幹教諭・指導教諭を含む数
 ・各職には学校基本調査における定員内臨時を含む

(4) エスペランサ・コレジオ

(平成28.5.1現在)

番号	学校名	所在地	生徒数	コース数	市 費 職 員				面積 (㎡)	
					校長・副校長	事務職員	講師	計	敷地	校舎
1	エスペランサ・コレジオ	東鶴崎1丁目1番5号	279	23	2	2	24	28	3,094	340

(開校年月日 昭43.4.1)

(平成28.5.1現在)

市 費 職 員				職員計	面 積 (㎡)						プール 施設 25m	開校年月日
養護教諭	事務職員	学校主事	給食調理員		敷 地		建 物					
					校 地	グラウンド	校 舎	屋内運動場	武道場	給食施設		
		1		33	21,913	10,806	4,461			371	○	昭22. 4.28
		1		31	23,808	14,303	6,267	1,209		371	○	昭22. 5. 5
		2		37	28,916	14,871	6,616	1,860		450	○	昭22. 4.23
		1		31	33,135	13,333	5,135	1,009		371	○	昭62. 4. 1
		2		49	19,453	10,826	6,641	1,020		371	○	昭22. 4. 1
		1		29	20,272	11,972	5,064	1,014		387	○	昭51. 4. 1
		1		57	23,467	8,997	7,283	1,020		371	○	昭22. 5. 1
		1		42	31,542	15,992	7,138	1,476		371	○	昭22. 4. 5
		2		40	28,719	17,280	6,200	980		371	○	昭56. 4. 1
		1		50	48,042	29,763	7,685	1,053		450	○	昭47. 4. 1
		1		49	29,710	19,708	7,288	1,209		371	○	昭26. 9. 1
		2		61	25,818	11,944	6,425	980		371	○	昭25.12.20
		1		36	29,334	16,158	5,986	1,209		371	○	昭63. 4. 1
		1		22	24,313	17,605	3,857	981		371	○	昭22. 4.23
		1		13	30,261	10,183	2,817	886		371	○	昭22. 4.29
1		1		10	22,807	9,061	1,717	886		371	○	昭22. 4.25
				12	11,160	5,115	1,456	596			○	平24. 4. 1
		1		28	23,123	12,500	5,084	1,138		371	○	昭22. 4.14
		1		28	22,222	11,847	5,227	1,209		450	○	昭25. 6.20
		2		45	25,892	14,090	5,979	886		371	○	昭50. 4. 1
				7	520		281					平27. 4. 1
		2		32	26,999	16,365	6,502	886		371	○	昭53. 4. 1
		1		39	28,782	18,838	6,026	1,020		371	○	昭57. 4. 1
		1		26	16,790	9,097	4,180	981		371	○	昭22. 4.23
		1		53	26,822	16,440	7,523	1,011		371	○	昭22. 5. 3
		1		35	30,506	15,972	5,460	1,098		371	○	昭22. 4.28
		1		11	21,333	13,674	3,500	993		400	○	昭22. 5. 3
		1		11	20,603	13,454	4,241	1,000		356	○	昭22. 5. 6
		1		12	29,264	14,389	2,769	869		400	○	昭22. 5. 3
1		33		929	725,526	394,583	148,808	28,479		10,313	28	

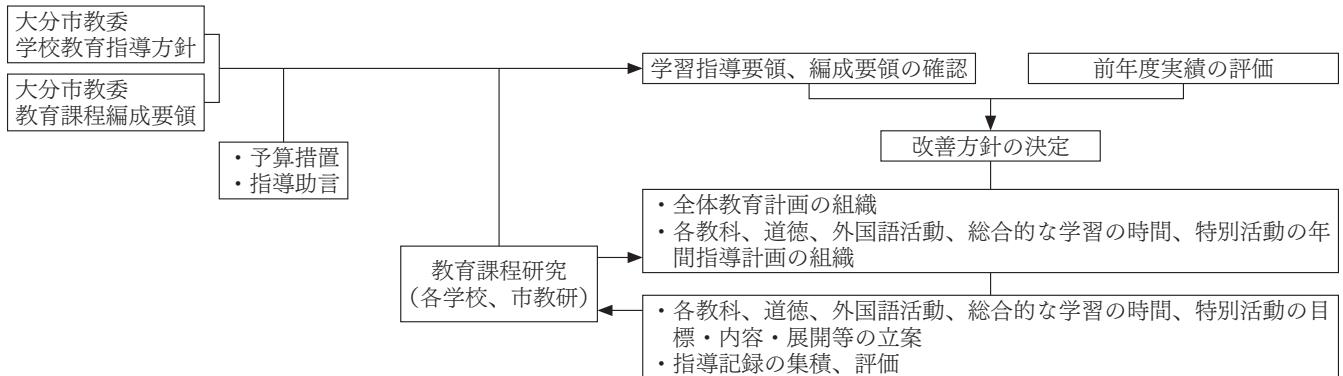
- ・グラウンド面積は、校地面積の内数
- ・校舎面積には一時使用分も含む

学 校 教 育

1 教育課程の改善と充実

大分市学校教育指導方針、教育課程編成要領等に基づき、各学校において地域社会や学校の特性をいかし、創意工夫をいかした特色ある教育課程の編成・実施及び改善にいかす評価に努める。

(1) 教育課程改善の進め方



(2) 小中一貫教育

大分市教育委員会では、子どもたちの生きる力の育成を目指し、小中学校の教職員が共通の教育観・指導観をもち、義務教育9年間を見通した系統的な教育を行う小中一貫教育を市内全中学校区において推進している。

また、研究する学校を段階的に指定し、本年度は、小中一貫教育校賀来小中学校及びモデル校、合計11中学校区32小中学校において、学校・地域の実情に応じた小中一貫教育の研究を推進している。

【平成28年度の重点】

○重点目標の設定と成果・課題の検証及び積極的な情報発信

- ・校区の小中一貫教育の重点目標を設定し、取組を焦点化する。
- ・設定した重点目標の達成状況を把握するうえから、各種アンケート調査等を計画的に実施するなどして成果や課題の検証を行い、取組を改善する。
- ・小中一貫教育の取組状況や成果・課題の検証結果等を学校公開や懇談会、学校ホームページや広報紙等あらゆる機会を通じて、家庭や地域社会へ積極的に情報発信する。

【併設型小中一貫教育】

○賀来小中学校

<主な取組内容>

- ・9年間を見通した系統的な教育課程の編成・実施 ・前期、中期、後期の3段階に応じた教育活動
 - ・第1学年から英語科を実施 ・中期での一部教科担任制の実施 ・キャリア教育の推進
 - ・公開研究発表会の開催 ・大分市版コミュニティ・スクールの導入
- ※教育課程特例校として文部科学大臣より認可（平成20年10月16日）

【連携型小中一貫教育】

○各中学校区

<共通の取組内容>

- ・年間指導計画に位置付けた「小中合同授業研究会」を通じた授業改善
- ・全校または特定の学年・集団での児童生徒の合同行事、交流行事の実施
- ・中学校区で9年間を見通した学習・生活のきまりの活用及び改善

〔○碩田中学校区 ○野津原中学校区 ○鶴崎中学校区〕（1中複数小連携型モデル校）

〔○植田東中学校区 ○大在中中学校区 ○坂ノ市中学校区〕

〔○吉野中学校区 ○竹中中学校区 ○神崎中学校区〕（1中1小連携型モデル校）

〔○佐賀関中学校区〕

<主な取組内容>

- ・学校・地域の特色をいかした系統的な教育課程の編成
- ・小中学校間での乗り入れ授業の実施
- ・公開研究発表会を通じた成果の還元
- ・大分市小中一貫教育推進協議会への参加（年間2回開催）



神崎中学校区の合同海岸清掃の様子

(3) 大分っ子基礎学力アップ推進事業

① 学力調査の実施状況

児童生徒の学力の状況を客観的に把握し、各学校における指導の工夫改善にいかす。

名 称	学 年	教 科
大分市標準学力調査	小学校4年	国語、算数、理科
	中学校1年	国語、数学、理科、英語

※その他、国、県で実施している調査

全国学力・学習状況調査	小学校6年	国語、算数
	中学校3年	国語、数学
大分県学力定着状況調査	小学校5年	国語、算数、理科
	中学校2年	国語、数学、理科、英語

② 大分っ子学習力向上推進事業

児童一人一人に確かな学力をはぐくむことを目指して、市内の小学校において、教科指導における個に応じたきめ細かな指導を行うための非常勤講師と、特定小規模校（複式学級がある小学校）に、学年別の指導や課題別の指導を行う非常勤講師を大分市独自で採用し、申請のあった学校に配置する。

ア 小学校での算数、国語等の教科指導における個別指導や習熟度別指導

（小学校に20名の非常勤講師を配置）

イ 小学校の複式学級における学年別の指導や課題別の指導

（2複式学級を有する小学校に5名の非常勤講師を配置）

③ 学校研究の助成

自ら学ぶ力の育成を図る教育活動の充実を目指し、教科指導の在り方等について研究を深め、基礎学力向上研究推進校の児童生徒の確かな学力の向上に資するとともに、公開授業研究会等を通し、その成果の普及に努め、本市児童生徒の学力向上に向けての取組の充実に資する。

事 業 名 等	指 定 学 校 名	備 考
大分市基礎学力向上研究推進校	南大分小学校、高田小学校、滝尾小学校、田尻小学校 戸次中学校、城東中学校	市指定

(4) 特別支援等教育活動サポート事業

大分市独自で補助教員を配置し、教育的配慮の必要な児童生徒や学校になじめない児童生徒等への支援を行うなど、一人一人によりいっそう行き届いた教育の実現を図っている。

補助教員は、次のような児童生徒が在籍する学級や学校への支援を行っている。

ア 肢体が不自由で、常時介護が必要な児童生徒

イ 耳が不自由でノートテイクが必要な児童生徒

ウ LD、ADHD児等、教育的支援の必要な児童生徒

エ その他、学校運営上特に適切な対応が求められる児童生徒

本年度は、幼稚園に12名、小学校に82名、中学校に17名の補助教員を配置した。

(5) 大分市学校図書館活性化事業

学校図書館を効果的に活用した教育活動の一層の充実が求められていることから、大分市では、学校図書館法に基づき、平成15年度から12学級以上の小中学校に教育課程に即した読書指導の中心的な役割を担う司書教諭を配置している。

また、豊かな感性や情操をはぐくむ読書活動の一層の推進を目指し、平成19年9月から教職員やボランティアと連携・協力して学校図書館の業務を支援する職員「学校図書館支援員」をすべての小中学校に配置している。

なお、平成25年度より、学校図書館支援員を6名増員の50名とし、大規模校15校には専任配置している。

学 校 教 育

(6) 生き生き学習サポート事業

各学校の地域と一体となった多様な学習活動を支援し、子どもの学習意欲の喚起や自ら学び自ら考える力などの生きる力をはぐくむため、専門的な知識、技能、技術や豊富な経験を有する者を、学校教育支援員として登録する「学校教育支援バンク」を設置する。市内各小中学校は、学校教育支援員及び各学校の人材バンクの地域人材を活用する。

「学校教育支援バンク」

分 野		人数	分 野		人数
教育等一般	人権・同和教育	3	産業・技術	産業・技術	1
	福祉・健康	0		美術・工芸	6
人文・社会科学	歴史（郷土史）・地理	11	芸術・文化	音楽・芸能	16
	政治・経済	4		文学・文芸	4
	民族・文化財	0	体育・スポーツ・レク	レク・体力づくり	3
自然科学	天文・地学	1	家庭生活・趣味	食生活	4
	動物・植物	5		園芸・手芸	8
	科学	2	市民生活・国際理解	国際理解・協力	6
	算数・数学	1		環境教育	10

(7) 武漢市学校交流事業

本市と武漢市との友好交流事業の1つとして、本市中学生と武漢実験外国語学校の生徒が体験入学や交流活動を通し、相互の理解と友情の促進を図るとともに、国際社会に貢献できる人材の育成を図る。

- 派遣事業 市内の中学生3～5名と引率教師1名を武漢実験外国語学校に1週間程度派遣し、交流や学習の機会をもつ。
- 受入事業 武漢実験外国語学校の生徒5名と引率教師1名を市内中学校に1ヶ月間受け入れ、交流や学習の機会をもつ。

(8) 防災体制の確立

「大分市学校災害対策マニュアル（改訂版Ⅱ）」等に基づき、家庭や地域社会等との密接な連携・協力のもと、各学校の防災体制の見直し・改善を進める。また、児童生徒に災害に適切に対応する能力を身に付けさせるため、学校の教育活動全体を通じて、体系的・計画的な防災教育を推進する。

(9) 学校評議員

① 学校評議員制度とは

より一層地域に開かれた学校づくりを進める観点から、保護者や地域住民が学校運営に参画する仕組みを制度的に位置付けたものである。小中学校1校につき5名以内で構成され、本年度は365名が校長の推薦により、大分市教育委員会から委嘱されている。また、平成21年度から幼稚園においても、学校評議員制度を導入し、今年度は合計81名の学校評議員を委嘱している。

② 年間の活動

- ア 年間3回の学校評議員会
- イ 学力向上会議、授業参観、学校評価等への参加
- ウ 入学式、卒業式、運動会の学校行事への参加

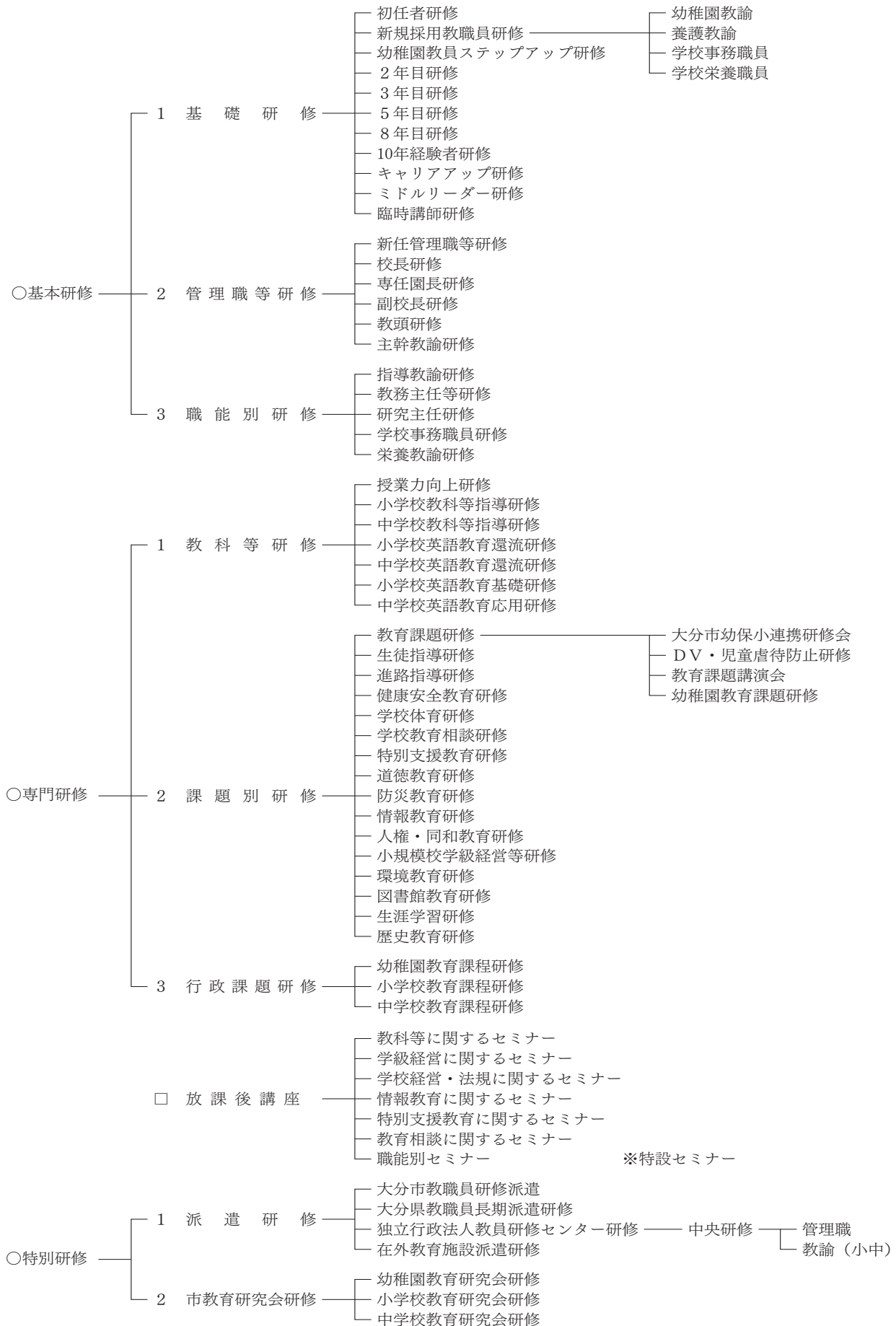
③ 学校評議員研修会

制度の一層の充実を図るため、平成19年度から各校の学校評議員を対象に、「学校評議員研修会」を実施し、大分市学校教育指導方針や学校評議員制度についての学習、日頃の取組の情報交換等を行っている。

(10) 補助教材の編集と配布または大分市ホームページでの公開（資料提供）

種 類	対象学年	種 類	対象学年
小学生のための自転車の正しい乗り方	小3	わたしたちと環境（くらしとごみ）	小4・5・6
水道とくらし	小4	ふくしの心	小5・6
安全なくらしを守る大分市の消防	小4	かしこい消費者になろう	小6
くらしと下水道	小4		

2 研修体系



学 校 教 育

(1) 大分市教職員研修派遣

目 的 大分市立幼稚園、小中学校等の教職員を他府県の国公立幼稚園、小中学校、教育機関等に派遣して、研究状況等を研修させることにより、教育実践に必要な知識・技能を習得させ、指導力の向上を図るとともに、本市教育の改善、振興に資する。

対象者 校長、園長、教頭、教諭（主幹教諭、指導教諭、養護教諭、栄養教諭、幼稚園教諭を含む）、学校事務職員

期 間 5日間以内

年度		人数	内 容	派 遣 先
23	短期	12	小中一貫教育、学力の定着・向上、学校事務職員の教育支援の在り方	呉市、京都市、富山市、つくば市、宇治市
	中期	4	小中一貫教育、通級指導、校内研修の在り方、学力向上	久留米市、熊本市、東京都
24		21	小中一貫教育、学力定着・向上、情報教育学校事務職員の教育支援の在り方、防災教育特別支援教育、外国語活動	京都市、東京都、静岡市、呉市、福井市、北九州市、美弥市、須崎市、新宮市、佐賀市、武雄市、福岡市、大阪市、尾道市
25		18	小中一貫教育、学力定着・向上、学校組織マネジメント、小規模特認校における特色ある教育活動の在り方、授業力向上（国語科）、情報教育、通常学級における特別支援教育、学校事務職員の教育支援の在り方	つくば市、三鷹市、府中市、深谷市、日野市、岐阜市、神戸市、南国市、唐津市、玉野市、山鹿市、武雄市、福岡市、鹿児島市
26		27	小中一貫教育、学力定着・向上、防災教育、カリキュラムマネジメント、情緒障害短期治療施設及び併設学校、授業力向上（算数科、外国語活動）、体力向上、認定こども園、新聞を活用した効果的なNIE実践、不登校対応策、学校事務職員の教育支援の在り方	松本市、徳島市、福岡市、府中市、姫路市、京都市、宇都宮市、荒尾市、玉名市、新見市、松山市、つくば市、長崎市、比企郡嵐山町
27		21	小中一貫教育、学力定着・向上、カリキュラム・マネジメント、情緒障害短期治療施設及び併設学校、授業力向上（外国語活動）、特別支援教育、新聞を活用した効果的なNIE実践、学校事務職員の教育支援の在り方	府中市、竹原市、福岡市、東京都、金沢市、熊本市、秋田市、横浜市、水戸市、京都市、貝塚市、日進市、奈良市

※この制度は昭和43年度から継続している。平成24年度から短期派遣・中期派遣をまとめ、「大分市教職員研修派遣」として実施している。

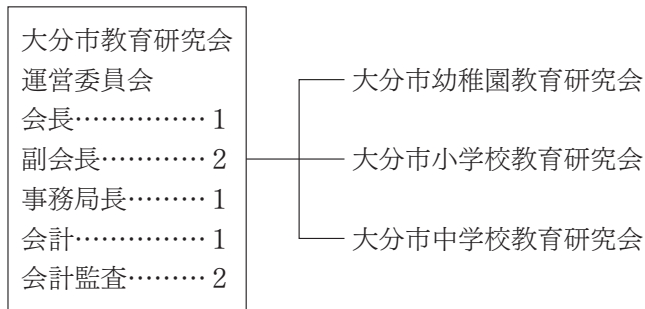
(2) 教育実践記録

研究意欲を高め、教育の振興を図ることを目的とし、昭和33年から始まり平成28年度で59回目を迎える教育実践記録の募集を継続事業として実施している。

年度		23	24	25	26	27
区分	優 秀	3	2	2	2	4
	優 良	4	2	2	4	5
	佳 作	5	5	3	6	6
	計	12	9	7	12	15

3 教育研究会

(1) 大分市教育研究会の組織と体制



(2) 年間研究計画

① 大分市幼稚園教育研究会

集 会 名	期日(予定)	内 容
全 市 集 会	5月11日	研究計画、班別研修
班 別 集 会	6月10日	班別研修
班 別 集 会	7月1日	班別研修
班 別 集 会	8月25日	班別研修、事前研
班 別 集 会	10月21日	提案保育、時後研
班 別 集 会	12月2日	班別研修
班 別 集 会	1月13日	班別研修、研究のまとめ

② 大分市小学校教育研究会

集 会 名	期日(予定)	内 容
部 会 研 究	5月18日	組織の決定、研究課題、 研究仮説、研究計画
部 会 研 究	6月15日	指導案審議
部 会 研 究	7月6日	検証授業、研究協議
部 会 研 究	8月26日	指導案審議
部 会 研 究	10月12日	検証授業、研究協議
部 会 研 究	1月18日	指導案審議
部 会 研 究	2月1日	検証授業、研究協議、 部会研究のまとめ

③ 大分市中学校教育研究会

集 会 名	期日(予定)	内 容
全 市 集 会	5月26日	部会編成、研究主題、年間計画
地 区 集 会	6月30日	授業研究、課題研究
地 区 集 会	8月25日	課題研究、実技研修、実地見学
地 区 集 会	9月30日	授業研究、課題研究
地 区 集 会	12月1日	授業研究、課題研究、 研究のまとめ
地 区 集 会	1月13日	課題研究、情報交換（授 業研究）、研究のまとめ

4 キャリア教育

(1) キャリア教育の重点

- ① 地域や学校の実態に即し、自校のキャリア教育の目標や育成すべき能力・態度等を明確にした全体計画を作成し、教育活動全体を通して組織的・系統的なキャリア教育の推進に努める。
- ② 校長の方針に基づき、全教職員がキャリア教育の目標を共有しながら適切に役割分担を行うなど、校内推進体制を充実する。
- ③ 各教科等のキャリア教育に関する内容の相互の関連性や系統性を踏まえた指導計画を作成し、発達の段階に応じた教育活動を展開する。
- ④ 学校種間、家庭・地域社会及び関係諸機関との緊密な連携により、進路情報を収集・提供する。

5 学校体育

(1) 体力・運動能力調査

新体力テストを実施することにより、児童生徒の体力・運動能力の現状を明らかにし、今後の体育指導の資料とするとともに、児童生徒一人一人が体力・運動能力に関心を持ち、進んで自己の体力や能力に応じた体育活動を実践するための動機づけとする。

(2) 体力アップおおいた推進事業

※ 県委託事業

市内の小中学校4校を指定し、児童生徒の体力向上や望ましい生活習慣の確立等について実践研究を行う事業であり、その成果を市内に普及する。

(3) 大分市水泳指導者研修

小中学校の教員の指導力を高めることを目的に、泳法指導及び安全管理についての研修会を実施する。

(4) 小・中学校体育主任研修

学校水泳プールの安全衛生管理ならびに、年間指導計画を見通した体育主任の役割や実務について理解を深め、体育主任としての実践的指導力の向上にかかわる研修会を実施する。

(5) 武道指導者養成講習会

※ 県教委共催

中学校の保健体育担当教員等を対象に、武道の基本技能の習得を図り、実技の指導力を高めるとともに、武道指導及び学校体育指導の充実を図るために実施する。

(6) ダンス指導者養成講習会

※ 県教委共催

中学校保健体育担当教員等を対象に、ダンスにおける意欲を高める学習指導の在り方や体力を高める学習指導の在り方等、指導者として必要な知識や技能を習得することにより、ダンス指導及び学校体育指導の充実を図るために実施する。

(7) 体力向上指導研修

小学校における体力向上に向けた指導のあり方について、コーディネーショントレーニングの理論及び実技をとおして、実践的指導力の向上を図るために実施する。

(8) 学校体育指導者研修

学校体育における諸課題、また、学習指導要領の改訂に則した体育授業の計画、実施に向け、講義及び実技をとおして、実践的指導力の向上を図るために研修会を実施する。

(9) 大分っ子体力アップわくわく事業

小中学校に対して、スピード・全身持久力・瞬発力の体力要素で構成されている体づくり運動・陸上運動・器械運動の3領域の専門的知識を持った指導者を派遣し、体育授業を充実させることにより、小中学生の体力向上を図るとともに担当教師の技術面における指導力の向上を図るため実施する。

(10) 運動部活動指導者研修

運動部活動における選手の発達の特性に合った効果的なトレーニングのあり方について、講義及び実技をとおして理解を深めるとともに、実践的指導力の向上を図るため実施する。

(11) 中学校体育連盟各種競技会

総合体育大会、新人大会、駅伝競走大会等を実施する。

① 運動部活動入部生徒の状況(平成28年5月31日現在)

- ・ 合計…部数(497部)、部員数(8,092名)
- ・ 市内中学生12,560名に対し、約64%の生徒が入部し、活動している。

② 平成28年度大分県中学校総合体育大会

- ・ 期日 平成28年7月26日(火)～29日(金)
- ・ 会場 大分市、別府市、豊後大野市、宇佐市

③ 平成28年度九州中学校体育大会

- ・ 期日 平成28年8月4日(木)～12日(金)
- ・ 会場 九州各県

④ 平成28年度全国中学校体育大会

- ・ 期日 平成28年8月17日(水)～25日(木)
- ・ 会場 北海道・東北ブロック

⑤ 平成27年度大分県中学校総合体育大会成績

○ 優勝…団体15競技、個人56種目

- ・ 陸上男子(坂ノ市中)
- ・ 陸上女子(滝尾中)
- ・ 体操男子(大在中)
- ・ 体操女子(大在中)
- ・ 新体操女子(南大分中)
- ・ 水泳女子(南大分中)
- ・ バレーボール女子(植田南中)
- ・ バスケットボール女子(戸次中)
- ・ サッカー(滝尾中)
- ・ ソフトボール男子(明野中)
- ・ ソフトボール女子(城東中)
- ・ ハンドボール男子(滝尾中)
- ・ ハンドボール女子(原川中)
- ・ 空手道女子形(明野中)
- ・ テニス女子(南大分中)

⑥ 平成27年度九州中学校体育大会成績

ア 団体

- 優勝 新体操女子（南大分中）
- 第2位 ハンドボール男子（滝尾中）
体操女子（大在中）
ソフトテニス女子（神崎中）
- 第3位 体操男子（大在中）
バレーボール女子（植田南中）

イ 個人

- 優勝
 - ・平野慧（碩田中）新体操女子（総合）
 - ・平野慧（碩田中）新体操女子（ロープ、フープ）
 - ・岩崎凜花（神崎中）ソフトテニス女子
藤澤佳蓮
- 第2位
 - ・三ツ股希（賀来小中）水泳男子（100m平泳ぎ）
 - ・河内健（大分西中）テニス（シングルス）
- 第3位
 - ・萱島和（坂ノ市中）陸上男子（1年1500m）
 - ・菅野遼（明野中）水泳男子（100m自由形）
 - ・菅野遼（明野中）水泳男子（200m自由形）
 - ・川野創来 津崎海斗 小野雅人 小野高誠（城東中）水泳男子（400mメドレーリレー）
 - ・水間夢翔（明野中）柔道男子（60Kg級）
 - ・山中 瞭（大分西中）柔道男子（90Kg級）
 - ・安達志保（鶴崎中）空手道女子（組手）

⑦ 平成27年度大分県中学校駅伝競走大会成績

- 第1位 男子 坂ノ市中
女子 大東中
- 第2位 女子 大分西中

6 福田展・朝倉展

趣 旨

郷土出身の画家故福田平八郎先生、彫刻家故朝倉文夫先生の御遺志を長く本市教育に生かすために「福田平八郎賞」、「朝倉文夫賞」基金条例を制定し、昭和37年度から図画展、昭和44年度から彫塑展を開いて、市内小中児童生徒の図工・美術教育の振興を図っている。

(1) 福田展の記録

昭和37年5月1日～6日

トキハ文化ホールにおいて福田平八郎画伯近作展が開かれる。

昭和38年2月6日～10日

市条例により「福田平八郎賞」大分市小・中学校図画展がはじまる。

回	期 間	会 場	応募作品数	入選数	入賞者数
50	平23.11.10 ～11.17	コンパルホール	41,378	4,187	470
51	平24.11. 8 ～11.15	アートプラザ	41,059	3,685	471
52	平25.11.20 ～11.27	アートプラザ	40,785	3,657	464
53	平26.11.19 ～11.25	アートプラザ	40,537	3,637	460
54	平27.11.18 ～11.24	アートプラザ	40,428	3,635	454



「福田平八郎賞」図画展

(2) 朝倉展の記録

昭和42年10月6日～19日

大分文化会館において朝倉文夫遺作展が開かれる。

昭和44年11月6日～10日

市条例により「朝倉文夫賞」大分市小・中学校彫塑展がはじまる。

回	期 間	会 場	入賞者数
43	平23.11.10～11.17	コンパルホール	334
44	平24.11. 8～11.15	アートプラザ	335
45	平25.11.20～11.27	アートプラザ	335
46	平26.11.19～11.25	アートプラザ	332
47	平27.11.18～11.24	アートプラザ	339



「朝倉文夫賞」彫塑展

7 大分市奨学金制度

(1) 大分市奨学資金制度

定期採用

① 奨学生の資格

- ア. 保護者が大分市内に住所を有していること
- イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び大学に在学中の者
- ウ. 学業人物ともに優秀と認められる者
- エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者

② 貸与の区分、期限及び金額等

学 校	区 分	期 間	金額（1人当月額）	返 還
高 等 学 校 高等専門学校	無利子貸与	正規の修学期間	国公立 10,000円 私 立 20,000円	貸与を終了した日から6ヶ月を経過する 日の属する月の翌月から15年以内
大 学	”	”	45,000円	”

③ 奨学生の決定方法

教育委員会が委嘱した市内の高等学校の長、中学校の長、民生委員児童委員から推薦された者及び教育委員会が委嘱した学識経験者をもって組織する大分市奨学生選考委員会（委員10名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。

④ 平成27年度の貸与状況

学 校	1	2	3	4	5	6	計	金 額
高 等 学 校 高等専門学校	16	26	25	1	4	0	72	15,120,000円
大 学	27	30	24	29	6	2	118	63,180,000円

緊急採用

当分の間、特例措置として、修学意欲があるにもかかわらず、家計急変により修学困難となり緊急に学費を必要とする者を対象とし、年間随時受付を行う。

平成27年度の貸与状況

学 校	1	2	3	4	5	6	計	金 額
高 等 学 校 高等専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0円
大 学	0	0	0	0	0	0	0	0円

(2) 大石奨学資金

個人からの寄附を原資とし、学業人物ともに優秀で、かつ経済的理由により修学困難な者に対して学資の一部を贈与する制度。

なお、平成27年度末をもって廃止。

① 奨学生の資格

- ア. 申請者及び申請者の保護者が、引き続き2年以上大分市に住所を有していること
- イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校に在学中の者
- ウ. 学業人物とも優秀と認められる者
- エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者
- オ. 大分市奨学資金及び大分市緊急採用奨学資金との併用をしない者

② 贈与金額 1人当月額10,000円

③ 贈与期間 在学する高校等の入学から起算して最大3年間

④ 奨学生の決定方法

教育長が依頼した者をもって組織する大石奨学生選考委員会（委員5名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。

⑤ 平成27年度の贈与状況

学 年	1	2	3	計	金 額
人 数	0	0	4	4	480,000円

(3) 大分市高等学校修学支援奨学資金

個人からの寄附を原資とし、高等学校等に入学又は在学する生徒のうち、経済的理由により入学金又は進級時の教育費の調達が困難な者に対する学資の一部を贈与する制度。

なお、平成27年度末をもって廃止。

① 奨学生の資格

- ア. 申請者及び申請者の保護者が、引き続き1年以上大分市に住所を有していること
- イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校に在学中の者
- ウ. 学業人物とも優秀と認められる者

- エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者
- オ. 大分市奨学資金及び大分市緊急採用奨学資金並びに大石奨学資金との併用をしない者

- ② 贈与金額
支給する時点での学年により、1年生は1人につき100,000円、2、3年生は1人につき50,000円（年1回限り）
- ③ 贈与日 入学時（新1年生）又は進級時（新2、3年生）
- ④ 奨学生の決定方法
教育長が依頼した者をもって組織する奨学生選考委員会（委員5名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。
- ⑤ 平成27年度の贈与状況

学 年	1	2	3	計	金 額
人 数	3	3	3	9	600,000円

(4) 未来自分創造資金

平成26年度に新設した、高校生等を対象とする予約制の給付型奨学資金制度。

- ① 奨学生の資格
 - ア. 保護者が大分市内に住所を有していること
 - イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校に在学中の者
 - ウ. 学業人物ともに優秀と認められる者
 - エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者

② 貸与の区分、給付時期及び金額

学 校	区分	給 付 時 期	金額（1人当り）
高 等 学 校 高 等 専 門 学 校	給付	入学する年度の前年度の3月	100,000円
		進級する年度の前年度の3月	50,000円
		卒業する年度の3月	50,000円

- ③ 奨学生の決定方法
教育委員会が委嘱した市内の高等学校の長、中学校の長、民生委員児童委員から推薦された者及び教育委員会が委嘱した学識経験者をもって組織する大分市奨学生選考委員会（委員10名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。

④ 平成27年度の贈与状況

学 年	人 数	金 額
中学3年	5	1,000,000円
高校1年	4	200,000円

8 大分市立小・中学校隣接校選択制

隣接校選択制は、小・中学校とも、居住地によって定められた「指定校」の他に、指定校の通学区域に隣接する通学区域の学校（隣接校）への入学を希望することができる制度であり、小・中学校とも、児童生徒、保護者が、通学の安全性や通学距離、各学校の特色等を考慮し、自ら学校を選択できる機会を拡大した。

小・中学校隣接校一覧

区分	地 区	NO	指 定 校	隣 接 校																			
小 学 校	大 分	1	金 池 長	長 浜 大	道 豊	府 荷	揚 揚	町 島															
		2	長 池 長	金 池 荷	揚 揚	町 住	大 道	中 金	池 池	長 浜	住 吉												
		3	荷 揚 中	中 島 春	日 大	道 大	道 道	金 道	池 池	長 浜	住 吉												
		4	中 揚 住	住 島 吉	荷 揚	町 春	日 中	大 道	西 の	台													
		5	春 日 八	幡 幡	荷 揚	町 中	島 大	道 道	西 の	台	南 大	分	豊	府									
		6	大 道 荷	揚 揚	町 春	日 中	金 池	西 の	台	南 大	分	豊	府										
		7	西 の 春	日 大	道 道	城 南	八 幡																
		8	南 大 豊	府 大	道 道	城 南	荏 限	宗	方														
		9	城 南 荏	隈 南	大 分	西 の	台																
		10	荏 隈 城	南 池	賀 南	大 分	南 大																
		11	豊 府 金	池 南	大 分	大 道																	
		12	八 幡 春	日 神	幡 幡	西 の	台																
		13	神 崎 八	幡 幡																			
		14	滝 尾 下	郡 明	野 西	森 岡																	
		15	下 郡 滝	尾 津	留 野	明 野	西 大	分															
		16	森 岡 滝	尾 鷲	野 野	敷 野	戸 寒	大 分															
		17	東 大 分	日 岡	津 留	舞 鶴	明 野	西 下	郡														
		18	日 岡 桃	園 東	大 分	三 佐																	
		19	桃 園 明	治 北	日 岡	明 野	北 別	保	鶴	崎	三	佐											
		20	津 留 東	大 分	舞 鶴	下 郡																	
		21	舞 留 東	大 分	留 鶴	東 大	分																
		22	住 吉 中	島 長	浜 荷	揚 町																	

学 校 教 育

区分	地 区	NO	指 定 校	隣 接 校									
小 学 校	明 野	23	明 野 西	明 野 東	明 野 北	滝 尾	下 郡	東 大 分					
		24	明 野 東	明 野 西	明 野 北	明 尾	尾 治						
		25	明 野 北	明 野 東	明 野 西	桃 園	明 治 北						
	鶴 崎	26	三 佐	鶴 崎	日 岡	桃 園	別 保	大 在 西	川 添				
		27	鶴 保	三 崎	桃 園	別 保	明 治 北						
		28	別 保	鶴 崎	桃 園	明 治 北	明 治 北						
		29	明 治 北	明 治 北	明 野 東	別 保	高 野 田						
		30	明 治 北	明 治 北	別 保	桃 園	明 野 北						
		31	高 田	松 岡	明 治 北	川 添							
		32	高 川	添 丹	岡 生	鶴 崎	高 田						
	33	松 岡	判 田	高 田	高 田	戸 次							
	大 南	34	戸 次	上 戸 次	吉 野	松 岡	判 田	竹 中					
		35	上 戸 次	吉 野	野 次	戸 次	竹 中						
		36	吉 野	野 次	上 戸 次	戸 次							
		37	竹 中	判 田	上 戸 次	戸 次							
	植 田	38	判 田	竹 中	松 岡	戸 次	野 次	戸 次					
		39	東 植 田	田 尻	宗 方	寒 田							
		40	植 田	横 瀬	宗 方	田 尻	野 津 原 東 部						
		41	賀 来	荻 野	宗 方	横 瀬							
		42	敷 戸	鴛 野	森 岡								
		43	鴛 野	判 田	敷 戸	寒 田	森 岡						
		44	宗 方	植 田	東 植 田	南 大 分	賀 来						
		45	横 瀬	西 横 瀬	野 津 原 東 部	賀 来							
	大 在	46	横 瀬	西 横 瀬	野 津 原 東 部								
		47	寒 田	尻 寒 田	東 植 田	鴛 野	森 岡						
	坂 ノ 市	48	田 尻	寒 田	東 植 田	鴛 野	森 岡						
		49	大 在	大 在	小 佐 井	丹 生							
50		大 在	大 在	小 佐 井	丹 生								
野 津 原	51	丹 生	小 佐 井	川 添	大 在								
	52	小 佐 井	丹 生	坂 ノ 市	大 在								
佐 賀 関	53	坂 ノ 市	小 佐 井	こ う ざ き									
	54	こ う ざ き	坂 ノ 市	佐 賀 関									
野 津 原	55	佐 賀 関	こ う ざ き										
	56	野 津 原 東 部	野 津 原 中 部	横 瀬 西 部	植 田								
大 分	57	野 津 原 中 部	野 津 原 東 部	野 津 原 西 部									
	58	野 津 原 西 部	野 津 原 中 部										
中 学 校	大 分	1	碩 田	上 野 ケ 丘	王 子	城 東							
		2	上 野 ケ 丘	碩 田	王 子	南 大 分	城 東	滝 尾					
		3	王 子	上 野 ケ 丘	碩 田	南 大 分	南 大 分						
		4	大 分 西	王 子	城 南								
		5	大 分 南	上 野 ケ 丘	王 子	城 南	植 田 南	植 田					
		6	城 南	南 大 分	大 分 西	賀 来							
		7	滝 尾	城 東	明 野	植 田 東	上 野 ケ 丘						
		8	城 東	滝 尾	明 野	野 原 川	碩 田 崎	上 野 ケ 丘					
	明 野	9	原 川	城 東	明 野	野 原 川	碩 田 崎						
		10	明 野	滝 尾	城 東	原 川	大 東						
		11	鶴 崎	原 川	大 東	東 陽	大 在						
		12	大 東	東 鶴 崎	陽 崎	大 東	原 川 市	明 野	判 田 戸 次				
		13	大 東	陽 鶴 崎	大 東	坂 ノ 市	判 田	竹 中					
大 南	14	戸 次	吉 野	野 次	大 東								
	15	吉 野	野 次	大 東	陽 田								
	16	竹 中	戸 次	大 東	判 田								
	17	判 田	竹 中	大 東	植 田 東	戸 次							
	18	植 田	田 南	植 田 西	南 大 分	野 津 原							
	19	植 田 東	滝 尾	植 田 南	南 大 分								
大 在	20	植 田 西	植 田 南	賀 来	野 津 原								
	21	植 田 南	植 田 南	植 田 東	南 大 分								
坂 ノ 市	22	賀 来	城 南	植 田 西									
	23	大 在	坂 ノ 市	大 在	東 陽	神 崎							
佐 賀 関	24	坂 ノ 市	大 在	東 陽	神 崎								
	25	神 崎	坂 ノ 市	佐 賀 関									
野 津 原	26	佐 賀 関	神 崎										
	27	野 津 原	植 田	植 田 西									

・学校情報の公開

児童生徒、保護者が指定校や隣接校について十分な情報が得られるよう、学校案内の配布、学校ホームページの公開、学校公開日の設定等により学校情報を公開する。

・受入定員と抽選

各学校とも現有施設で対応し、余裕教室などの状況に応じて、受入定員を定め、希望者が受入定員を超過した場合は、公開抽選により受入者を決定する。

幼稚園教育

1 就園状況

(1) 就園児数

(平成28.5.1現在)

区分	園数	3歳児	4歳児	5歳児	備考
国立	1	29	64	62	
市立	28	0	208	611	
私立	20	960	1,247	1,172	
計	49	989	1,519	1,845	

(2) 就園率（5歳児のみ）

(平成28.5.1現在)

幼稚園		認可保育所・認定こども園	未就園
国公立 14.6%	私立 25.5%	50.1%	9.8%

2 就園奨励費及び私立学校補助金

(1) 就園奨励費（国庫補助対象分）

年度	園種別	奨励費		対象人員 (人)
		総額(千円)	内訳(千円)	
26	公立 (4・5歳児)	20,151	国費 4,995	534
	市費 15,156			
	私立 (3・4・5歳児)	606,447	国費 149,904	4,550
	市費 456,543			
27	私立 (3・4・5歳児)	402,821	国費 117,185	2,928
			市費 285,636	

(2) 就園奨励費（国庫補助対象外）

年度	入園児補助金		対象人員 (人)
	総額(千円)	内訳(千円)	
26	46,766	公立 4,020	137
		私立 42,756	1,154
27	27,160	私立 27,160	648

(3) 私立学校補助金（幼稚園分）

年度	総額	算定区分	配分率		金額
			生徒数割	均等割	
26	千円 16,109	生徒数割	1年保育 $\frac{7}{10}$	$\frac{4}{10}$	6,766
			その他 $\frac{3}{10}$		2,900
27	千円 16,109	生徒数割	1年保育 $\frac{7}{10}$	$\frac{4}{10}$	6,766
			その他 $\frac{3}{10}$		2,900
		均等割			6,443

3 幼稚園教育の振興と充実

平成21年度に策定した「大分市幼児教育振興計画」に基づき、家庭、地域社会、幼稚園が一体となって、豊かな幼児教育環境の創造に向けた取組を一層推進するとともに、平成26年度に策定した「新制度開始に当たっての幼児教育の実施方針」に沿って、幼児教育の振興と充実に取り組む。

(1) 幼稚園教育の充実

幼児期の教育は、幼児の生活が家庭を基盤として、地域社会、幼稚園等に広がりをもつ中で、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、その後の小学校教育へとつながるものでもある。そこで、「大分市幼保小連携推進協議会」における協議を踏まえ、4年目となる「幼保小連携に関する研究推進事業」の取組の充実を図るとともに、全小学校区に設置した校区幼保小連携推進協議会を活用することにより、幼児期の教育と小学校教育の間のより円滑な接続を目指す。

また、幼稚園施設の開放、子育て相談の実施など、家庭を支援する事業の実施を図り、幼稚園が地域における幼児教育のセンター的な役割を担うとともに、女性の社会進出や就労形態の変化などを背景とした、保護者の生活状況の変化に対応するため、私立幼稚園子育て支援保育利用者補助事業等に取り組む。

(2) 市立幼稚園の適正配置

市立幼稚園の適正配置は、子ども・子育て支援新制度実施後の市立幼稚園の園児数の推移、私立の幼稚園や保育所の認定こども園への移行状況、保育所等待機児童数の状況等を見極めながら大分市全体として総合的に検討を行う。

(3) 2年制保育

2年制保育については、発達や学びの連続性を確保し、幼児一人一人の育ちを見通した、継続的、計画的な指導が可能となるなど、教育的見地から重要な意義を有しており、保護者ニーズも高いことから、今後とも、統廃合園数の範囲内で2年制保育の拡大に努める。

(4) 幼稚園と保育所の一体化の推進

幼稚園と保育所については、既存の枠組みを超えた新たな仕組みが求められており、平成23年4月に開設した、大分市立野津原幼稚園と大分市野津原保育所の連携施設である「のつはるこども園」の連携

の取組の成果や課題を踏まえ、子ども・子育て支援新制度における幼保連携施設のあり方について検討する。

(5) 私立幼稚園保育料の保護者負担の軽減

私立幼稚園、認定こども園が本市の学校教育において果たす役割の重要性に鑑み、子ども・子育て支援法に基づく施設型給付の適用を受けない私立幼稚園への就園奨励と保育料の保護者負担の軽減を目的とした私立幼稚園就園奨励費補助については、国の幼児教育の段階的無償化の取り組みに沿って充実を図る。

4 研修・研究活動

(1) 幼稚園教育課程の編成

平成21年4月から実施された幼稚園教育要領のねらいのもと、子どもや社会の変化に対応した幼稚園教育のさらなる充実を図っていく必要がある。

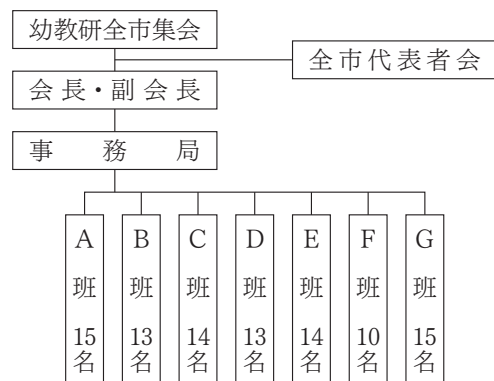
そこで、各園の創意工夫を生かした、教育課程の編成及び小学校との円滑な接続や家庭との連携等を踏まえた保育の充実に努める。

(2) 大分市幼稚園教育研究会

① 研究主題

互いに響き合いながら、協同的な関係を創り出す子どもの育成

② 大分市幼稚園教育研究会の組織



特別支援教育

1 特別支援教育の推進

LD、ADHD、高機能自閉症も含め、障がいのある幼児児童生徒に対しその一人一人の教育的ニーズを把握し、当該幼児児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な教育や指導を通じて必要な支援を行う。

(1) 各小中学校における校内支援体制の整備

- ① 校内推進委員会の設置及び充実
- ② 特別支援教育コーディネーターの指名
- ③ 個別の指導計画の作成及び有効活用

(2) 巡回教育相談の実施

障がいのある就学前の子どもの保護者、関係者等に対して、障がいの状態及び発達の段階、特性等に応じた支援の在り方、就学に係る手続き等についての適切な援助を行う。

期 日	会 場
7月14日	大分西部公民館
7月20日	大分南部公民館
7月23日	大分市教育センター
8月3日	鶴崎公民館
8月6日	大分市教育センター
8月9日	植田公民館
8月17日	坂ノ市公民館
8月19日	大分西部公民館
8月23日	大分南部公民館
8月30日	大分市教育センター

(3) 特別支援連携協議会の設置

医療、保健、福祉、労働、教育等の関係者、学識経験者、関係部局代表等で構成し、各学校に対する教育的支援に関する指導・助言や関係機関等との連携・協力した支援体制の整備等を行う。

(4) 専門家チームの設置

学識経験者、医療関係者等からなる専門家チームが、各学校の支援体制や望ましい教育的対応について専門的な意見の提示や助言を行う相談会を実施する。

(5) 研修の充実

① 特別支援教育コーディネーター研修

第1回	6月3日
第2回	9月8日
第3回	2月14日

② 特別支援教育研修講座

基礎	7月27日
実践	8月12日

③ その他の研修

研 修 会 名	期 日
特別支援学級等運営研修会	5月6日
就学指導に係る校長等研修	7月25日
特別支援学級等担当者研修会	7月26日
特別支援教育講演会	8月2日
通常の学級における特別支援教育研修	8月16日
特別支援教育研修講座（幼稚園）	8月25日

2 特別支援学級

現在、小学校59校中52校（125学級）、中学校29校中28校（54学級）、計80校（179学級）に特別支援学級が設置され、個々の特性や発達の段階にあわせた指導に重点をおくとともに、通常の学級の児童生徒と交流しながら自主的に学校生活に参加できるように努めている。

(1) 特別支援学級の設置状況

（平成28.5.1現在）

種別	小 学 校			中 学 校			合 計		
	設置校数	学級数	児童数	設置校数	学級数	生徒数	設置校数	学級数	児童生徒数
知的	50	61	282	27	31	120	77	92	402
自・情	47	57	261	20	22	92	67	79	353
難聴	3	3	8	0	0	0	3	3	8
肢体不自由	3	3	4	0	0	0	3	3	4
病弱	1	1	1	1	1	0	2	2	1
合計	104 (52)	125	556	48 (28)	54	212	152 (80)	179	768

※（ ）内は設置校の実数

特別支援教育

(2) 小学校特別支援学級設置校一覧

(平成28.5.1現在)

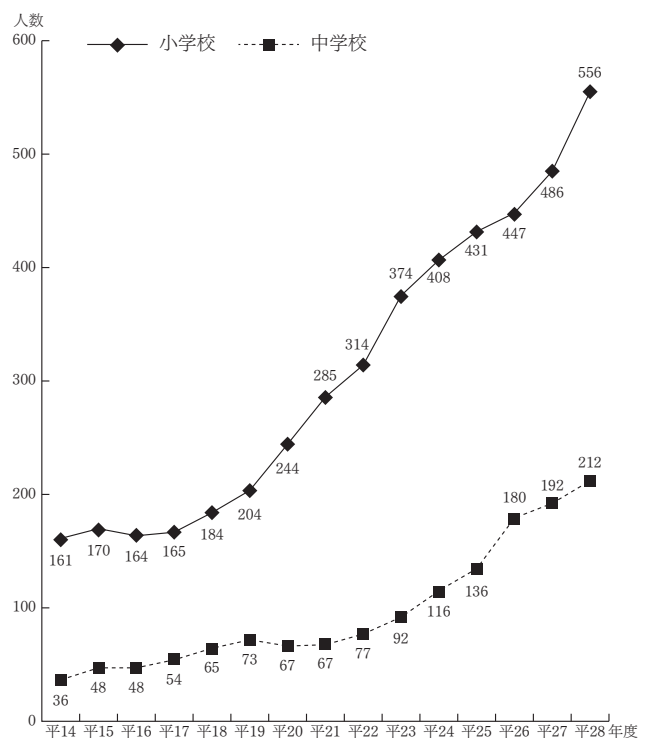
学校名	学級数	種 別					児 童 数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
金池	2	1	1				6	5				
長浜	2	1	1				2	3				
中島	3	1	1	1			3	7	2			
春日町	2	1	1				6	6				
大道	4	1	1	1	1		7	4	4	2		
西の台	2	1	1				4	2				
南大分	3	1	1			1	8	8			1	
城南	2	1	1				6	5				
荏隈	2	1	1				4	6				
豊府	3	1	2				6	13				
八幡	1	1					5					
滝尾	5	2	3				10	19				自・情増設
下郡	3	1	1	1			6	7	2			
森岡	2	1	1				1	4				
東大分	2	1	1				6	6				
日岡	3	2	1				9	2				
桃園	2	1	1				5	4				
津留	3	1	2				4	15				
舞鶴	3	1	2				3	9				自・情増設
明野西	2	1	1				2	4				
明野東	2	1	1				4	6				
明野北	3	2	1				10	7				知的増設
三佐	2	1	1				2	4				
鶴崎	2	1	1				4	5				
別保	5	3	2				17	10				
明治	3	2	1				12	3				
明治北	3	2	1				12	4				
高田	2	1	1				6	5				
川添	1	1					4					
松岡	2	1	1				7	2				
戸次	2	1	1				5	3				
吉野	2	1	1				2	3				
判田	2	1	1				2	2				
東植田	2	1	1				3	4				
植田	3	1	1		1		6	4		1		肢体新設
賀来	2	1	1				7	8				
敷戸	2	1	1				3	4				
はばたき分校	3		3					8				自・情増設
鴛野	2	1	1				3	3				
宗方	3	2	1				9	4				知的増設
横瀬	3	1	1		1		2	1		1		
横瀬西	2	1	1				2	6				
寒田	2	1	1				8	6				
田尻	2	1	1				3	1				
大在	5	3	2				18	9				自・情増設
大在西	4	2	2				11	12				
丹生	2	1	1				4	3				
小佐井	1	1					5					
坂ノ市	2	1	1				5	3				
佐賀関	1	1					1					
野津原東部	1		1					2				
野津原中部	1	1					2					

(3) 中学校特別支援学級設置校一覧

(平成28.5.1現在)

学校名	学級数	種 別					生 徒 数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
碩田	2	1	1				3	2				
上野ヶ丘	2	1	1				2	8				
王子	2	1	1				2	3				
大分西	2	1	1				2	2				
南大分	3	1	1			1	7	6				自・情新設
城南	2	1	1				1	2				
滝尾	3	2	1				10	7				知的増設
城東	2	1	1				7	3				
原川	2	1	1				6	2				
明野	3	2	1				9	4				知的増設
鶴崎	2	1	1				7	8				
大東	2	1	1				5	4				
東陽	2	1	1				6	6				
戸次	1	1					5					
吉野	1	1					1					
二豊学園分校	1	1					1					
判田	1	1					4					
植田	2	1	1				2	3				
植田東	3	1	2				5	10				
はばたき分校	2		2					5				
植田西	2	1	1				1	2				
植田南	1	1					2					知的新設
賀来	3	2	1				10	4				知的増設
大在	3	2	1				14	5				
坂ノ市	2	1	1				2	6				
神崎	1	1					1					
佐賀関	1	1					2					
野津原	1	1					3					

3 特別支援学級在籍者の推移



4 特別支援学級の運営

教育関係 15名 特別支援学校校長・教諭
小中特別支援学級設置校
校長・教諭

(1) 特別支援学級の概要

① 特別支援学級（知的）

知的発達が遅れのある子どもを対象に学級を編成し、指導内容を工夫し、健康な体づくり、基本的な生活習慣の定着、身辺自立及び社会生活等に必要の学習内容の理解や表現などを中心に指導している。

② 特別支援学級（自閉症・情緒）

緘黙や自閉などの傾向の子どもを対象に、各教科等の指導のほか、集団生活を円滑にすすめるために、情緒の発達を促すなど、個に応じた指導を行っている。

③ 特別支援学級（難聴）

聴覚に障がいのある子どもを対象に、音やことばの聞き取り、聞き分けなど聴覚を活用することに重点をおいた指導など、ことばに関する指導を個別に行っている。

④ 特別支援学級（肢体不自由）

四肢体幹に障がいのある子どもを対象に、各教科等の指導のほか、歩行や筆記などに必要な身体の動きの指導など、個に応じた指導を行っている。

⑤ 病院内学級（病弱）

長期療養が必要で入院している子どもを対象に、病院内において医師との密接な連携のもとに学校教育を行っている。

(2) 特別支援学校との交流教育

- ① 盲学校と金池小学校・上野ヶ丘中学校
- ② 聾学校と大道小学校
- ③ 大分支援学校と大在西小学校・大在中学校
- ④ 新生支援学校と植田小学校・宗方小学校・植田中学校

5 就学指導

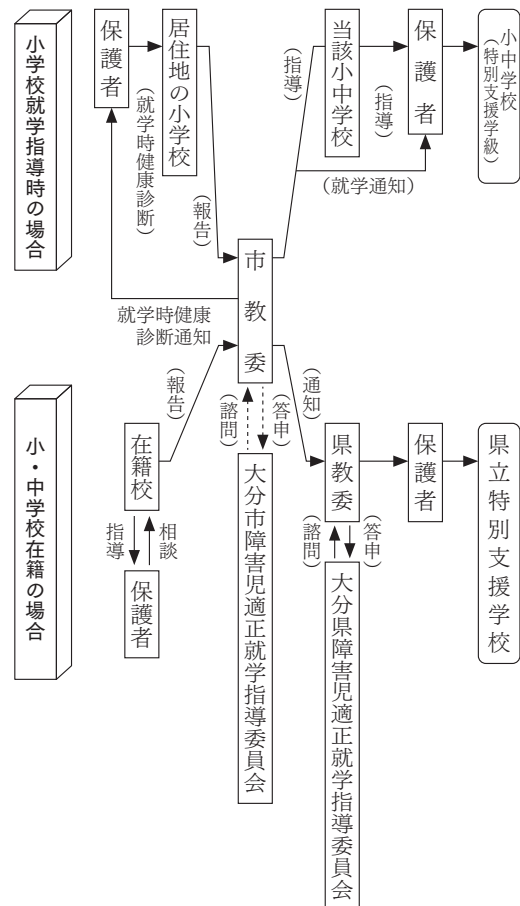
障がいのある児童生徒の適正な就学を図るため、大分市障害児適正就学指導委員会を設置し、障がいの種類及び程度を医学的、心理学的、教育的な見地から総合的に調査し、適切な教育的処遇の判断により、就学指導を進めている。

(1) 適正就学指導委員会委員の構成（委員20名）

専門医等	2名	精神科医
心理学	1名	心理学者
福祉関係	1名	児童相談所の職員
保健関係	1名	保健所職員

(2) 就学指導の経過

障がい児就学指導の経過図



6 障がい幼児保育

幼稚園においては、本年度、7園に特別支援学級（7学級29名）を設置し、障がい幼児の全面発達を促す指導を行っている。

なお、障がいの比較的軽い幼児で集団保育になじむものは、通常の学級に受け入れて指導している。

幼稚園における障がい幼児数・特別支援学級数の推移（平成28.5.1現在）

年度 平成	23	24	25	26	27	28
幼児数 学級数	23	24	25	26	27	28
障がい幼児数	36 (30)	40 (33)	43 (25)	47 (26)	60 (40)	55 (29)
特別支援学級数	14	12	10	10	13	7

（ ）は特別支援学級に入級した幼児数

健康教育

1 平成28年度 主要な事業

(1) 学校保健・安全

① 健康管理

定期健康診断及び事後措置を適正に実施することにより、疾病の早期発見早期治療に努め、健康の保持増進を図るとともに、健康意識の向上と行動の実践化をめざす。

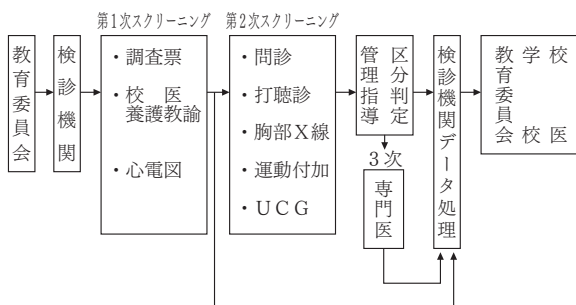
ア 検診・検査項目

番号	学年 検診・検査項目	小学校						中学校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3
1	内科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	眼科検診	○	←アンケートにより抽出→	○	← ” →	○	← ” →	○	← ” →	○
3	耳鼻咽喉科検診	〃	←アンケートにより抽出→	○	← ” →	○	← ” →	○	〃	〃
4	歯科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	心臓検診	○	←経過観察者のみ→				○	← ” →	○	← ” →
6	腎臓検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	すこやか検診					○				
8	蟻虫卵検査	○	○	○						
9	結核検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	視力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	聴力検査	○	○	○						
12	身体測定	○	○	○	○	○	○	○	○	○

イ 検査システム・検査内容

心臓検診

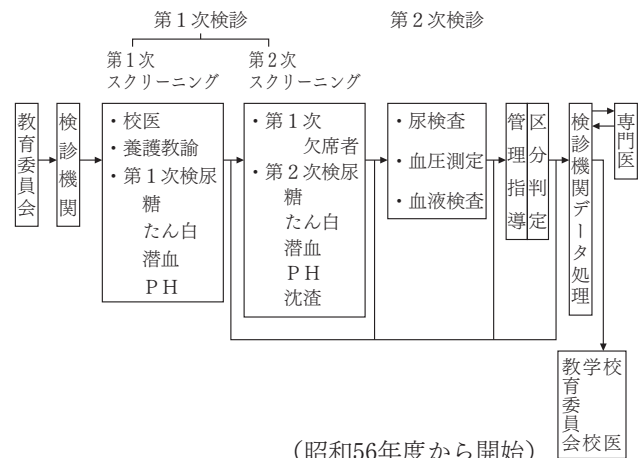
- 対象者 小学校1年生・中学校1年生・経過観察者
- システム



(昭和56年度から開始)

腎臓検診

- 対象者 幼稚園児・小学校中学校全学年
- システム



(昭和56年度から開始)

すこやか検診

- 対象者 小学校5年生
- 検査内容

肥満度 総コレステロール HDLコレステロール 中性脂肪 動脈硬化指数 GPT 赤血球数 ヘモグロビン ヘマトクリット (MCV MCM MCHC) 白血球数 血小板数

蟻虫卵検査

- 対象者 幼稚園児・小学校1・2・3年生

② 健康・安全教育の充実

各教科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間等と関連を図りながら、学校教育活動全体を通し、健康教育の一環としての健康・安全教育の充実に努める。

ア 望ましい生活習慣づくりのための指導の充実
家庭との連携の下、健やかな体と豊かな心をはぐくむための望ましい生活習慣の形成を目指した指導の充実に努める。

イ 性に関する指導の充実

生命尊重、人間尊重、男女敬愛の精神に基づき、家庭、地域社会の理解のもと、児童生徒の発達段階を踏まえた性に関する指導の充実に努める。

ウ 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育

(ア) 児童生徒の発達段階に応じた喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実に努める。

(イ) 学校医・学校薬剤師並びに関係機関と連携し、「薬物乱用防止教室」を開催する。

エ 保健指導の充実

平成22年10月1日から導入した「感染症情報収集システム」を活用し、感染症の予防ならび

に感染拡大防止に努めるとともに、日常の健康観察の充実を図ることにより、児童生徒の心身の状況を把握し、必要に応じ児童生徒、保護者に対し適切な指導助言を行う。

オ 健康相談活動の充実

保健室機能を活用し、地域の医療機関その他の専門機関等と連携することにより、多様化する心身の健康問題に対処するとともに、個に応じた健康相談活動の充実を努める。

カ 保健安全教育の充実

学校における保健安全教育ならびに管理体制の充実を図るため、「学校保健安全研修会」を開催する。

3年間で、全教職員を対象に、「学校危機管理研修会」を実施し、学校における更なる危機管理体制の充実を図る。

③ 学校保健の向上と推進

ア すこやか検診

小学校5年を対象に、生活習慣病予防のための血液検査を実施し、その後の保健指導に役立てるとともに、生活習慣の改善を図る必要のある児童とその保護者を対象にすこやか教室を開催する。

イ 学校保健委員会

平成22年度に作成した「学校保健委員会マニュアル」を活用し、学校、保護者、学校医等が連携し、地域や学校の実態に即した児童生徒の健康づくりを図るための学校保健委員会の充

実に努めている。

ウ 学校保健小委員会

地域保健委員会の中の一委員会として設置され、各専門分野の協力を得ながら、児童生徒の健康診断結果から学校保健の諸課題及び健康教育等について検討協議し、学校保健の推進を図っている。

エ 大分市学校保健会

大分市内の公立小・中・高等学校・特別支援学校及び学校医等関係機関が相互に連携を図りながら、学校保健の向上を推進する。

さまざまな観点から、子どもの健康問題等についての研修会や講演会を開催し、学校保健の現状と課題について共通理解を図り、会報紙発行等活発な活動を展開している。

オ 大分市学校保健検討委員会

児童生徒等の健康課題に適切かつ効果的に対応するため、関係機関との連携のもと、課題解決に向けた対応や事務手続きの統一化などを行うことを目的に設置した。

平成27年度は結核検診・脊柱・運動器検診を含めた『大分市小中学校「内科検診の手引」』を作成し健康診断の充実を努めている。



すこやか教室

④ 資料

ア 平成27年度 児童生徒体位比較表

大分市教育委員会

学 年		小 学 校						中 学 校			
		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	
身長 cm	男	市	116.2	112.1	127.7	132.7	138.3	144.4	151.9	159.2	164.5
		県	116.2	122.0	127.7	133.0	138.8	144.1	152.1	159.0	164.6
		全国	116.5	122.5	128.1	133.5	138.9	145.2	152.6	159.8	165.1
女	市	114.9	121.3	124.8	132.5	139.9	146.5	151.5	154.4	156.2	
	県	115.0	121.2	126.3	133.5	139.6	146.2	151.2	153.8	155.8	
	全国	115.5	121.5	127.3	133.4	140.1	146.7	151.8	154.9	156.5	
体重 kg	男	市	21.3	23.8	26.0	29.9	33.7	37.7	43.2	48.6	53.6
		県	21.5	23.9	26.7	30.3	34.2	37.8	44.9	49.5	54.7
		全国	21.3	23.9	26.9	30.4	34.0	38.2	43.9	48.8	53.9
女	市	20.7	23.5	26.1	29.6	34.0	38.7	43.8	47.1	50.2	
	県	20.8	23.7	25.8	30.5	34.2	39.1	44.5	47.8	50.3	
	全国	20.8	23.4	26.4	29.7	33.9	38.8	43.6	47.3	49.9	
座高 cm	男	市	64.4	67.3	69.9	72.0	74.5	77.2	80.9	84.7	87.6
		県	64.4	67.3	70.1	72.2	74.8	77.2	81.1	84.6	87.8
		全国	64.8	67.6	70.2	72.6	74.9	77.7	81.4	85.1	88.2
女	市	63.8	65.8	69.4	71.9	75.6	79.0	81.8	83.5	84.3	
	県	63.9	66.9	69.4	72.8	75.7	79.0	81.7	83.3	84.4	
	全国	64.4	67.2	69.9	72.7	75.8	79.2	82.1	83.9	84.9	

大分市は、平成27年度大分市学校保健調査より。県及び全国は、文部科学省平成27年度学校保健統計調査速報より

健康教育

イ 平成27年度 大分市児童生徒疾病状況

(人)

項目		性別		男									女								
		学年		小学校			中学校			小学校			中学校								
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3		
在籍総数		2,276	2,317	2,266	2,142	2,249	2,320	2,130	2,171	2,150	2,210	2,124	2,181	2,108	2,053	2,142	1,986	2,151	2,053		
受検者数		2,269	2,314	2,251	2,129	2,239	2,269	2,110	2,120	2,091	2,207	2,119	2,171	2,096	2,046	2,131	1,965	2,113	2,010		
栄養 要注意	肥満傾向	11	11	25	26	46	30	10	6	12	13	10	17	21	27	16	6	4	5		
	栄養不良	0	0	0	0	3	5	2	4	4	1	0	1	2	1	3	3	4	2		
せき柱異常		72	54	69	81	78	71	70	78	65	48	43	70	109	93	86	95	100	83		
胸郭異常		5	1	3	3	5	2	0	3	2	3	1	3	0	2	6	4	0	0		
目	矯正視力測定者	49	66	88	155	214	344	332	450	547	50	69	117	199	286	439	505	692	819		
	裸眼視力	B(1.0未満～0.7以上の者)	461	418	304	280	271	241	267	217	226	502	372	331	353	326	327	231	239	204	
		C(0.7未満～0.3以上の者)	118	149	200	225	269	305	244	270	260	99	164	250	279	294	333	258	278	254	
		D(0.3未満の者)	21	55	78	87	122	158	210	241	251	23	35	88	121	167	178	240	261	242	
		1.0未満の者の計	600	622	582	592	662	704	721	728	737	624	571	669	753	787	838	729	778	700	
伝染性眼疾患		0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
その他の眼疾・異常		151	1	1	186	1	1	111	0	1	144	0	1	202	1	0	96	1	3		
目の疾患その他計		151	1	1	189	1	1	112	0	1	144	0	1	202	1	0	97	1	3		
伝染性皮膚疾患		2	2	1	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	1	2	0	0	0		
アトピー性皮膚炎		38	33	38	28	45	31	25	31	41	26	32	27	31	28	28	23	20	16		
心臓疾患		29	10	11	11	12	6	35	14	10	31	10	6	10	6	8	20	14	7		
腎臓疾患		2	12	16	10	9	12	20	15	14	15	10	16	18	17	26	12	19	18		
ぜんそく		48	35	41	42	46	57	32	33	36	22	21	27	34	28	35	18	22	15		
寄生虫病の者		14	15	10	0	0	0	/	/	/	7	8	15	0	0	0	/	/	/		
その他の疾患・異常		19	13	12	11	9	10	5	14	6	13	11	20	12	12	6	4	12	12		
歯	受検者数	2,253	2,294	2,233	2,108	2,203	2,268	2,062	2,076	2,028	2,190	2,105	2,172	2,074	2,030	2,086	1,942	2,072	1,965		
	う歯	処置完了者	487	605	712	661	622	579	453	444	419	486	537	612	606	530	469	442	494	442	
		未処置のある者	714	873	847	801	776	624	404	518	545	710	701	846	704	649	589	423	551	525	
		計	1,201	1,478	1,559	1,462	1,398	1,203	857	962	964	1,196	1,238	1,458	1,310	1,179	1,058	865	1,045	967	
	歯列・咬合・顎関節異常		76	100	145	118	137	138	83	92	105	125	94	131	117	140	106	99	75	90	
歯肉炎・歯周炎		22	27	62	48	43	58	120	102	77	16	18	51	32	36	41	52	86	58		
要観察歯(C ₀)のある者		261	257	329	337	387	396	333	404	386	275	266	361	341	376	412	332	458	396		
結核 検査	精密検査受診者	4	1	8	0	0	0	0	1	1	6	2	1	0	3	0	0	0	0		
	異常者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

平成27年度 児童生徒定期健康診断調査より

(2) 学校給食

大分市では、改正された「学校給食法」に基づき、食育の推進を図るとともに、小学校は単独校調理場方式、中学校は共同調理場方式を基本に、「安心、安全、あたたかい」学校給食の提供に努めている。

① 食育の推進

ア 食に関する指導

学校における食育の推進を図るため、家庭及び地域社会との連携のもと、健康教育の一環としての食に関する指導を充実し、生涯を通して健全な食生活を実践しようとする資質や能力の育成に努めている。

イ 地産地消事業

関係機関と連携した地元産食材の「年間使用計画」を作成し、「学校給食地産地消推進会議」を開催する中で、毎月19日の「食育の日」前後を「おおいた産給（サンキュー）の日」と定め、市内産食材を使用した学校給食を実施している。

ウ 元気いっぱい！おおいたっ子食育推進事業

学校における「食育」の一環として、「元気いっぱい！おおいたっ子食育標語」を募集することで、子どもたちの食に関する意識・関心を高めるとともに、啓発用リーフレット等を作成・配付し、学校・家庭・地域において「早寝、早起き、朝ごはん」の取組が積極的に行われるよう呼びかけている。

② 施設・設備の整備・充実

平成20年9月に稼動した東部共同調理場と平成22年9月に稼動した西部共同調理場では、最新鋭の設備機器を備え、HACCPの考え方に基づく衛生管理システムを導入し、市内の小中学校32校に学校給食を配送している。

その他の給食施設は、老朽化や耐震補強などの校舎の施設整備計画等を考慮するなかで、計画的な施設の整備を推進している。

なお、学校給食に関する施設の現状は、下記のとおりである。

ア 単独校

現在、単独校方式による給食は、小学校53校で実施している。

イ 共同調理場

共同調理場名	場 所	連絡先	設置日
東部	大字海原916-3	521-7832	H20.9.1
西部	大字光吉467-12	568-0555	H22.9.1

現在、上記2共同調理場で、小学校5校、中学校27校の給食を実施している。

ウ ドライシステム

(ア) 単独校

- 小佐井小学校（平成11年2月）
- 下郡小学校（平成13年4月）
- 大在西小学校（平成17年4月）
- 大道小学校（平成24年1月）
- 坂ノ市小学校（平成24年1月）
- 南大分小学校（平成25年1月）
- 春日町小学校（平成26年1月）
- 鶴崎小学校（平成27年4月）

(イ) 共同調理場

- 東部共同調理場（平成20年9月）
- 西部共同調理場（平成22年9月）

エ 食器等

これまで、アルマイト食器を使用していたが、平成13年度に強化磁器食器を1校（新設小学校）に導入した。

さらに、平成16年度からは小学校に順次、強化磁器食器を導入している。

東部・西部共同調理場の関係校32校も、強化磁器食器を使用している。

オ その他

単独校調理場では、昭和55年5月から石けん洗剤を使用している。

③ 学校給食の充実

ア 学校給食実施状況（平成28年5月1日現在）

区分	調理方式	学校数	児童生徒数	栄養教諭	学校栄養職員	給食調理員
小学校	単独校調理場方式	53	25,829	5	23	207
	共同調理場方式	5	423			
	その他	1	9			
中学校	共同調理場方式	27	12,549	1	6	
	その他	2	11			
合 計		88	38,821	6	29	207

※東部・西部共同調理場は、調理業務を委託しているため、調理員数には含めていない。

イ 学校給食の形態

(ア) 学校給食の開始

小学校では昭和23年から、中学校では昭和38年から、完全給食を実施している。

(イ) 米飯給食

食事内容の多様化を目的に、米飯給食を導入している。

- 昭和53年9月から 週1回実施
- 昭和56年10月から 週2回実施
- 昭和63年12月から 週3回実施

(ウ) 現状

週5日 完全給食（米飯3回、パン2回）

(エ) 平成28年度学校給食費（月額平均）

区分	金額(円)
小学校	4,650
中学校	4,800

ウ 学校給食食物アレルギーへの対応

東部・西部共同調理場の関係校を対象に、「学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」に基づく「代替食」による食物アレルギー対応給食の提供を行っており、対応給食を希望する児童生徒には、専用の容器等で配送している。

また、単独校調理場の小学校についても、平成26年1月に「食物アレルギー対応マニュアル」を作成し、原則として「除去食」による対応給食の提供を行っており、対象児童は専用の容器やトレイ等を使用している。

エ 献立作成

「学校給食実施基準」に定める「児童又は生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準」に基づき、献立作成を行っている。

栄養教諭・学校栄養職員未配置校では、市教育委員会の栄養士が献立を立案し、献立委員会で審議、承認された後、各校に配布している。

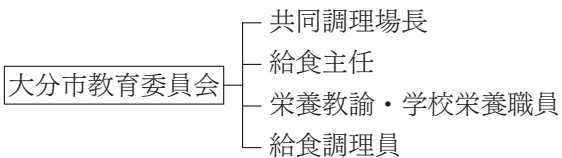
栄養教諭・学校栄養職員配置校では、学校ごとに創意工夫して、献立を作成している。

各校では実情に応じ、限られた予算や子どもたちの嗜好・食事摂取基準・食材の安全性・季節・伝統料理等を考慮し、各校独自の献立を実施している。

さらに、地域の食文化に接するため、だんご汁やとりめし、やせうま等の郷土料理を献立に取り入れたり、にら、みつば、ごぼう等の地域の食材を取り入れるなど、地産地消に努め、地域性豊かな給食を実施している。

オ 献立委員会

(ア) 組織



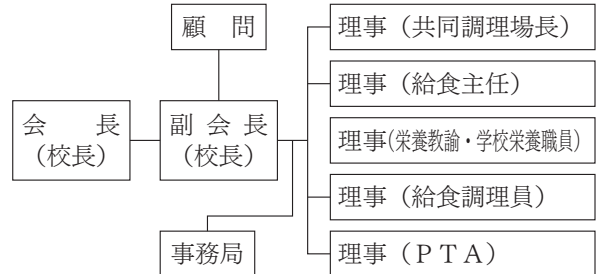
(イ) 内容

市教育委員会で立案した献立について、指導の徹底、作り方、内容の検討を行い、実施献立の反省をもとに給食指導の充実を図っている。

カ 大分市学校給食研究会

校長、共同調理場長、給食主任、栄養教諭・学校栄養職員、給食調理員、PTAのそれぞれの代表者で構成する研究団体である。

○ 組織



7月に総会を開催し、年間事業計画等の審議や給食指導などの実践発表を行っている。

キ 学校給食ポスター展

学校給食週間の事業として、昭和44年から児童生徒の「学校給食ポスター展」を行っている。

平成27年度出展数は338点、来場者は3日間で1,150名以上であった。

ク 学校給食試食会

児童生徒の保護者を対象に学校給食試食会を開催し、学校給食への理解を図るとともに、学校と家庭との連携を深めることを目的として、各学校毎に実施している。



平成27年度学校給食ポスター展会場風景

青少年教育

1 平成28年度 主要な事業

(1) 生徒指導の充実について

- ① 家庭、学校、地域社会、関係諸機関との緊密な連携による信頼関係を基調とした生徒指導体制の充実を図る。
- ② 問題行動の早期発見・即時対応と実働的な危機管理体制の確立による児童生徒一人一人の心に寄り添った具体的・継続的な指導を行う。
- ③ 問題行動の実情に応じて適切な措置を行うことにより、他の児童生徒の教育を受ける権利の保障に努める。
- ④ 関連事業

ア 大分市小中学校生徒指導連絡会

各学校の生徒指導担当教員、関係機関による年4回の連絡会を開催し、各学校における生徒指導上の諸問題についての情報交換や事例研究、専門家による講演や研修等を通して指導力の向上を図るとともに、生徒指導の充実・推進に努める。

イ 大分市生徒指導研究会

市内小中学校の校長、生徒指導担当教員で組織され、生徒指導に関する実践上の諸問題について研究し、一人一人の児童生徒の能力・適性を生かし、自己実現を目指す生徒指導の充実・深化を目的とする。また、各学校や支部間並びに関係機関や諸団体との連携を密にし、校外生活における指導の充実を図る。

(2) いじめ・不登校への対応について

- ① いじめや不登校等の問題については、早期発見及び適切かつ迅速な対応を基本に、教職員の資質の向上を図るとともに、関係機関とも連携協力し、児童生徒への一層充実した指導・援助や支援に努める。
- ② いじめ・不登校等の背景にある複雑多様化した問題に対応するため、エデュ・サポートおおいた（教育相談・特別支援教育推進室）をはじめとした相談体制の充実強化を引き続き図る。
- ③ 関連事業

ア いじめ・不登校等対応研修会

学校における教育相談体制の充実を図ることにより、いじめ・不登校等の諸問題の解決に資するための研修会を年3回開催する。

イ いじめ・不登校等対策協議会

○いじめ・不登校等、生徒指導上の問題行動についての状況分析と今後の対応について、医師・学識経験者・臨床心理士等が専門的見地

からの協議を行い、各学校への適切な指導に資することを目的に年3回開催する。

- 小中学校における不登校児童生徒への対応の充実と小中学校の連携を目的に、「小中連携支援シート」等の活用方法について検討する。

ウ スクールソーシャルワーカー活用事業

教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有している社会福祉士が、課題を抱える不登校児童・生徒の環境に働きかけ、関係機関とネットワークを構築するとともに、保護者、教職員等に包括的な支援を行い教育相談体制の整備を図る。

(3) 青少年の健全育成・子どもの安全確保等、家庭・地域の教育力向上の取組について

- ① 大分市青少年健全育成連絡協議会や大分市青少年補導員連絡協議会との連携

ア 健全育成活動

- 1校区1特色活動の推進
- 各地区・校区における善行表彰
- 「こども連絡所」の維持・拡充
- すこやか大分っ子サポートパトロールへの支援

イ 社会環境浄化活動

- 環境実態調査の実施
- 有害環境の浄化活動

ウ 広報啓発活動

- 「家庭の日」（毎月第3日曜日）の推進・啓発
- 広報車による広報活動の実施

エ 補導活動

- 中央補導
 - ・午後補導（月10回）・夜間補導（月4回）
- 地区補導
 - ・校区の計画により月2回以上実施
 - ・すこやか大分っ子サポートパトロール
- 特別補導
 - ・地域行事にあわせて実施

- ② 「家庭の日」推進事業の開催

「家庭の日」の趣旨の理解と実践を図ることを目的として、昭和54年より実施してきた「家庭の日」推進大会を継続・発展させ、幅広く「家庭の日」の啓発とその推進を図るために「家庭の日」推進事業として『「家庭の日」心育て講演会』及び「家族ふれあい宿泊自然体験事業」を実施する。

ア 『「家庭の日」心育て講演会』

予定期日 平成28年9月10日（土）

予定場所 ホルトホール大分

講演内容 親子・家族の絆について



H27年度の「家庭の日」心育て講演会

イ 「家族ふれあい宿泊自然体験事業」

予定期日 平成28年12月17日（土）
～18日（日）1泊2日

場 所 大分市立のつはる少年自然の家

募集人数 中学生以下の子どもを含む
家族80名

事業内容 家族ふれあい宿泊自然体験活動

③ 子どもの安全見守りボランティア活動支援事業

幼児児童生徒を極力一人にしないという観点から、保護者や地域の協力を得ながら、安全な登下校方策を策定するとともに、地域のボランティアの方々の協力を得て「あいさつ」や「声かけ」等を行いながら、安全な登下校を見守る体制の構築を図る。

○ ボランティアとして保護者や地域の方々の協力を得て、登下校時における通学路のパトロールを実施する。

○ 見守り体制を示すことにより、犯罪抑止効果が期待できることから、見守りやパトロール等に参加する人や車両にタスキやマグネットシート等を貸与し、活用する。

※ボランティア登録者数31,074名(平成28年3月末現在)



下校時の見守り活動

(4) 学校問題解決支援事業について

① 目的

保護者及び地域住民からの相談、苦情等に対し、専門的見地からの指導助言等により、学校が適切かつ迅速な対応を行うことによって、問題の解決が長期化・複雑化することを防止し、学校本来の役割である子どもたちの学びと育ちの場の保障を行うため、大分市学校問題解決支援チームを設置する。

② 構成

「チーム」は、弁護士、医師、臨床心理士からなる専門委員及び教育委員会各課担当職員からなる常任委員で構成する。また、定例会の資料作成及び保護者・地域からのチームへの直接相談を受ける担当として、校長OB・警察官OBからなる2名の事務局員（嘱託職員）を配置する。

③ 活動内容

ア 保護者、地域住民からの学校における学習活動、生徒指導の問題に係る苦情等への専門性をいかした対応策の検討

○学校、保護者への具体的な指導・支援

○学校と保護者の関係修復に向けた働きかけ

イ 月1回の定例会議を開催し、対応策を検討



定例会議

2 エデュ・サポートおおいた

所在地 大分市碩田町三丁目5番11号
 相談電話 533-7744(FAX538-3778)

(1) 重点事業

- ① いじめや不登校等の教育相談、障がいのある子どもの就学や教育に関する相談等、幼児・児童生徒・保護者・教職員の様々な悩みや相談に適切に対応する。
- ② 学校に行けない子どもたちの“心の居場所”教育支援教室「フレンドリールーム」及び「一尺屋オレンジルーム」において体験活動を重視した指導援助を行う。
- ③ 不登校をはじめとした生徒指導上の諸課題に対応するため、社会福祉士の資格を有するスクールソーシャルワーカーを学校に配置する。
- ④ 家にこもりがちな不登校の児童生徒の家庭に、訪問相談員を派遣する。

(2) 事業内容

- ① 教育相談
 - ア 相談形態 電話・面接・訪問・巡回相談
 - イ 相談時間
電話受付(月曜～金曜) 9:00～17:30
(土曜) 9:00～16:45
来所相談(月曜～土曜) 9:00～17:00(事前予約制)
- ② 教育支援教室「フレンドリールーム」

ア 支援方針
 不登校状態にある児童生徒に対し「心の居場所」としての役割を果たし、カウンセリングや体験活動等のきめ細やかな支援、学校や家庭への適切な働きかけ等を行うことにより、学校復帰や社会的自立をめざすよう支援する。

イ 活動日、時間及び活動内容
 ○個別支援 月～金曜日 9:00～17:00
 1週間に1回～1ヶ月に1回45分
 カウンセリングや遊戯療法

○集団支援 月・水・金曜日 10:00～15:00
 活動内容

10:00	朝の会・学習活動
11:15	共同活動(自主活動)
12:00	昼食
13:00	自主活動(共同活動)
14:30	自主活動(共同活動)
15:00	清掃・帰りの会

ウ 学校及び家庭との連携

- 担任連絡会
- 保護者との面談・保護者会

③ 訪問相談

ア 訪問相談員 教育・心理・福祉領域を学んでいる大学生

イ 訪問時間 月曜日～金曜日 10:00～17:00
 1回につき1～2時間

(訪問頻度や1回の時間は本人の状態や希望にあわせて選択)

④ スクールソーシャルワーカーの活用

ア 配置校

不登校出現率、福祉的側面からの支援の必要性、地域バランス等を勘案して委員会が決定した中学校及び校区内小学校

イ 内容

- いじめや不登校等の課題を抱える児童・保護者・教職員の相談を受ける。
- 児童が置かれている家庭状況、生活環境、家族、友人、先生、地域への働きかけや関係機関とのネットワークの構築、及び学校内における教育相談体制の整備充実を図る。

⑤ 啓発活動

ア 親の会

○実施日 年4回

○内容 講演、懇談

イ 教育センター通信やHPによるお知らせ

ウ パンフレット、PRカードの配付

エ 相談員による公立幼稚園・小中学校への訪問

(3) 教育相談・特別支援教育推進協議会

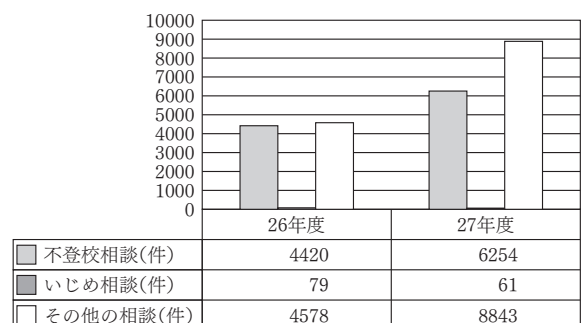
「エデュ・サポートおおいた」の運営にかかわる諸施策の推進及び幼児、児童生徒の指導・援助活動の充実を図る。

推進協議会委員

	職業等
医療関係者	小児科病院長
学識経験者	大学准教授
学識経験者	スクールカウンセラー
学識経験者	大学講師(社会福祉士)

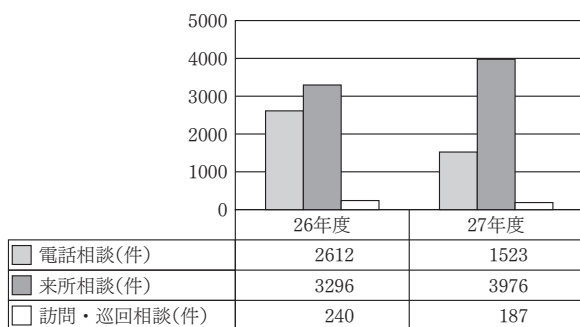
(4) 相談件数の推移

① 主訴別相談受付状況



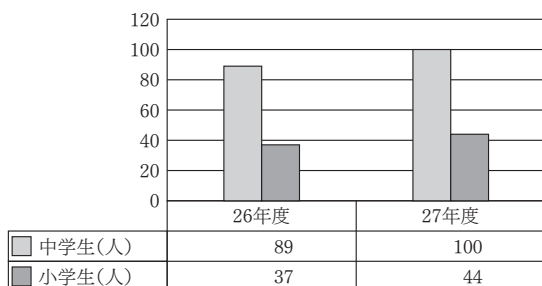
※スクールソーシャルワーカーへの相談を含む。

② 相談方法別受付状況



※スクールソーシャルワーカーへの相談は含まない。

③ フレンドリールーム利用状況



(5) 一尺屋オレンジルーム

所在地 大分市大字一尺屋2368-1
 電話 575-8241
 問合せ先 エデュ・サポートおおいた
 電話 533-7744

① 開所の目的

不登校児童生徒の社会的自立に向けた指導援助を行う教育支援教室「フレンドリールーム」の活動を広げるため、平成17年度より、教室外活動の場として休校中の一尺屋小学校を改築し、一尺屋オレンジルームとして開所した。

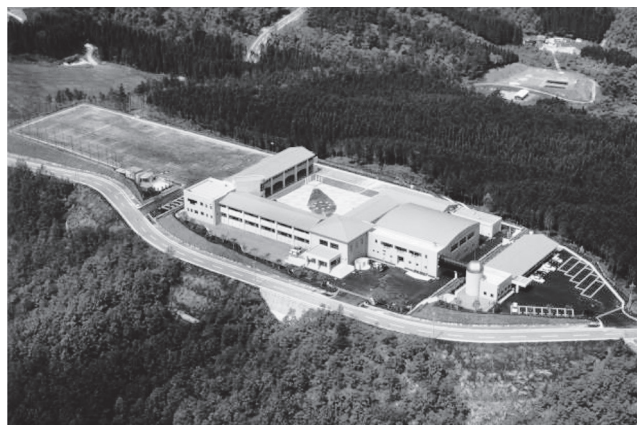
② 主な活動内容(予定)

活動内容	実施時期
地域の人との交流活動	7月・10月
宿泊体験	7月
菜園活動	年間
スポーツ活動	年間
調理活動	年6回
魚つり	6月・7月



地域の人との交流活動

3 大分市立のつはる少年自然の家



所在地 大分市大字荷尾杵1097番地の26
 電話 097-589-2211
 F A X 097-589-2221

(1) 施設の概要

大分市立のつはる少年自然の家は、大分市の南西約30km、市内霊山から障子岳、御座ヶ岳、鎧岳を経て神角寺に至る山岳地帯の標高約680mに位置している。眺望に恵まれ、東は四国、南は祖母・傾山、北は由布・鶴見岳から九重連山、西は阿蘇まで望むことができる。

周辺には、大分市から豊後大野市にわたる4,475haの広大な「県民の森」があり、「青少年の森」「平成森林公園」「神角寺展望の丘」のゾーンがあり、その中央に本施設がある。

- ① 宿泊定員 256名
- ② 敷地面積 28,289㎡
- ③ 建物構造 鉄筋コンクリート造2階建
- ④ 建物延面積 5,327.58㎡

(2) 設置目的

大分市立のつはる少年自然の家は、恵まれた自然環境の中で、組織的・計画的に一定の教育目標を持って行われる自然体験活動をとおして、情操や社会性を豊かにし、心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的として平成6年5月に設置された。また平成18年4月より、生涯学習の場として、広く成人団体や家族利用も開始した。

(3) 教育目標及び期待される成果

- ① 自然体験活動を通して、生命や自然の尊重、環境の保全への関心や理解を深める。
- ② 宇宙や自然の美しさ、雄大さに感動し、自然に親しむ心や豊かな感性を育てる。
- ③ 集団宿泊体験を通して規則正しい生活習慣を身につけるとともに、友情・規律・協力・奉仕の精

神を養う。

- ④ 野外活動などを通して、心身をたくましく鍛え
るとともに、自ら計画・実践し、創造することで
自主性、協調性、社会性を育てる。
- ⑤ 自然への興味・関心を高め、自然を観察し、論
理的な思考を行うことで、学力の向上に寄与す
る。
- ⑥ 平成森林公園などの周辺施設を活用した大分市
民の健康づくり活動の拠点として協力すること
で、心身をリフレッシュし、健康・体力を維持増
進することにも貢献する。

(4) 利用案内

- ① 利用できる人(大分市・豊後大野市大野町の住民)
 - ア 学校行事として利用する小学校、中学校及び
特別支援学校の児童、生徒並びにその指導者
 - イ 少年団体及びその指導者
 - ウ 児童及び生徒並びにその家族
 - エ その他少年自然の家を利用することが適当と
認められる青少年、成人等
- ② 休業日
 - ア 毎週月曜日
 - イ 国民の祝日に関する法律に規定する休日
(その日が土曜日または日曜日に当たるとき
を除く)
 - ウ 年末年始(12月29日から翌年1月3日)
- ③ 利用期間、利用時間
少年自然の家の宿泊研修は、1回の利用期間を
3泊4日以内とし、日帰り研修は、午前9時から
午後5時まで
- ④ 入所の手続き
 - ア 利用予定の月の6ヶ月前の月初めから10日前
までに電話で申し込む
 - イ 申込代表者は利用日の1ヶ月前を目安に活動
内容の打合せを行う
- ③ 必要経費
 - ア 食事代 朝360円 昼500円 夜710円
 - イ シーツ・枕カバークリーニング代 180円
 - ウ 施設使用料
 - 中学生以下 無料
 - 高校生以上1人1泊510円 日帰り250円

(5) 施設の紹介

- ① 屋内施設
 - ア 宿泊室30(収容人員8名、101、102号室にス
ロープあり)
 - イ リーダー室4(収容人員4名)
 - ウ 食堂(収容人員252名)



(素晴らしい眺めとシャンデリアのある食堂)

エ 天体観測室及び天体ドーム



(400mm反射式望遠鏡・100mm屈折式望遠鏡)

- オ 体育室(バレーボールコート2面の広さ)
- カ 多目的ホール、ラウンジ、談話図書コーナー、
研修室、屋上展望台、和室、保健室、事務室
- キ 浴室(大2、リーダー用2、障がい者用1)
- ② 屋外施設
 - ア 集いの広場
 - イ グラウンド(50m×120m少年用サッカーコ
ート1面)
 - ウ ピロティ
- ③ 周辺環境
 - 平成森林公園(香りの広場、香りの森、桜の
園、野鳥の森、ふれあいの森、育成の森、全国
植樹祭記念広場)他

主な活動

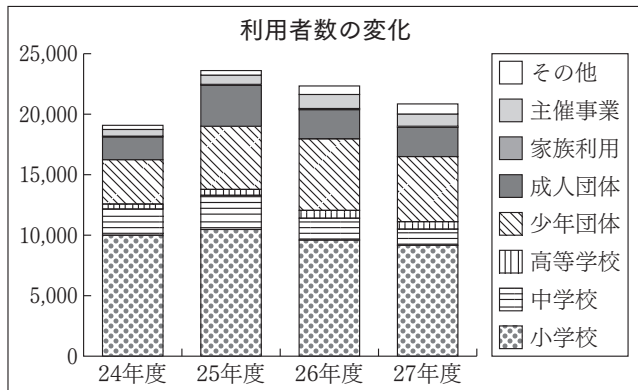
〈野外活動〉		〈屋内活動〉	
登	山	室内ハイキング	
ウォークラリー		スポーツ活動	
ネイチャーゲーム		レクリエーション活動	
源流探検		〈制作活動〉	
〈自然観察〉		ホットボンド工作	
天体観測		竹箬作り	
バードウォッチング			
動植物観察			



登山活動



源流探検活動



利用者数の変化

	24年度	25年度	26年度	27年度
小学校	10,003	10,480	9,598	9,235
中学校	2,145	2,812	1,802	1,298
高等学校	418	508	663	540
少年団体	3,664	5,218	5,890	5,455
成人団体	1,897	3,396	2,448	2,448
家族利用	22	46	70	38
主催事業	607	752	1,141	1,012
その他	297	363	739	830
合計	19,053	23,575	22,351	20,856

4 いまいち山荘



所在地 大分市大字今市1099番地の5

電話・FAX 589-2041

開所 平成7年4月

(1) 設置の目的

豊かな自然環境を生かし、青少年の健全育成及び社会教育の推進を図る。

(2) 利用案内

① 利用できる人

ア 大分市内に住所又は所在地を有する個人又は団体

イ 教育委員会が支障ないと認めた、市外に住所又は所在地を有する個人又は団体

② 休業日

ア 毎週月曜日（その日が国民の祝日に関する法律で定めた休日に当たるときはその日以降の最近の休日でない日）

イ 休日の翌日（その日が土曜日又は日曜日に当たる時は除く）

ウ 年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

③ 利用手続き

利用希望日の6ヶ月前から予約又は申込を受け付ける。

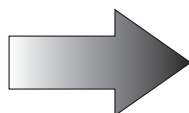
人権・同和教育

1. 平成28年度 主要な事業

(1) 人権・同和問題職員研修の推進

職員一人一人が、同和問題をはじめ様々な人権問題について正しく理解し、認識を深め、市内幼稚園、小・中学校、教育委員会各職場における人権・同和教育をより実効性のあるものとするために、年間を通して組織的・計画的に人権・同和問題職員研修を実施する。

4月・・・職員研修計画書の作成
各職場で研修を実施
3月・・・職員研修報告書の作成



・管理職が講師やアドバイザーに
・少人数による研修
・同和問題について学習を深める

(2) 「大分市人権・同和教育推進連絡協議会」の活動の推進

① 概要

- ・設 立 1977（昭和52）年度、事務局は大分市教育委員会人権・同和教育課
- ・構 成 「学校教育部会」「社会教育部会」「地域部会」「企業部会」の4部会で構成
- ・主な事業 講演会の開催、年4回会員研修、会員の県外視察研修、各団体の推進状況の交換、横断幕による市民啓発、市内中心部での啓発活動（8・12月）

② 加入団体の促進

平成22年度・・・88団体 ⇒ 平成28年度・・・99団体

(3) 「地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会」の活動の推進

① 概要

地域が主体となって、人権が尊重される住みよい地域づくり、いわゆる「人権のまちづくり」に取り組んでいくことを目的とした組織

- ・現在設立されている人権協（平成23年をもって市内全地区に設置された）

【名 称】	【評議員数】	【発 足 年】
1. 南大分地区人権教育推進協議会	58名	（平成2年10月発足）
2. 大在地区人権教育推進協議会	54名	（平成11年8月発足）
3. 大南地区人権尊重推進協議会	51名	（平成14年2月発足）
4. 野津原地区人権教育推進協議会	43名	（平成17年1月発足）
5. 坂ノ市地区人権教育推進協議会	35名	（平成17年3月発足）
6. 佐賀関地区人権教育推進協議会	44名	（平成17年4月発足）
7. 西部地区人権教育推進協議会	71名	（平成20年2月発足）
8. 城東原川地区人権教育推進協議会	83名	（平成20年3月発足）
9. 南部地区人権教育推進協議会	67名	（平成20年3月発足）
10. 鶴崎地区人権教育推進協議会	57名	（平成20年3月発足）
11. 明野地区人権尊重推進協議会	69名	（平成20年11月発足）
12. 大分中央地区人権尊重推進協議会	42名	（平成22年2月発足）
13. 植田地区人権尊重推進協議会	110名	（平成23年3月発足）

- ・主な事業 講演会の開催、評議員研修、地区懇談会、評議員の県外視察
横断幕や立て看板、チラシによる市民啓発、会報の発行等

② 地区懇談会の拡充

各地区人権協毎に実施している少人数による地区懇談会の回数増と内容の充実を図る

2. 学校教育

(1) 教職員研修

- ① 基本研修・・・対象者別の人権・同和教育研修を行い、職務遂行に必要な知識・技能の習得を図る

研 修 名	対 象 者	内 容
初任者研修	初任者	講義・演習・協議
5年目研修	5年目教諭	講義
10年経験者研修	11年目教諭	講義・演習・協議
臨時講師研修	臨時講師	講義
学校事務職員研修	小・中学校事務職員	講義

- ② 専門研修・・・人権・同和教育の視点に立った講義や講演を通して、指導者としての資質の向上を図る

研 修 名	対 象 者	内 容
人権・同和問題校長研修	校長	講演
人権・同和問題教務主任等研修	教務主任等	講演
人権・同和教育実践講座	小・中学校教諭	講演・演習 (※)
人権・同和教育推進校校長研修	人権・同和教育推進校校長	研究協議
人権教育主任研修	人権教育主任	講演・研究協議
人権・同和問題学習講座	小・中学校教諭等	講演

(※) 過去の講師名

年度	講 師 名	職 名
24	園 田 久 子	福岡県人権研究所理事
	永 田 忠 道	広島大学大学院教育学研究科准教授
25	明 石 一 朗	大阪府貝塚市立東小学校校長
	永 田 忠 道	広島大学大学院教育学研究科准教授
26	島 袋 純	琉球大学教授
	永 田 忠 道	広島大学大学院教育学研究科准教授
27	永 田 忠 道	広島大学大学院教育学研究科准教授
	桑 原 敏 典	岡山大学大学院教育学研究科教授
28	永 田 忠 道	広島大学大学院教育学研究科准教授
	吉 村 功 太 郎	宮崎大学大学院教授
	中 原 朋 生	川崎医療短期大学教授

(2) 「大分市人権・同和教育研究会」との連携

① 概要

- ・昭和52年発足、現在会員数2,477名
- ・研究主題 人権意識を高め、部落問題をはじめとするあらゆる差別の解決を志向する教育の創造と実践

② 主な事業

- ・人権・同和教育研修会・・・各幼稚園、小・中学校の人権教育主任で構成、年3回開催
- ・夏期研修会・・・夏季休業中に開催、各幼稚園、小・中学校の教職員や保護者約500名が参加
- ・実践交流会・・・幼稚園、小・中学校にそれぞれ拠点校(園)を定め、9月から11月に開催し、実践の交流を図る。

(3) 人権・同和教育推進モデル校

人権・同和教育の指導方法等の在り方についてモデル校を指定し、実践的な研究を行う。さらに、その研究成果を大分市内の各学校に広げることにより、市内各小・中学校における人権・同和教育の一層の推進を図る。

(4) じんけんハンドブック『明るい未来のために』

- ・発 行 毎年1回
- ・配布対象 小学校6年生・中学校2年生

3. 社会教育

(1) 市民啓発講演会

① 企業・行政職員対象

年度	講師名	所属・職名等
20	武石 博	福岡市長尾校区おやじの会会員
21	角岡 伸彦	ノンフィクションライター
22	渡辺 律子	ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部長
23	竹内 良	元(株)JFEスチール人権啓発室室長 東京人権啓発企業連絡会専務理事
24	北口 末広	近畿大学教授
25	稲積謙次郎	福岡県人権施策推進懇話会会長
26	中山 洋一	シンガーソングライター
27	中倉 茂樹	徳島県人権エンタメ集団「友輝」
28	額 額 あや	映画監督

② P T A対象

年度	講師名	所属・職名等
20	内田美智子	助産師 九州思春期研究会 事務局長
21	佐藤 剛史	九州大学助教
22	坂本 義喜	熊本県内 食肉加工センター 職員
23	園田 雅春	大阪教育大学教授
24	中山 洋一	シンガーソングライター
25	中倉 茂樹	徳島県人権エンタメ集団「友輝」
26	明石 一朗	関西外国語大学教授
27	劇団「一人 ぼっち」	福岡市人権啓発講師団 福岡市長尾校区おやじの会会員
28	仲島 正教	教育サポーター

(2) 地区公民館での人権講座・講演会（平成28年度）

地区公民館	事業内容
大分中央公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大分西部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」
大分南部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
南大分公民館	「暮らしの中の人権講座」「子どもの人権教室」「人権を考える講演会」 「人権・同和問題専門講座」「みなみおおいたコミュニティーひろば」
明治明野公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権のまち明野フェスタ」「人権講演会」
鶴崎公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大南公民館	「大南人権セミナー」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」
植田公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」 「わさだ人権フェスティバル」
坂ノ市公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大在公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」 「人権教育講演会」「じんけん子ども会議」
大分東部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権子どもアニメ劇場」「人権講演会」
野津原公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「夏休み子ども人権教室」「人権講演会」
佐賀関公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」

※上記以外に校区公民館とも連携し、人権・同和問題を学ぶ教室や講座を開く

(3) 各種団体との連携

- ① 大分市人権・同和教育推進連絡協議会の企画・実施（※平成28年度主要な事業参照）
- ② 地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会への指導・助言（※平成28年度主要な事業参照）
- ③ 人権フェスティバル実行委員会への参画
- ④ 大分市PTA連合会との連携・・・「草の根じんけん講座」の実施

(4) 行政職員対象研修会

- ① 公民館長・主事研修会・・・年1回
- ② 社会教育指導員研修会・・・年10回

4. 人権啓発

(1) 啓発委員会

同和問題をはじめとするあらゆる人権問題を解決するための効果的な啓発のあり方を検討するために設置

- ・ 人権・同和問題に関する有識者等で組織
- ・ 年8回開催
- ・ 学習資料「じんけん」及び啓発資料「みんなのねがい」について

(2) 啓発活動

- ・ 8月・・・横断幕、のぼり、人権標語募集、街頭啓発
- ・ 12月・・・横断幕、街頭啓発、人権パレード、人権フェスタ

(3) 啓発資料

① 学習資料「じんけん」

- ・ 発行 毎年1回
- ・ 配布対象 小・中学校1年生保護者
- ・ 配布時期 4月

② 「じんけんカレンダー」

- ・ 発行 毎年1回
- ・ 配布対象 幼稚園、小・中学校、各教育機関・施設
- ・ 配布時期 4月

③ 「みんなのねがい」

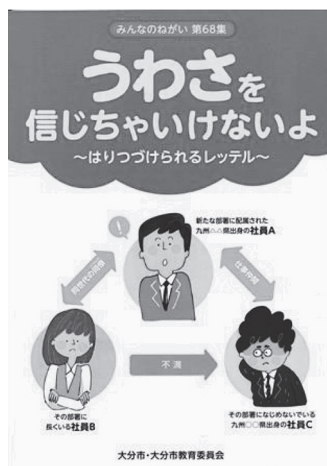
- ・ 発行 毎年2回
- ・ 配布対象 市内全戸
- ・ 配布時期 10月・3月

④ 「じんけんハンドブック『明るい未来のために』」

- ・ 発行 毎年1回
- ・ 配布対象 小学校6年生・中学校2年生
- ・ 配布時期 4月

⑤ 「人権・同和教育シリーズ」

- ・ 掲載 毎月1回（年12回）、市報15日号に掲載
- ・ 配布対象 市内全戸



スポーツ振興

1 主要な事業

(1) 生涯スポーツの推進

① 総合型地域スポーツクラブ

市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」スポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現と地域コミュニティづくりを目指して「総合型地域スポーツクラブ」の創設・育成に努めている。

ク ラ ブ 名	設立年月日
NPO法人七瀬の里Nクラブ(野津原地区)	H16.4.29
ひしのみクラブ(金池、荷揚、長浜、中島、住吉校区)	H19.3.25
NPO法人川添なのはなクラブ(川添校区)	H19.3.31
NPO法人わいわい夢クラブ(東大分校区)	H19.4.28
NPO法人賀来衆倶楽部(賀来校区)	H20.3.23
NPO法人おおみちふれあいクラブ(大道校区)	H20.3.30
みんなの明治クラブ(明治地区)	H23.3.26
OZAI元気クラブ(大在地区)	H23.3.26
明ゆうクラブ(明野地区)	H23.3.26
西の台あいあい倶楽部(西の台校区)	H24.3.24
わさだ夢クラブ(植田校区)	H24.11.1
判田すこやか倶楽部(判田校区)	H25.3.16
NPO法人滝尾百穴クラブ(滝尾地区)	H26.3.2

② 大分市スポーツフェスタ

広く市民にスポーツを行う機会を提供することで、スポーツに親しみながら心身の健康づくりと体力の増進に努めるきっかけとするとともに、世代を超えた交流を推進するために実施する。

③ 校区・地区体育協会

43校区・地区の体育協会で構成され、各種スポーツ事業の企画・運営にあたり、スポーツ推進委員等と協力しながら、スポーツの普及を図っている。

④ スポーツ推進委員

43校区・地区から選出された209名で構成され、各種スポーツ実技指導やスポーツ事業への協力などを通して、スポーツの振興にあたっている。研究大会にも参加し、指導力の向上を図っている。

⑤ 大分市主催事業

各校区・地区の生涯スポーツの振興と他校区・地区との親睦・交流を図るため各種スポーツ行事等を実施。

ア 第31回ブロック別女性バレーボール大会

市内5ブロックで、45チーム467名が参加して実施。

	1位	2位	3位
Aブロック	大在	明治B	別保
Bブロック	桃園A	東大分A	滝尾A・明野A
Cブロック	中島	ローズ	ゆいまーる
Dブロック	南大分	大道	西の台・豊府
Eブロック	スマイル	竹中	田尻グリーンハイツ

イ 第40回校区・地区対抗軟式野球大会

22校区・地区22チーム約600名の参加で実施。

1位 大在 2位 明野 3位 川添・松岡

ウ 第39回校区・地区対抗卓球大会

32校区・地区52チーム518名の参加で実施。

A級 1位 金池A 2位 大在A
3位 滝尾A・坂ノ市A

B級 1位 長浜 2位 津留A
3位 判田・三佐A

C級 1位 中島A 2位 賀来A
3位 東植田A・南大分B

エ 第17回校区・地区対抗シニア卓球大会

25校区・地区38チーム292名の参加で実施。

A級 1位 南大分A 2位 明野A
3位 坂ノ市A・別保A

B級 1位 東植田A 2位 大在A
3位 植田・戸次

オ 第39回校区対抗ナイターソフトボール大会

37チーム約1,000名の参加で実施。

〈スペシャル・ステージ〉

1位 明治北B 2位 東大分
3位 明治北A

〈エンジョイ・ステージ〉

1位 寒田 2位 川添
3位 鶴崎・高田

カ 第15回校区・地区対抗夢ボール大会

21チーム190名の参加で実施。

1位 宗方 2位 中島 3位 敷戸・別保



スポーツ推進委員研修会

キ スポーツ教室

- ・中高年スポーツ教室
 - 篤野・・・バドミントン 27名参加
 - 住吉・・・ミニバレー 23名参加
 - 東大分・・・バドミントン 13名参加
 - 大在・・・スポンジボールテニス 20名参加
- ・青少年スポーツ教室
 - 荷揚・・・野球 19名参加
 - 日岡・・・ドッジボール 36名参加
 - 賀来・・・空手 21名参加
 - 東大分・・・スポンジボールテニス 18名参加
- ・体力テスト
 - 鶴崎、長浜、中島、南大分、宗方の5校区・地区で実施。

⑥ 県民すこやかスポーツ祭

だれもが気軽に、自主的に参加できるスポーツ大会を開催し、地域・世代間交流を図ることを目的に実施。大分県内の会場において、32種目が開催された。

⑦ 校区・地区体育協会事業

ア 運動会、体育祭

5月、10月を中心に21の校区・地区体協で実施。どの校区・地区においても積極的に市民が参加し、世代を超えた交流が行われている。中でも、明野・明治・大在地区は、2,000人以上の参加を得て盛大に開催されている。

イ 球技大会

バレーボール、ミニバレーボール、ソフトボール等を中心に多くの校区・地区で実施され、多くの市民がスポーツを楽しんでいる。

ウ その他

少年少女スポーツ大会、ニュースポーツ大会、駅伝大会等が実施されている。

⑧ スポーツ少年団活動

少年期よりスポーツを愛好することは、スポーツ体験を通して心身ともに健全な育成が図られ、

「体づくり」、「心づくり」、「仲間づくり」ができ、生涯にわたってスポーツに親しむきっかけづくりとなり、その基礎を培うものである。

ア 大分市全団交流大会

大分市スポーツ少年団に登録の全団が一堂に会し、レクリエーション活動を通して他団体との交流を深め、お互いの親睦と友情の輪を広げるため実施している。

交流活動の後は、車いすマラソンの観戦・応援を行った。指導者・母集団・団員併せて37団1,008名の参加があった。

イ ボランティア活動(清掃活動チャレンジデー)

清掃奉仕活動を通して自然環境に対する関心を高め、勤労の喜びを体験するため実施。

(平成27年度参加申し込み)

- ・指導者、母集団 1,119名
- ・団員 1,675名

ウ 国際交流活動

7月31日～8月17日の18日間、ドイツのバイエルン州に、指導者として石井文人さん(明治ミニバスケットボール)、団員として田中直哉さん(森岡サッカースポーツ少年団)を日本スポーツ少年団の代表として派遣した。

エ 研修会・講習会

各種研修会・講習会を開催し、指導者の指導力向上を図るとともに・リーダースクールに積極的に参加し、中堅となる少年リーダーとしての資質の向上を図っている。

- ・指導者、育成母集団研修会 126名参加
 - ・認定員養成講習会 116名参加
 - ・シニアリーダースクール(静岡県) 3名参加
 - ・ジュニアリーダースクール 54名参加
- (のつはる少年自然の家)



スポーツ少年団活動(指導者・育成母集団研修会)

【平成27年度 各競技別加入状況（H28.3.31現在）】

《資料》

	競技名	団数	男子 団員数	女子 団員数	指導者	計
1	野 球	48	1,180	71	338	1,589
2	サ ッ カ ー	43	1,194	74	197	1,465
3	バレーボール	23	73	231	78	382
4	ミニバスケット	21	290	242	92	624
5	空 手 道	19	225	93	56	374
6	フットベース	3	0	48	12	60
7	ハンドボール	7	93	46	22	161
8	ソフトボール	10	114	32	55	201
9	バドミントン	9	136	216	34	386
10	新 体 操	3	0	145	17	162
11	体 操	2	35	46	15	96
12	少林寺拳法	2	13	5	4	22
13	水 泳	2	34	34	9	77
14	シ ン ク ロ	1	0	2	3	5
15	陸 上	3	141	108	36	285
16	剣 道	2	25	13	11	49
17	卓 球	3	22	9	10	41
18	な ぎ な た	1	0	10	7	17
19	合 気 道	1	25	16	4	45
	合 計	203	3,600	1,441	1000	6,041

<新規登録団体>

- ・スタークラブJr

(2) 競技スポーツの振興

大分市体育協会に属する51の競技団体を中心に、県民体育大会や県内一周駅伝大会等への参加をはじめ、各競技団体主催の大会等をとおして競技力の向上を目指している。

① 各種大会及び成績

ア 第68回大分県民体育大会

- ・期 日 平成27年9月12日(土)～14日(月)
- ・会 場 大分ブロックを中心に県下各会場
- ・総合成績 優 勝 得点468点
連続36回 通算61回

・優勝競技と優勝回数

種 目 名	連続	通算	種 目 名	連続	通算
陸 上	7	43	山 岳	4	21
卓 球	2	43	柔 道	2	29
体 操	9	33	な ぎ な た	6年ぶり	4
バスケット	18	40	ライフル射撃	8	11
弓 道	9	27	フェンシング	6年ぶり	3
自 転 車	9	36	ス キ ー	2	21
ソフトテニス	7	50	ゴ ル フ	11	22
水 泳	3	42	ウエイトリフティング	3	11
軟 式 野 球	3	23	ハンドボール	33	44
空 手	2	11	ボウリング	2年ぶり	23
カ ヌ ー	2	20	アーチェリー	5年ぶり	14
バレーボール	2年ぶり	34	セーリング	初優勝	1
クレール射撃	2年ぶり	21			

イ 第58回県内一周駅伝競走大会

- ・期 間 平成28年2月22日(月)～26日(金)
- ・会 場 県内各地 39区間 392.2km
- ・総合成績 優 勝 21時間12分47秒

7年連続 通算38回

(区間賞12個)

青木 優子 (キャノンAC九州) 1日目1区
福島 弘樹 (日本文理大学)

1日目3区 (区間賞)

大竹 宏和 (日本文理大学) 1日目6区
宇都 寿哉 (大分市消防局)

1日目8区・2日目6区・5日目7区

菱刈 大貴 (日本文理大学) 3日目2区
内田 涼太 (日本文理大学) 3日目3区
神志那優輝 (大分市消防局) 3日目8区
北村 宙夢 (日本文理大学) 4日目7区
内田 恒三 (大分市消防局) 5日目3区
宮本 剛志 (大分市消防局) 5日目6区

スポーツ振興

② 市民栄誉賞・市長表彰

県大会などの予選による全国への代表権を獲得し、全国規模の大会で優勝するなど、優れた成績・成果をあげた団体・個人を顕彰している。

【平成27年度市長表彰受賞者】

《資料》

1	小池 美朝 大分高等学校	平成26年度JOCジュニアオリンピックカップ第33回全国高等学校アーチェリー選抜大会女子個人
2	白石千代子 江藤 弘子 藤田ヨリ子	笹川良一杯第30回全国選抜ゲートボール大会
3	工藤 湧士 由布高等学校	平成26年度第34回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会ビームピストル少年男子40発競技
4	馬場 初美	第48回全日本シニアボウリング選手権大会女子シニア個人戦
5	秦 陽一郎	第35回全日本トリアスロン皆生大会男子総合の部
6	中村 煌和 鶴崎小学校	全農杯平成27年度全日本卓球選手権大会カブ男子
7	大分東 シルバークラブ	第31回全日本還暦軟式野球選手権大会
8	大分県 選抜チーム	第70回国民体育大会ハンドボール競技少年男子
9	大川内月菜 明治小学校 植木 彩音 荏隈小学校	第41回全日本バトントワーリング選手権大会ペア小学校部門

(3) スポーツ施設の整備

市営温水プール幼児用天井板及び屋根防水工事を行った。

また、南大分体育館アリーナ及び白木体育館の屋根改修工事並びに日岡グラウンド夜間照明塔改修工事を行った。

なお、社会体育施設の料金並びに利用者は、次のとおりである。

(施設の使用料金)

球場・グラウンド	1時間	1面	310円	
小・中学校グラウンド	1時間	1面	50円	
夜間照明	1時間	1回	1,600円	
(西部スポーツ交流ひろば第1G)	1時間	1回	1,130円	
(西部スポーツ交流ひろば第2G)	1時間	1回	1,600円	
テニスコート	1時間	1面	160円	
ナイター	1時間		210円	
ソフトボール場	1時間		310円	
体育館	1時間	全面	430円	
(日吉原)		半面	210円	
(田中)	《照明》	全面	430円	
		半面	210円	
河川敷グラウンド			無 料	
南大分スポーツパーク	体育館	1時間	全面	1,510円
			半面	750円
	《照明》	全面	1,510円	
		半面	750円	
プール	1人 1回	大人	160円	
		(回数券あり) 高校生	70円	
		幼・小・中学生	40円	
夜間照明 (グラウンド) (1時間)	2/3点灯以上		2,280円	
	1/2点灯以上2/3点灯未満		1,600円	
	1/2点灯未満		1,130円	
日吉原レジャー プール	1人1回	大人	520円	
		(回数券あり) 高校生等	420円	
		小・中学生	320円	
温水プール	1人1回	大人	温水	320円
			(回数券あり) 平常	160円
			高校生等	温水
	幼・小・中学生	温水	70円	
		平常	70円	
		平常	40円	

(施設利用状況)

平成27年度

区 分	施 設 名	施 設 の 内 容(※鍵の受渡場所)	利用者数
野 球 場	舞鶴球場	2面バックネット2基ナイター設備8基	10,100㎡ 50,552人
	桃園球場	1面バックネット1基	7,220㎡ 13,668
	松栄山球場	1面バックネット1基	13,000㎡ 6,288
	松原球場	東西各1面バックネット各1基、西 ナイター設備6基	東8,530㎡ 西7,878㎡ 15,701
	日吉原球場	1面バックネット1基ナイター設備、放送設備	8,889㎡ 11,833
	野津原球場	第1球場、1面バックネット1基ナイター設備6基 第2球場、1面バックネット1基	12,600㎡ 6,000㎡ 10,625 3,534
ソフト場	向原ソフト場	1面バックネット1基	5,600㎡ 1,890
多目的運動広場	鶴崎公園グラウンド	1面バックネット1基ナイター設備4基	6,016㎡ 10,278
	七瀬川公園グラウンド	1面バックネット1基、サッカーゴール2組	14,000㎡ 10,300
	西部スポーツ交流ひろば	バックネット2基、サッカーゴール4組、ナイター設備	22,388㎡ 51,593
	鶴崎スポーツパークグラウンド	1面バックネット1基	8,908㎡ 5,122
	南大分スポーツパーク内グラウンド	(野球、ソフト、サッカー)、ナイター設備8基	12,848㎡ 55,173
	田中グラウンド		46,775
	野津原グラウンド	サッカーゴール1組	11,200㎡ 10,047
	国分多目的運動広場	1面バックネット1基	8,387㎡ 6,587
	大分東部公民館市民運動広場	サッカーゴール1組	8,313㎡ 12,576
	日岡グラウンド	2面バックネット2基ナイター設備8基	17,816㎡ 3,335
学 校 開 放 ナ イ タ ー 設 備	大在中学校	1面バックネット1基ナイター設備4基	893
	戸次中学校	1面バックネット1基ナイター設備4基	1,877
	植田西中学校	1面バックネット1基ナイター設備4基	1,882
	田尻小学校	1面バックネット1基ナイター設備6基	7,507
陸上競技場	市営陸上競技場	メインスタンド4,441名、芝生スタンド11,500名、第1種公認全天候ウレタン舗装400m9コース、合宿設備、雨天練習場、トレーニングルーム	240,567
相 撲 場	駄原相撲場	収容人員200名 (※駄原管理棟)	200
弓 道 場	鶴崎弓道場	近的5人立 (※鶴崎公民館)	1,361
	日吉原弓道場	55㎡、近的5人立 (※日吉原体育館)	80
プ ー ル	桃園公園プール	屋外鋼板製25m×12m	573
	向原公園プール	屋外鉄筋コンクリート製 大プール25m×12m、小プール	2,829
	三佐伸よしプール	屋外アルミ製 流水プール450㎡、小プール95㎡	1,468
	家島西児童公園プール	屋外鉄筋コンクリート製 大プール25m×11.5m、小プール23㎡	2,756
	大在公園プール	屋外アルミ製 大プール1,300㎡、小プール304㎡	26,997
	南大分温水プール	移動屋根式、鋼板造、大プール25m×12m、小プール13m×5m	76,653
	市営温水プール	25mプール公認コース(8コース) 幼児用プール、観客席310席	127,454
	植田ふれあい公園プール	屋外ステンレス製、大プール25m×13m、小プール13m×5m	7,116
日吉原レジャープール	流水プール、ウォータースライダー、大プール25m×12m、子供プール	40,662	
テニスコート	駄原テニスコート	10面 放送設備、更衣室、人工芝コート (※駄原管理棟)	101,925
	日岡テニスコート	4面 人工芝コート (※大分東部公民館及び市営陸上競技場)	18,107
	桃園テニスコート	3面 人工芝コート (※大分東部公民館及び市営陸上競技場)	14,134
	舞鶴テニスコート	4面 人工芝コート、ナイター設備 (※市営陸上競技場)	57,985
	日吉原テニスコート	3面 人工芝コート (※日吉原体育館)	10,692
	向原テニスコート	2面 人工芝コート (※大分東部公民館及び市営陸上競技場)	8,944
	南大分スポーツパークテニスコート	2面 クレーコート (※南大分体育館)	13,656
鶴崎スポーツパークテニスコート	5面 人工芝コート	36,136	
ラ グ ビ ー	駄原球技場	15,270㎡本部席鉄筋平屋建、収容人員15,000名、更衣室	17,594
柔 剣 道 場	コンパルホール	305㎡、鉄筋コンクリート造	27,893
体 育 館	日吉原体育館	1,793㎡、鉄骨造	36,169
	コンパルホール	体育室1,685㎡、トレーニングルーム、卓球室、幼児体育室、体力相談室	115,722
	南大分体育館	体育室3,790㎡、トレーニングルーム、オリエンテーション室、体力測定室	113,726
	大分東部公民館市民体育館	1,401㎡鉄骨造	13,612
田中体育館	802㎡鉄骨造	1,284	

生涯学習

1 平成28年度 主要な事業

(1) 生涯学習支援体制の整備

① 生涯学習情報の提供について

ア 「まなびのガイドブック（人材編）」の更新
市民の多様な学習活動を支援するため、豊かな経験や知識、技能を有する市民を「生涯学習指導者」と位置づけ（生涯学習指導者登録制度）、分野別に指導内容、指導対象などの情報を提供する。

イ 「まなびのガイドブック（施設編）」の更新
市民の生涯学習推進のため、市内各施設の情報を提供する。

ウ 生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」の公開

大分市の生涯学習に関する様々な情報を提供するインターネット・サイトである。トピックス、イベント、教室・講座、指導者、教材、団体・サークル、施設などが簡単に検索できる。また、大分市の文化、教育、歴史、美術、建物・建築、地理・自然、観光、生活に関する画像や動画などのデジタル資料を納めた「まなびのデジタル資料館」がサイト内に新しくオープンした。自分の住む地域の魅力を再発見し、興味を持って学習ができるよう情報を提供する。
<http://www.manabi-oita.jp>

② 豊の都市校区ひとつづくり推進事業

あいさつに一言をプラスして会話へと広げ、人と人との絆を深めることで、地域ぐるみの子育てに取り組む機運の醸成を図る「あいさつOITA+1運動」を展開する。子どもを中心とした地域の人々に積極的にあいさつ・声かけをする取り組みを全市的に展開することで、地域ぐるみの子育てのネットワークを構築する。

平成28年度は、昨年度に引き続き、「あいさつOITA+1運動」で高まった地域ぐるみの子育ての機運を、自主的な地域の子育てネットワークの再構築へとつなげていくための地域支援を推進する。

③ 大分市子どもの読書活動の推進

本市では、国や大分県が策定した計画を踏まえ、「大分市子どもの読書活動推進計画」を策定し、家庭・地域・学校等と連携、協力しながら、子どもの読書活動を推進している。

これまでの取組の成果と課題、および情勢の変化を踏まえ策定した「大分市子どもの読書活動推進計画（第三次）」の目標である「子どもの読書習慣の形成」と「子どもの読書活動を支援する環境の整備」へむけ、大分市における子どもの読書活動を推進する。

(2) 地域子ども教育の推進

① おおいたふれあい学びの広場推進事業

地域住民や団体・グループ等が、自己の学習成果や経験・伝承をいかして、学校を中心とした身近な場所で、子どもの体験活動を中核とした事業に取り組み、子どもと地域住民の交流を図ることにより、子どもの社会性を養うとともに地域で子どもの体験活動を支えていこうとする体制作りを推進する。

○平成27年度 のべ参加人数 33,043人

地区公民館主体型 34校区

地域主体型 26校区

② 体験・楽習・すこやか講座事業

地区公民館エリアの各種団体と連携・協力して子どもの体験活動の充実をめざすとともに、地域ぐるみの青少年の健全育成の推進を図り、新たな地域づくりを進める。



あいさつOITA+1運動



おおいたふれあい学びの広場推進事業

【平成28年度「体験・楽習・すこやか講座事業」実施計画一覧】

公民館	事業名	期 日	内 容	実行委員加入団体
大分中央	大分中央地区 わくわく 体験教室	平成28年 10月23日(日)	○グラウンド・ゴルフ大会 ○カレーライス会食	老人会、青少年健全育成連絡協議会、小学校PTA、地域ボランティア他
大分西部	わくわく ワンダーランド	平成28年 8月20日(土)	○竹工作 ○郷土料理 ○レク等	老人会、青少年健全育成連絡協議会、PTA協議会、わくわくボランティア、中学生、担当教師、地域指導者
大分南部	N A N B U せせらぎスクール	平成29年 1月21日(土)	○環境学習・自然保護運動・ 地域調べなどの活動の発表会	ふるさとの河川浄化推進連絡協議会(自治委員連絡協議会、ふるさとづくり運動推進協議会、青少年健全育成協議会、各校区の河川を守る団体、老人会、小中学校、PTA、大学)、NPO法人せせらぎの会
南大分	三世代交流 たこあげ大会	平成28年 12月10日(土)	○たこづくり ○たこあげ大会 ○豚汁などを食べながらの三世代交流	老人クラブ、青少年健全育成連絡協議会、PTA協議会、畑中パソコンクラブ、自治会、地域ボランティア
大分東部	子どもフェスタ 2016	平成28年 10月16日(日)	○子どもの広場 (昔の遊び体験・木工作体験) ○おもしろ科学体験 ○子ども玉入れ大会 ○読み聞かせ	自治委員協議会、城東原川地区公民館連絡協議会、老人会、小中学校PTA、青少年健全育成連絡協議会、体育協会、民生児童委員、子ども会代表
明治明野	とびだせ! 明明 わくわくランド	平成28年 7月9日(土)	○清掃活動 ○野外活動(ポイントラリー)	明野スカウト会 明治地区婦人会 明野地区婦人連絡会 地域指導者
鶴 崎	昔のあそび体験	平成28年 10月22日(土)	○コマ回し ○メンコ ○ゴム跳び ○おはじき ○おてだま	鶴崎地区PTA協議会、鶴崎地区地域婦人団体連合会、小さな親切運動推進協議会鶴崎支部、鶴崎地区クリーン運動推進協議会、鶴崎地区老人クラブ連合会、別保校区公民館、生涯学習推進担当者
大 南	体験合宿 in 大南	平成28年 10月15日(土)、 16日(日)	○里山体験 ○異文化交流会 ○郷土料理、ものづくり体験 ○国際交流活動	青少年健全育成連絡協議会、公民館事業運営協力者、生涯学習推進担当者
植 田	ス ク ス ク わ さ だ っ 子 フ ェ ス タ	平成28年 11月12日(土)	○自然に親しもう ○ものづくり ○昔のおやつ作り	植田地区教育懇話会、植田地区社会教育連絡協議会
坂ノ市	第21回 日吉原 ふるさと コンサート	平成28年 8月27日(土)	○作詞・作曲コンクール表彰式 ○オペラコンサート ○出演者と来場者による唱歌の合唱	坂ノ市地区小中学校、坂ノ市地区小中学校PTA、坂ノ市地区青少年健全育成協議会、地域音楽指導者、大分東高校
大 在	21C の び の び 大 在 っ 子 体 験 塾	平成28年 7月7日(木) ～9日(土)	○2泊3日の通学合宿 ○ものづくり ○食事作り ○飯盒体験 ○伝統文化体験 ○ボランティア活動	地区ふるさとづくり運動推進協議会、地区青少年健全育成協議会、地区婦人会、地区公民館、大在小PTA、大在西小PTA、地区芸能文化協会、地区老人クラブ連合会、楽寿会、校区ボランティアの会、地区民生委員協議会、大在ライオンズクラブ、大在小、大在西小
佐賀関	関崎シーサイド ウォーキング	平成29年 2月25日(土)	○自然の中でウォーキング ○ネイチャージーム ○海岸清掃 ○唱歌	社会教育関係団体、地元有志
野津原	野津原郁々堂 (いくいくどう)	平成28年 11月8日(火)	○肥後街道を歩こう	野津原地区小中学校長代表、生涯学習推進担当者、野津原ボランティアガイド・地域協力者

(3) 家庭教育の充実

① 家庭教育支援事業

近年の少子化、核家族化、価値観の多様化等の社会変化に伴い、過保護や過干渉、育児不安の広がりや、しつけへの自信喪失など家庭教育力の低下が指摘されている。このため、家庭教育に関する学習機会の提供や、子育てに関わる指導者の養成などを通じて、家庭教育の充実を図る。

ア 「絵本の広場」

1歳6か月児と3歳児健康診査時（3歳は平成28年度は中央保健センターのみ実施）における本との出会いを通して、親子の絆づくりを支援するために、良書等の情報を提供するとともに読み聞かせの意義や方法についての学習の場を提供する。

イ 「乳幼児家庭教育学級」

子育てに対する悩みや不安を持つ親が増加する中、地域で子どもを育てるためのネットワークづくりを推進し、子どもの発達や心理、遊び等について学習する機会を提供して、家庭教育力の充実を図る。

- 地域の親または子ども同士の交流を通して、情報交換や仲間づくりをする。
- 子どもの発達や子育てのあり方について学習する。
- 地域の実情やニーズに合わせ、公民館や近隣の公園等地域の施設を活動場所とする。

平成27年度 乳幼児家庭教育学級事業参加状況

公民館	学 級 名	回数	参加人数
大分中央	スマイル子育てひよこの森	20回	36人
大分西部	ママとぐうちょきばあ	10回	35人
大分南部	すくすく子育て広場	10回	28人
南 大 分	にこにこクラブ・音たまご	36回	53人
大分東部	にこにこひよこクラブ	10回	26人
明治明野	カンガルーポケット・明明親子教室ぐんぐん	20回	50人
鶴 崎	子育て広場めだかクラブ	10回	36人
大 南	子育てネットクラブ	12回	20人
植 田	天使の子育て・すなっぴーきっず	80回	99人
坂ノ市	子育てサポートポケット	8回	30人
大 在	すくすく食育講座	9回	15人
佐賀関	ぶりっ子くらぶ	9回	19人
野津原	おやこのじかん	8回	17人

ウ 「子育て講演会」

就学時健康診断や小学校入学説明会等、親などが参加する様々な機会を活用して、家庭教育や親のあり方などについての学習の場を提供する。

エ 「思春期講演会」

中学1年生を持つ保護者を対象に、思春期の子どもの心理や成長、家庭教育のあり方などについての学習の場を提供する。

オ 「家庭教育学級開設」

互いに支えあう明るい家庭づくりが求められている中、人間形成の基礎を培う家庭の教育力の向上を図るため、親等が家庭や子育てのあり方等についての学習や情報交換・交流の場として家庭教育学級を開設するように支援する。

学級開設状況（平成28年7月8日現在）

幼稚園	小学校	中学校	その他	合計
7	38	11	23	79

（小・中合同1、幼・小合同1）

カ 「家庭教育学級講師派遣事業」

家庭教育学級に対し、学習を深めるために必要な講師を派遣し、学級への学習機会の提供を行う。

○本年度対象学級69学級

キ 「大分市子育て支援者スキルアップ講座」

子育て支援に関する学習を通じて、地域で活躍する子育て支援者のスキルアップを図る。



乳幼児家庭教育学級

ク 「家庭教育学級リーダー研修会」

家庭教育学級のリーダーに対する研修会を実施し、学級の運営やリーダーのあり方等の学習を通して、家庭教育の重要性を認識するとともに、家庭教育リーダーとして資質の向上を図る。

○参加対象者

家庭教育学級のリーダー・子育てグループ等のリーダー



家庭教育学級リーダー研修会

講師 和太鼓ユニット絆

日時 平成28年12月3日(土)

場所 植田公民館

講師 和太鼓ユニット絆

日時 平成28年12月4日(日)

場所 平和市民公園能楽堂

講師 和太鼓ユニット絆

ウ 旭町会場

○人権講演会

講師 未定

日時 平成29年2月23日(木)

場所 旭町文化センター

エ 人権作品コンクール

○市内の小・中・高等学校・特別支援学校の児童生徒を対象に、身の回りにある人権問題について考える機会とする。

内容としては、「人権作文、人権標語、人権ポスター」を募集し、優秀作品は、「人権作品集」としてまとめる。



おおいた人権フェスティバル2015

(4) 社会人権・同和教育の推進

① おおいた人権フェスティバル2016

すべての人の基本的人権が尊重され、様々な文化や多様性を認め合う共生社会を実現するため、行政と市民が一体となって、「人々の相互理解と参加交流の促進」を目的に啓発事業を実施し、あらゆる差別の解消を図る意欲と実践力を持った市民を育成する。

実施計画

〔基本目標〕

「思いやりとやさしさのある地域社会の実現」

ア 中央会場

○差別をなくす市民啓発講演会

講師 藤岡 弘、氏

演題 武士道から学ぶ道徳教育の実践

～とりもどそう、思いやりのこころ～

期日 7月29日(金)

場所 ホルトホール大分 大ホール

○お楽しみ映画上映会

作品名 「ヒックとドラゴン2」

期日 7月30日(土)

場所 ホルトホール大分 大ホール

イ 地区会場

○人権講演会

日時 平成28年12月2日(金)

場所 旭町文化センター

(5) 学習機会の充実

① 成人記念集会

新成人に祝福と激励を送り、地域社会を担う一員としての自覚を促す。また、若者の希望や意見を集会の企画運営に取り入れることにより、成人の自己啓発の場とする。



成人記念集会

② 伝統芸能ふれあい教室

子どもたちに「伝統芸能」を鑑賞・体験する機会を提供し、豊かな感性と文化や伝統を大切にする心を育む。

○参加団体

大分県日本舞踊連盟 大分市民謡連盟
 大分県三曲協会 能を楽しむ会
 筑前琵琶大分旭会 大分市民踊連盟
 琴城流大正琴振興会大分支部
 おおいた洋舞連盟 淡窓伝光霊流大分詩道会
 大分県長唄連盟

○実施期間

平成28年9月～平成28年11月

○実施予定校数

市内小・中学校19校



伝統芸能ふれあい教室

③ 生涯学習いきいきシンポジウム

大分市社会教育振興大会と連携して講演会を実施し、市民の生涯学習を促進する。

○期日 平成28年11月13日(日)

場所 大在公民館

講師 地域活動者等

※県内の社会教育や地域づくりの分野で実績をあげている講師による講義等を通して、社会教育関係団体の活性化を図っている。

④ おおいたナイトスクール

さまざまな理由により、中学校で実質的に学べなかった人や、小学校高学年から中学校程度の学習内容について学びたい人へ、学習の機会を提供する。

○実施内容 国語・英語・ふるさと知ろう科

○実施期間 平成28年6月～平成29年2月

○実施会場 植田公民館(火)・鶴崎公民館(木)



おおいたナイトスクール

2 社会教育関係団体の育成

(1) 目標

- ① 青少年の健全育成の推進
- ② 地域におけるボランティア活動の推進

(2) 少年団体

団体名	会員数等	活動内容
大分市子ども会育成連絡協議会	67単位会 4,104人	リーダー研修会 救急法講習会 緑化運動 陶芸教室 宿泊研修
大分海洋少年団	1団 39人	洋上訓練 陸上訓練 奉仕活動

現況

平成27年度は、約2万3千人の子どもたちが子ども会に所属し、お見知り会、廃品回収、レクリエーション、餅つき大会等、それぞれの地域の特色のある活動や行事に参加した。子どもたちは集団活動を通して、社会の一員としての必要な知識や技能、態度を学ぶことができる。また、子ども会活動を支える地域住民、団体、学校の連携が図られることで、地域の絆が深まり、地域ぐるみでの子育ての推進が期待される。各地区公民館においては、「子ども会ジュニアリーダー育成事業」、「子ども会育成指導者研修会」等を実施し、子どもの健全な育成に寄与する子ども会活動への支援を行ない、その活性化を図っている。

(3) 女性団体

① 大分市地域婦人団体連合会

地域に根付いた活動を続けている。昭和25年4月10日設立以来、婦人会活動の活性化を図り、広い視野で時代の変化に対応しながら、健康に努め、学習・実践しながら心の通い合う地域づくりをめざしている。

② 大分市生活学校

昭和41年に組織され、環境問題・高齢者問題等地域に根ざした実践を続け、多くの成果を挙げている。

身近な生活課題を持ち調査研究・実地見学・対話集会などを軸に積極的な活動を進めている。

(4) P T A

① 大分市P T A連合会

大分市内小・中・特別支援学校の85団体をはじめ、大分大学教育学部附属小・中学校を含む87団体で組織され、専門部活動や研修が盛んである。

② 地区P T A協議会

中央地区、西部地区、南大分地区、滝尾・明野地区、城東・原川地区、鶴崎地区、東部・佐賀関地区、大南地区、東植田地区、植田地区の10ブロックで組織され、地区ごとに課題別による分科会を中心に積極的に研修を進めている。

③ 基本方針

ア 行動スローガン

「自ら学び、考え、行動するP T A～子どもの成長とともに学ぶP T A活動～」

イ 重点目標

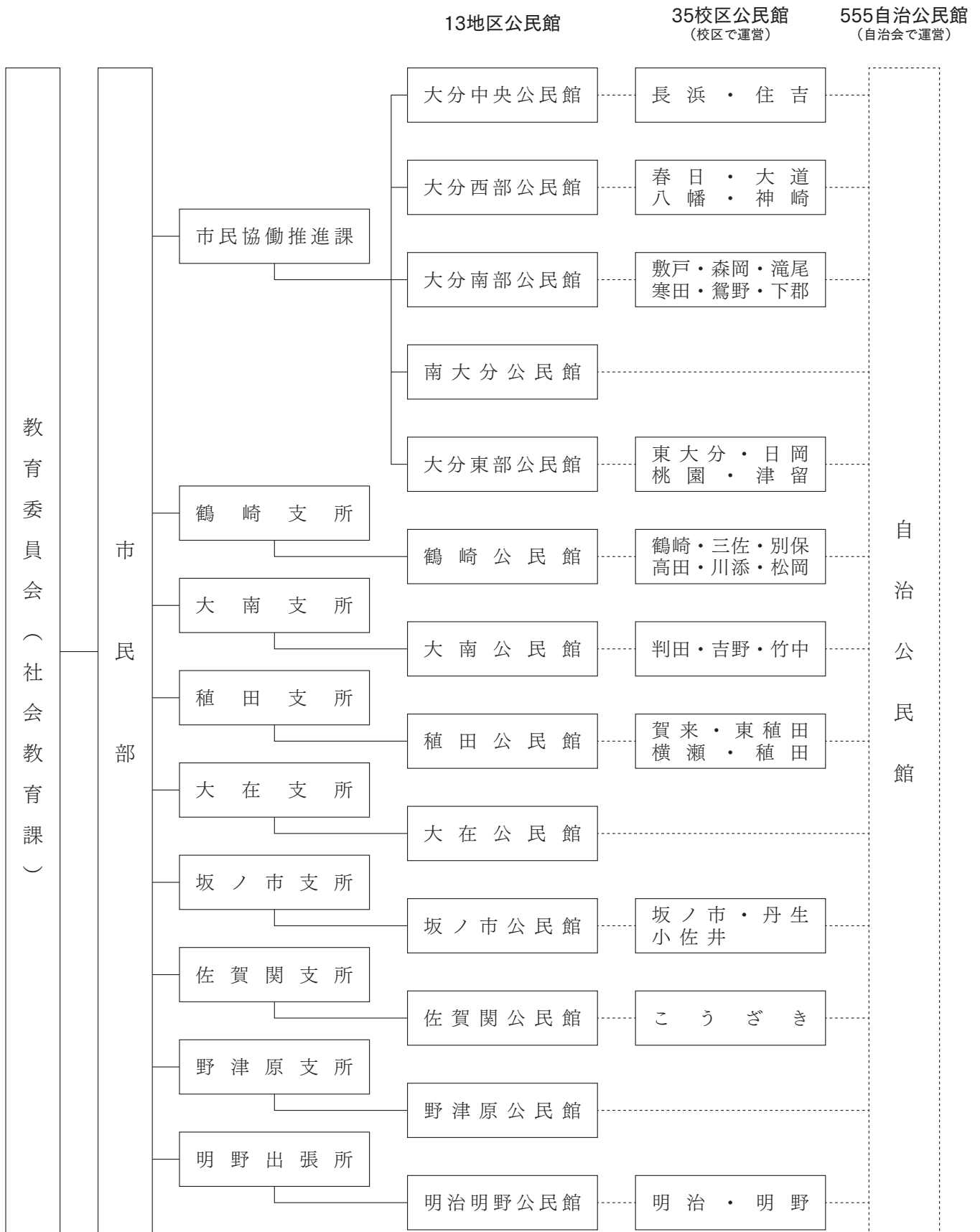
- (ア) 地区P T A協議会、単位P T Aとの連携を密にし、活動を活性化する。
- (イ) 各専門部は具体的な目標を掲げ、関係機関と連携・協力して活動する。
- (ウ) 教育環境の改善に努め、社会の変化に即したP T A活動を推進する。
- (エ) いじめ・不登校・児童虐待等の問題や人権・同和問題についての研修を推進する。
- (オ) 大分市教育委員会をはじめ、関係機関・団体との連携・協議を密にする。

3 公民館

生涯学習機能を有する地区公民館に、市民部の地域まちづくり支援に関する事業などを加え、市民協働の地域まちづくりの一層の推進を図るため、平成21年度から地区公民館の管理運営を市民部が補助執行することとした。

公民館における生涯学習機能は、それぞれが有機的に結びつきながら、その役割を果たしている。また、市民部が進める「地域づくり」も学習と実践を通じて一体的かつ継続的に展開されるものであり、「生涯にわたって学び続ける」生涯学習と切り離して考えられるものでない。これからも社会教育課は、市民部（市民協働推進課）と連携をとりながら、公民館の生涯学習機能を引き続き支援していく。

大分市の公民館



(1) 地区公民館利用状況

(平成28年4月末現在)

名称	住所	世帯数	人口	利用延べ人数				
				H23	H24	H25	H26	H27
大分中央	〒870-0021 大分市府内町1-5-38 TEL: 097-538-0100 FAX: 097-538-2121 E-mail: tyuokomin@city.oita.oita.jp	20,618	38,518	100,486	102,735	104,158	99,995	96,532
大分西部	〒870-0819 大分市王子新町5番1号 TEL: 097-543-4938 FAX: 097-545-3159 E-mail: seibukomin@city.oita.oita.jp	21,132	45,345	90,963	73,260	88,417	89,499	95,497
大分南部	〒870-0946 大分市大字曲1113番地 TEL: 097-568-0055 FAX: 097-568-0046 E-mail: nanbukomin@city.oita.oita.jp	23,371	53,045	93,936	90,107	83,922	100,007	92,559
南大分	〒870-0855 大分市大字豊饒76番地の1 TEL: 097-544-6688 FAX: 097-544-6689 E-mail: minamikomin@city.oita.oita.jp	20,825	45,369	90,806	84,964	74,885	83,188	94,788
大分東部	〒870-0918 大分市日吉町3番1号 TEL: 097-556-8818 FAX: 097-556-8819 E-mail: tobukomin@city.oita.oita.jp	23,512	46,598	81,201	80,202	80,566	90,221	91,149
明治明野	〒870-0165 大分市明野北4丁目7番8号 TEL: 097-553-3838 FAX: 097-553-3849 E-mail: meimeikomin@city.oita.oita.jp	20,433	49,170	143,733	135,711	139,641	130,089	128,301
鶴崎	〒870-0103 大分市東鶴崎1丁目1番7号 TEL: 097-527-2671 FAX: 097-522-3280 E-mail: turusakikomin@city.oita.oita.jp	22,151	52,790	65,141	64,246	74,854	75,325	65,009
大南	〒879-7761 大分市中戸次4491-2 TEL: 097-597-0259 FAX: 097-597-6605 E-mail: dainankomin@city.oita.oita.jp	10,988	27,497	56,334	32,330	48,418	59,907	54,307
植田	〒870-1155 大分市大字玉沢789番地 TEL: 097-541-0017 FAX: 097-541-0014 E-mail: wasadakomin@city.oita.oita.jp	26,055	59,767	104,366	107,094	114,135	105,257	116,984
坂ノ市	〒870-0309 大分市坂ノ市西1丁目10番6号 TEL: 097-592-0735 FAX: 097-593-2908 E-mail: sakaitikomin@city.oita.oita.jp	7,716	18,710	60,140	60,287	65,350	63,425	61,010
大在	〒870-0268 大分市政所1丁目4番18号 TEL: 097-592-0304 FAX: 097-592-4256 E-mail: oozaikomin@city.oita.oita.jp	12,826	28,101	82,121	76,796	90,348	76,706	77,367
佐賀関	〒879-2201 大分市大字佐賀関1407番地の27 佐賀関市民センター内 TEL: 097-575-2557 FAX: 097-575-2595 E-mail: saganosekikomin@city.oita.oita.jp	4,609	9,308	36,212	41,563	31,463	36,540	38,473
野津原	〒870-1203 大分市大字野津原2885 TEL: 097-588-0043 FAX: 097-588-1550 E-mail: notuharukomin@city.oita.oita.jp	2,141	4,587	27,288	28,331	27,413	30,801	28,347
合計		216,377	478,805	1,032,727	977,626	1,023,570	1,040,960	1,040,323

※校区未定分の世帯数及び人口については、本庁地区は大分中央、鶴崎地区は鶴崎、植田地区は植田に加算。

(2) 公民館類似施設 (平成28年4月1日現在)

① 校区公民館

市内52校区に35館あり、生涯学習や地域づくりの拠点等として、活用されている。

② 自治公民館

市内688自治会に555館あり、自治会行事等で活用されている。

4 大分市情報学習センター



所在地 大分市大石町1丁目3組

電話 545-8616

FAX 545-5065

URL : <http://www.manabi-oita.jp/omc/>



(1) 施設の趣旨

大分市は、日本初のADSLサービス開始や「ケータイ甲子園」等の取組など、地方にありながら情報通信の世界で独自の文化を発信してきた。大分市情報学習センターは、大分市の情報学習の中核施設として、時代の要請や市民ニーズに応えながら情報学習の文化を発信している。

しかしながら、新しい情報端末の登場やインターネットサービスの充実等ICTの普及・発達、快適で便利な生活をもたらす反面、ワンクリック詐欺や悪意のある書き込み等の社会問題を引き起こしており、市民が等しく安心安全にICTを活用できるように、情報モラルの向上に重点を置いた情報教育を推進していく必要が生じている。

そこで、平成26年度より、指定管理者制度を導入し、時代の変化に即した第2世代のICT講習として、情報モラル教育を中心に情報リテラシーの向上・情報格差軽減を目指し、「まなびの循環」を図りながら各種事業を充実させている。

(2) 事業の重点

- ① 情報モラル・情報リテラシーの向上
 - ア 初心者向けICT講習の実施
 - イ ソーリンくんネット安心安全教室の実施
- ② 情報格差の軽減
 - ア 指定管理者による市民教室の開催
 - イ ITボランティア養成講座第12期の実施によるiの手メンバーの増員及びスキルアップ
 - ウ ライブラリー業務の活性化
 - エ インターネット体験コーナーの運営

- ③ 生涯学習情報の提供
 - ア 生涯学習指導者（人材情報）や生涯学習情報の内容の充実と管理の徹底
 - イ 動画配信コンテンツの拡充
- ④ その他
 - ア 施設の特性を生かした自主事業の実施

(3) 指定管理者制度の導入

- ① 目的
 - 民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と施設利用増を図る。
- ② 指定管理者
 - 公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
- ③ 指定期間
 - 平成26年4月1日～平成29年3月31日

(4) 施設の特徴

昭和54年5月に「大分市視聴覚センター」として開所し、平成18年4月に現在の名称に変更され36年目を迎える。大分市南大分地区に位置し、敷地面積3,093㎡、延床面積2,2280㎡の鉄筋コンクリート造り地下1階地上2階建。大分市出身磯崎新氏による設計で、定員30名のPC室、定員350名でdts音響設備や250インチスクリーンを有し、防音機能があるAVホール、音楽練習や撮影・録画・編集・インターネット配信ができるスタジオ等を有し、大分市内の他施設にはない特徴的な施設。平成26年4月より有料貸館化を実施。

(5) 利用案内

貸館は年末年始をのぞき、年間利用可能（要事前予約）

- ① 開館時間
 - 月～土 午前9時～午後9時30分
 - 日 午前9時～午後7時
- ② 休館日
 - 月曜日（祝・休日の振替は火曜日。ただし、第1週は火曜日）
 - 国民の休日（その日が日曜日の場合は開館）
 - 年末・年始（12月28日～1月4日）
- ③ 市内利用者料金（市外利用者は別途）

区分	利用料金(1時間)	摘要
AVホール	600円	1 使用時間に1時間未満の端数があるとき、又はその使用時間が1時間未満のときは、1時間とします。
スタジオ	200円	
マルチメディアルーム	200円	
情報サロン	100円	2 冷房期間中は、左記により算定した使用料の4割に相当する額（その額に10円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額）を加算します。
研修室1	200円	
研修室2	100円	
研修室3	100円	
コンピュータ室	200円	

5 大分市関崎海星館

所在地 大分市大字佐賀関4057-419
 電話 097-574-0100
 FAX 097-574-0555
 URL <http://www.kaiseikan.jp>
 E-mail star@kaiseikan.jp



関崎海星館から豊後水道を望む



60cmニュートン・カセグレン式反射望遠鏡
 (望遠鏡で天体観察をする親子)

(1) 施設の趣旨

- ① 本館をとりまく大自然を背景に、市民に“ふれあいの場”を提供することにより、ゆとりとやすらぎを満喫することができ、生きがいにあふれた人生を創造することに寄与する。
- ② 本館の機能を活用した宇宙の観察や観測の場を提供することにより、宇宙の神秘に驚嘆し、天文に興味・関心をいただき、新たな体験と知識に基づいた心豊かな人生の創造に寄与する。

(2) 指定管理者制度の導入

- ① 目的
民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と入館者増を図る。
- ② 指定管理者
大分エージェンシー株式会社
- ③ 指定期間
平成26年4月1日～平成29年3月31日

(3) 施設の特徴

口径60cm、肉眼の7300倍の集光力を持つ海星館の望遠鏡で、月や惑星、果てしなく広がる宇宙の彼方の星雲・星団を心ゆくまでウォッチングできる。

お昼は、太陽観察専用望遠鏡で、迫力ある太陽プロミネンスや黒点の観察ができる。

また展望室からは、東は四国佐田岬、北は国東半島や姫島まで、視界300度のパノラマが堪能できる。

(4) 利用案内

- ① 開館時間

月・水・木	午前10時～午後6時
金・土・日・祝日	午前10時～午後10時
夏休み期間(休館日なし)	午前10時～午後10時
- ② 休館日
 火曜日(祝日の場合は一番近い平日)
 年末年始(12月29日～1月3日)
 但し、元日は初日の出観察会(6時～9時)開催
- ③ 料金
 入館は無料。
 天体観測室は観覧料が必要。

観覧料	一般	420円
	(10名以上の団体)	330円
	高校生	210円
	(10名以上の団体)	170円
	中学生以下	無料
	障がい者	手帳をお持ちの方は全額免除

6 エスペランサ・コレジオ

所在地 大分市東鶴崎1丁目1番5号

電話 522-3415

FAX 522-3412



宅建コース

(1) 設置の趣旨

本校は、生涯学習の重要な分野である勤労青少年等の学びの場である。大分市内在住か在勤・在学（高校生を除く）する人に「青春を豊かに価値あるものに」をモットーとして、組織的・計画的に幅広い学習機会を提供し、その実現を図ろうとするものである。現在では勤労青少年を中心として職業能力向上や学校行事で青年の社会参加活動をサポートしている。

(2) 指導重点目標

- ① 豊かな人間性と青年としての主体性の確立
- ② エスペランサ・コレジオの学生としての自覚と行動
- ③ 自己目標の達成と継続に向けた各種国家・検定試験での資格取得とスキルアップ
- ④ 入学式・講演会・ボランティア活動・修了式等の学校行事への出席・協力・役割分担
- ⑤ ボランティア活動や差別をなくす運動月間、人権週間に向けた活動等を通したリーダーの育成と仲間づくりの推進

(3) 平成28年度教育計画

生涯学習の一般的内容	本校の具体的教育内容
①職業に関する知識、技術の向上や資格取得に関する教育	○資格取得コース ファイナンシャルプランニング技能士3級・2級、日商簿記3級・日商簿記2級、建設業経理士2級、二種電気工事士・一種電気工事士・電験三種・社会保険労務士、行政書士、宅地建物取引士、色彩検定3級・2級、色彩技能パーソナルカラー検定、日商P C検定試験(データ活用・文書作成)3級、C A D利用技術者試験2級
	○実用コース 和洋裁、服飾ソーイング、調理A、調理B、ステップアップ英会話、ボールペン字4級・3級
③教養の向上、健康・情操の陶冶に関する教育	○趣味コース 陶芸、書道、ピラティス 「接遇・マナーの向上について」 講師 有限会社ファニーフェイス 代表取締役 山村 美穂子 氏
	○人権・同和問題研究会 (12月)
③市民意識、社会連帯意識に関する教育	○ボランティア活動(地域貢献活動) 8月 ○歳末助け合い運動協賛 12月
④国際理解に関する教育	○国際理解(ステップアップ英会話)

(4) 平成28年度学生数(5月1日現在)

校時	課程	コース	人数		
1校時	資格取得 実用	F P 技能士 A	9		
		和洋裁	11		
		ボールペン字	7		
2校時	資格取得	簿記 I	9		
		簿記 II	8		
		電気 I	9		
		電気 II	9		
		社労士 I	11		
		社労士 II	6		
		行政書士	12		
		全学生数			279

校時	課程	コース	人数
2校時	資格取得	F P 技能士 B	16
		宅建	20
		カラーコーディネーター	14
		ワード	7
		エクセル	10
	実用	C A D	8
		服飾ソーイング	14
		調理 A	21
		調理 B	23
		ステップアップ英会話	14
趣味	陶芸	19	
	書道	5	
		ピラティス	17



服飾ソーイングコース

(5) 年度別試験合格者数

試験	二種電気工事士	一種電気工事士	電験三種	日商簿記3級	日商簿記2級	建設業経理士2級	F P 技能士
S 43~H 24年合格者数	357	148	三種25 理論47 電力33 機械28 法規37	466	246	107	2級 6 3級53
H 25年	3	2	三種1 科目合格 6	7	7	8	2級 2 3級13
H 26年	1	0	電力 1	9	3	8	2級 7 3級17
H 27年	0	1	電力2 理論1 機械1 法規1	7	5		2級 2 3級21

試験	C A D 利用技術者試験2級	3級データ3級検定試験	日商P C 検定試験3級	日商P C 検定試験3級	カラーネーター	色彩検定	引地建物引取	ボールペン字	T O E I C
H 16~H 24年合格者数	21	26	8				3		701~ 601~700 5 501~600 17 301~500 16
H 25年	1	7	6				0		501~600 1 301~400 1
H 26年	0	4	4	2級1 3級2	2級3 3級3		1	3級2 4級3	
H 27年	1	9	5	3級1	2級10 3級2		1	4級2	

7 河原内陶芸楽習館

所在地 大分市大字河原内3863番地の2
 電話 596-1070
 FAX 596-1077



(1) 施設の趣旨

初歩から本格的な陶芸技術の習得まで、専門スタッフの指導により、市民の幅広い学習需要に応えるとともに、陶芸を通じて地域の活性化や文化の振興を図り、新たな文化ゾーンの創造をめざす。

(2) 施設の概要

構造	木造平屋建
延床面積	126㎡
登り窯	1基 (7.5㎡)
灯油窯	1基 (0.5㎡)
電気窯	2基 (1.9㎡、0.4㎡)
電動ろくろ	6台
作業台	5台

(3) 講座

- ① 定期講座 (平成27年5月～平成28年3月まで)
 ア 短期入門コース (年3回各10回、16人)
 ・ ・ 日曜日午後1時～4時



陶芸祭

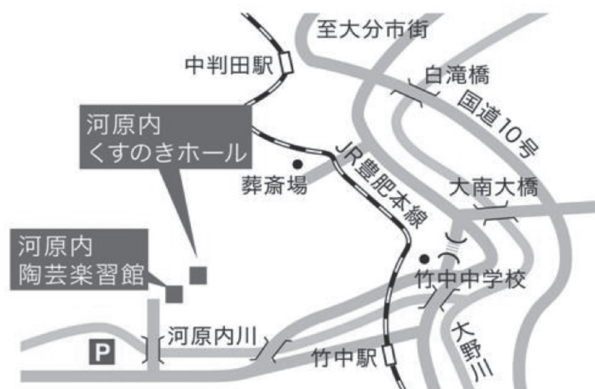
- イ 通年入門コース (全40回)
 Aコース (10人) ・ ・ 水曜日午後1時～4時
 Bコース (16人) ・ ・ 土曜日午後1時～4時
 Cコース (16人) ・ ・ 日曜日午前9時～正午
 ウ 経験者コース (全40回)
 Aコース (16人) ・ ・ 水曜日午前9時～正午
 Bコース (16人) ・ ・ 土曜日午前9時～正午
 エ 電動ろくろコース (6人、全40回)
 ・ ・ 水曜日午後1時～4時
- ② 体験学習講座 (要予約)
 費用 ・ ・ ・ 1人1回520円
 実施日 ・ ・ ・ 原則火曜日、金曜日
 対象 ・ ・ ・ 5人以上30人程度までの団体



講座の様子

(4) 利用案内

- 開館時間 午前9時～午後5時
 休館日
 ・ 月曜日・木曜日 (ただし、窯焚き等により変更する場合有)
 ・ 年末年始 (12月29日～1月3日)



8. 大分市民図書館

本館所在地 大分市金池南1丁目5番1号
 電話 097-576-8241
 FAX 097-544-5615
 分館所在地 大分市府内町1丁目5番38号
 電話 097-538-3500
 FAX 097-538-3744



市民図書館2階おはなしのへや

(1) 基本方針

- ① 市民ニーズに、応えるため様々な資料の収集と蔵書の充実をめざす。
- ② 図書館の利用促進を図る。
- ③ きめ細かな図書館サービスの充実をめざす。
- ④ 事業を中心とした図書館活動の充実をめざす。

(2) あゆみ

昭和49年6月 「大分移動図書館の設置及び管理に関する条例」公布
 8月 移動図書館車運行開始
 昭和53年8月 移動図書館センター（鶴崎）開館
 昭和61年6月 コンパルホール市民図書館オープン
 大分地域広域市町村圏（野津原町・挾間町・庄内町・湯布院町、佐賀関町）へ配本開始
 平成3年8月 利用者開放端末利用開始
 平成6年2月 ひまわりコーナー（視聴覚障がい者・高齢者）オープン
 平成8年7月 図書館法に基づく図書館として整備、「大分市民図書館」となる
 平成9年5月 B D S（資料無断持出防止装置）稼働開始
 平成14年4月 大分市民図書館ホームページ開設
 インターネット予約受付開始
 利用者開放端末（調べ学習用）設置
 平成15年4月 地区公民館図書室を図書館情報シス

テムとネットワーク化
 平成17年5月 市町村合併により佐賀関・野津原地区公民館図書室を図書館情報システムとネットワーク化
 10月 移動図書館センター（鶴崎）閉館
 平成17年11月 鶴崎・植田市民行政センター図書室開館
 図書館情報システムとネットワーク化
 平成19年4月 文部科学大臣賞を受ける
 平成20年4月 移動図書館車運行廃止
 市内34校区公民館での予約図書受け取りサービス開始
 平成21年2月 図書館ボランティア（図書の配架・書架整理・修理、事業の協力等）開始
 平成23年度 I C連携準備：図書館全資料へI Cタグ貼付
 平成24年度 大分駅南複合施設（ホルトホール大分）内市民図書館開館準備
 平成25年4月 窓口業務委託開始
 平成25年7月 ホルトホール大分内に新図書館を開設し、本館とし、コンパルホール内図書館を分館に位置付ける
 I C連携サービス開始（自動貸出機・自動返却機・自動出納閉架書庫導入）

(3) 利用案内

- ① 開館時間及び休館日
 開館時間 午前9時～午後9時
 休館日 毎月第2・第4月曜日
 （祝日の場合は、翌日以降直近の平日）
 年末年始（12月28日～1月4日）
 蔵書点検のための特別整理期間
- ② 図書の貸出
 個人貸出対象 大分市・由布市に在住する者
 大分市に通勤・通学する者
 貸出冊数 一人10冊以内
 貸出期間 15日以内
 団体貸出対象 大分市に所在する、5名以上の構成員である団体
 貸出冊数 1回に200冊以内
 貸出期間 3ヶ月以内
- ③ ホームページ
 利用内容 図書館案内（利用方法等）
 蔵書検索（新着図書・インターネット予約）

お知らせ（行事案内等）

アドレス <http://www.library.city.oita.oita.jp/>

(4) 利用状況 平成27年度分

総利用者数	999,942
貸出冊数	1,403,925
貸出者数	326,695

(5) 平成28年度事業計画

① こどもの読書週間事業

ア 人形劇公演

日時 5月8日（日）午後2時～3時30分
 場所 コンパルホール3階多目的ホール
 出演 劇団ぱれっと
 内容 人形劇を通して子どもたちの感性を育み、物語に興味を抱かせる

イ こどもの日「おはなし会」

日時 5月5日（木）
 午前11時～午後0時30分
 場所 コンパルホール分館階段式読書コーナー
 内容 ボランティアによる読み聞かせ

② 環境月間連携事業

「環境絵本の読み聞かせ」事業

日時 6月中の土日
 市民図書館 午後2時～2時30分
 コンパルホール分館 午前11時～11時30分
 内容 市民図書館読み聞かせボランティアによる環境に関する絵本・紙芝居の上演

③ 夏休み企画

ア 図書館探検ツアー

日時 夏休み中の木曜日 午前11時 午後2時
 場所 市民図書館
 内容 日頃見ることのできない図書館のバックヤードの見学会

イ 「全国図書館を使った調べる学習コンクール」
受賞作品展示と関連講座

展示期間 7月20日～8月31日
 展示場所 市民図書館2階
 講座日時 7月23日（土）午前10時～12時
 講義場所 市民図書館2階会議室
 内容 図書館の本を使った調べ学習の方法を学ぶ

ウ 夏の星座と工作

日時 7月23日（土）午後7時～午後9時
 場所 市民図書館2階会議室
 内容 星座盤を工作して屋上庭園で星の観察

④ 第30回秋の読書週間事業

ア 文化講演会

日時 11月6日（日）午後2時～3時30分
 場所 コンパルホール文化ホール
 内容 作家や文化人による読書に関連付けた講演

イ 「楽しい読み聞かせ」事業

日時 10月29日（土）、11月5日（土）
 午前11時～午後0時30分
 場所 10月29日市民図書館おはなしのへや
 11月5日コンパルホール分館階段式読書コーナー
 内容 ボランティアによる読み聞かせ

⑤ 冬休み事業

ア 図書館福袋

日時 1月5日（木）～なくなり次第終了
 場所 市民図書館 コンパルホール分館

イ クリスマスブックツリー

日時 11月27日（日）～
 場所 市民図書館

⑥ 図書館独自事業

ア 初心者読み聞かせ講座

イ 中級読み聞かせ講座

ウ 親子で読書チャレンジ（家読）

エ 図書館でお月見

オ データベース講習会

カ ビブリオバトル

キ ホルトホール大分内の各機関との連携事業

⑦ 年間通常事業

ア 図書館読み聞かせボランティアによる絵本・紙芝居等の読み聞かせ

イ 学校図書館支援としての司書派遣

ウ 館内での季節に関する書籍展示
テーマ別書籍特設展示

芸術文化

1 芸術・文化振興

○主な事業

① 第42回大分市民音楽祭

平素から音楽活動を行っている団体に発表と鑑賞の機会を提供し潤いと安らぎのある市民生活を実現するために大分市民音楽祭を開催する。

実施日 平成29年2月19日(日)

場所 ホルトホール大分 大ホール

昨年度実績

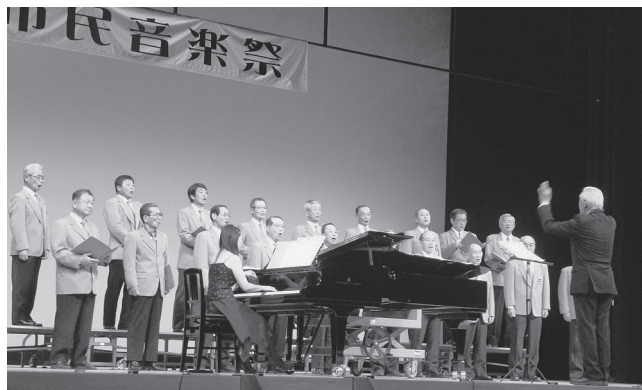
実施日 平成28年2月21日(日)

場所 ホルトホール大分 大ホール

出演団体数 18団体

出演者数 343人

入場者数 833人



大分市民音楽祭

② 第23回大分市芸能まわり舞台

芸能活動に取り組む市民に、発表と鑑賞の機会を提供することにより、伝統文化を継承し多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざすとともに参加団体相互の情報交換と親睦を図る。

実施日 平成29年2月5日(日)

場所 ホルトホール大分 大ホール

昨年度実績

実施日 平成28年2月7日(日)

場所 ホルトホール大分 大ホール

出演団体数 10団体・子ども舞台

入場者数 2,091人



芸能まわり舞台

③ 第51回大分市美術展

美術の各分野における市民の創作活動を促進し、発表と鑑賞の機会を提供することによって、多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざす。

会期 平成29年3月3日(金)～3月26日(日)

場所 大分市美術館

昨年度(27年度)実績

会期 平成28年3月4日(金)～3月27日(日)

場所 大分市美術館

出品数 531点



市美展

2 文化財

(1) 平成27年度文化財主要事業

文化財は、郷土の先人たちが営々として築き上げ、また守り育ててきた貴重な文化遺産である。私たちは身近な郷土の文化財をとおして、先人たちのすぐれた生きざまを学びとり、あるいは環境のたくみな利用法に接して、私たちの生活文化をより豊かなものにすることができる。その保護・保存と活用は、先人への敬愛の念と自然への畏敬の態度を養う原点でもあり、そしてこれの子孫への継承は、私たちの負うべき責務の一つでもある。

本市では、文化財保護法の主旨にのっとり、文化財の保護・保存と活用を図るために調査・保存・指定・管理・公開等の事業を推進しながら「文化財を活かした」都市づくりを展開している。

① 埋蔵文化財発掘調査

駅周辺総合整備事業、区画整理事業、宅地造成事業など公共・民間の各種開発等にもなう事前審査や発掘調査を実施。遺跡の確認、記録保存、現状保存等の措置を講じている。

埋蔵文化財にかかる、平成27年度の調査成果は次の表のとおりである。

	遺跡名・回数	時代
1	大友氏遺跡第33次	戦国時代
2	中世大友府内町跡第111次	戦国時代
3	中世大友府内町跡第112次	戦国時代
4	中世大友府内町跡第113次	戦国時代
5	中世大友府内町跡第118次	戦国時代
6	中世大友府内町跡第114次	戦国時代
7	中世大友府内町跡第116次	戦国時代
8	横尾遺跡第153次	中世～近世
9	横尾遺跡第154次	中世～近世
10	勢家遺跡第3次	縄文～中世
11	玉沢地区条里跡第22次	古代
12	中世大友府内町跡第117次	戦国時代
13	城原・里遺跡第17次	中世～近世
14	米竹遺跡第12次	近世
15	丹生川坂ノ市条里跡第14次	弥生時代
16	中世大友府内町跡第115次	戦国時代

② 文化財保存整備事業

ア 文化財保存修理事業

(ア) 史跡大友氏遺跡整備基本計画

「大友氏遺跡整備基本計画（素案）」をもとに、大友氏遺跡公園事業に関する市民アンケート、整備基本計画の内容に関するパブリックコメント・市民意見交換会を実施し、「大友氏遺跡整備基本計画」を策定した。

(イ) 国指定史跡「大分元町石仏」保存整備事業
事業者 大分市
大分元町石仏環境調査および塩類風化対策を、石仏覆屋改修工事を実施した。

(ウ) 国指定重要文化財柞原八幡宮
保存活用計画策定事業
事業者 宗教法人 柞原八幡宮
保存活用計画策定を実施した。

イ 文化財の指定（平成27年度）

(ア) 大友氏遺跡追加指定
御蔵場の一部を追加指定した。

(イ) 県指定有形文化財
・「猪野遺跡出土銅矛」
所有者 大分市
平成28年2月23日指定



猪野遺跡出土銅矛

・「木造釈迦如来坐像」
所有者 宗教法人 長興寺
平成28年2月23日指定



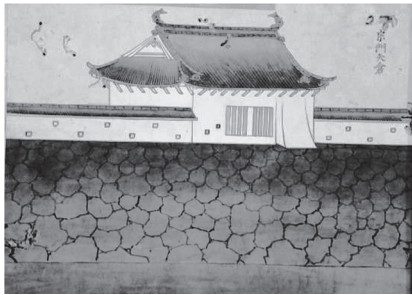
木造釈迦如来坐像

(ウ) 市指定有形文化財
・「木造釈迦如来坐像」
所有者 臨濟寺
平成27年7月3日指定



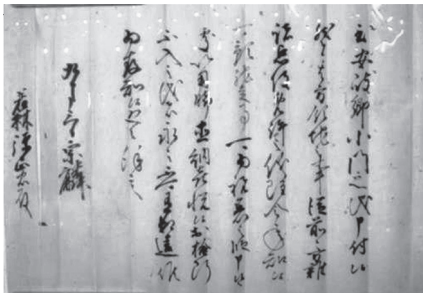
木造釈迦如来坐像

- ・「松栄神社所蔵絵図」
所有者 宗教法人 松栄神社
平成27年12月25日指定



松栄神社所蔵絵図「府内城諸櫓門図帖」

- ・「合澤家所蔵文書」
個人所蔵
平成27年12月25日指定



合澤家所蔵文書「大友宗麟書状」

④ 文化財愛護活動

郷土の文化財に愛着をもち、研さんを深めながら保護、継承等に努力し、地域づくりへの貢献を目的としている以下の各団体に指導・助成を行っている。

団 体 名			
愛護少年団	丑 殿	愛護団体	大在地区文化財同好会
	常 行		坂ノ市地区郷土史愛好会
	国 分		大南地区文化財同好会
	宮 苑		鶴崎地区文化財研究会
	森 岡		
本 神 崎			

(2) 各種委員会の開催

① 大分市文化財保護審議会

大分市文化財保護審議会条例により設置。文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査、審議することを目的とする。年2回開催。

平成27年度は、文化財行政の報告および計画、市指定文化財の指定基準および指定について審議した。

② 高崎山管理委員会

国指定天然記念物「高崎山の猿生息地」の適正管理を行い、高崎山全体により適正な保存管理運

営を行なうことを目的とする。

平成27年度は、高崎山ニホンザル個体数適正化事業について協議した。

③ 大分元町石仏調査委員会

2回の調査委員会を開催し、石仏保存整備の手法等について協議を行った。

④ 史跡大友氏遺跡整備基本計画検討委員会

2回の検討委員会を開催し、整備基本計画の策定について協議した。

⑤ おおいた地域伝統文化応援事業選考委員会

大分市内に守り伝えられてきた伝統文化の継承・再興及び発展を通じ、世代間の交流の増進や地域の活性化を図ることを目的とする。

平成27年度は、5月29日（金）に選考委員会を開催、7団体に助成を行なった。

(3) 普及・愛護の啓発活動

① 大友氏遺跡情報発信事業

ア 「大友宗麟公」副読本活用

大友宗麟公の副読本を市内の小学校（60校）配布。6年生社会科で副読本を活用を実施し、郷土大分の歴史に関する学習を実施した。

イ シンポジウム「おおいたのキリシタン・南蛮文化遺産活用・発信プロジェクト」

県内7市町で取り組んできた3年間のプロジェクト成果を総括するシンポジウムを開催した。平成28年1月23日（土）開催。

ウ 「大友氏遺跡フェスタ2015」

大友氏遺跡の現地説明会と市民対象のセミナーの実施、生活文化展での体験ブースを開設した。

平成28年10月3日・10日・11日開催。

② 文化財防火デー

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したため、この日を文化財防火デーと定め、文化財防火訓練を展開し、文化財愛護思想の高揚を図る。

平成27年度は、平成28年1月26日（火）に国指定重要文化財柞原八幡宮にて、地元自治会の協力を得て、大分中央消防署と共同で通報訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練、放水訓練を行った。



文化財防火訓練「柞原八幡宮」

(4) 収蔵・公開施設

施設名	毛利空桑遺品館						
所在地	〒870-0101 大分市鶴崎381番地の1						
電 話	097-521-4893						
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 但し毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12/28～1/4）						
概 要	<p>鶴崎在住の肥後藩士。儒者、教育家として家塾知来館・郷校成美館などで子弟を教育し、また勤皇家としても活動した毛利空桑の偉業をしのぶため、彼の遺品を収蔵、展示したものである。居宅天勝堂と知来館に隣接する。昭和60年改築。</p> <p style="text-align: center;">平成27年度入館者数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>大 人</td> <td>5,713人</td> </tr> <tr> <td>小 人</td> <td>355人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,068人</td> </tr> </table>	大 人	5,713人	小 人	355人	合 計	6,068人
大 人	5,713人						
小 人	355人						
合 計	6,068人						

施設名	池見家住宅						
所在地	〒870-0315 大分市大字佐野 佐野植物公園内						
電 話	なし（問合せは文化財課へ）						
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12/28～1/3）						
概 要	<p>江戸時代、原村・久土村を統轄する臼杵藩丹生原組の庄屋を勤めた池見家の邸宅で、市内では最古の民家として歴史的な価値を持つものであり、また、普通の民家とは違って庄屋住宅としての構造をよく伝えた建物で、建築史の上からも注目される。平成3年佐野植物公園内に移築復元。</p> <p style="text-align: center;">平成27年度入館者数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>大 人</td> <td>5,395人</td> </tr> <tr> <td>小 人</td> <td>2,824人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>8,219人</td> </tr> </table>	大 人	5,395人	小 人	2,824人	合 計	8,219人
大 人	5,395人						
小 人	2,824人						
合 計	8,219人						

施設名	海部古墳資料館
所在地	〒870-0303 大分市大字里646番地の1
電 話	097-524-2300 FAX 097-524-2301
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 但し毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12/28～1/4）

概 要	<p>国指定史跡「亀塚古墳」のガイダンス施設として広く古墳文化を案内する施設。展示室には、実物資料や複製品のほか、大型ジオラマ、市内の古墳復元模型を展示し、楽しみながら学べる資料館です。平成12年4月開館。</p> <p style="text-align: center;">平成26年度入館者数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>団 体</td> <td>4,161人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>12,694人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>16,855人</td> </tr> </table>	団 体	4,161人	個 人	12,694人	合 計	16,855人
団 体	4,161人						
個 人	12,694人						
合 計	16,855人						

施設名	大友氏遺跡体験学習館						
所在地	〒870-0843 大分市大字大分4257番地の1						
電 話	097-544-5011 FAX 097-544-5011						
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 但し毎月第1月曜日は開館し翌日休館 祝日の翌日（土・日曜日の場合開館） 年末年始（12/28～1/4）						
概 要	<p>国指定史跡「大友氏遺跡」の内容と発掘調査への理解を深めてもらうために、設置した施設。調べ学習の資料や、体験学習のメニューを揃え、研修室では、40名が活動を行える。平成20年4月開館。</p> <p style="text-align: center;">平成27年度入館者数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>団 体</td> <td>9,017人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>2,840人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>11,857人</td> </tr> </table>	団 体	9,017人	個 人	2,840人	合 計	11,857人
団 体	9,017人						
個 人	2,840人						
合 計	11,857人						

施設名	帆足本家酒造蔵						
所在地	〒879-7761 大分市大字中戸次4381番地の1						
電 話	097-597-4649 FAX 097-597-4649						
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12/28～1/4）						
概 要	<p>江戸時代に日向街道沿いの「在町」として栄えた戸次本町の中心に位置しており、江戸時代の酒造工程を今に伝える蔵やその中に酒造用具が展示されている。（大分市指定文化財）</p> <p style="text-align: center;">平成27年度入館者数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>団 体</td> <td>1,275人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>4,125人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,400人</td> </tr> </table>	団 体	1,275人	個 人	4,125人	合 計	5,400人
団 体	1,275人						
個 人	4,125人						
合 計	5,400人						

文 化 財

(5) 指定・選択文化財

平成28年4月1日現在

① 国指定

ア 重要文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
太 刀	八 幡	柞原八幡宮	昭25.8.29	銘 国宗 長さ 75.8cm	鎌倉時代
太 刀	〃	〃	〃	銘 源国(以下一字並年号不明) 長さ 108cm	〃
薙 刀 直 し 刀	〃	〃	〃	銘 表「国重八幡大菩薩」裏「天満大自在天神」	鎌倉時代末期～南北朝時代
銅 造 仏 像	〃	〃	〃	社伝 阿弥陀如来立像金剛仏 重さ11.25kg 像高30.3cm	白鳳時代
木造普賢延命菩薩坐像	〃	大 山 寺	昭50.6.12	榿材 像高 87.7cm	平安時代
後 藤 家 住 宅	杵ヶ原	個人所有	昭50.6.23	18世紀中頃の庄屋の母屋 寄棟造り 茅葺	江戸時代
白壇塗 浅葱系威腹巻付 兜・大袖・小具足	八 幡	柞原八幡宮	昭55.6.6	胴高 32.3cm 草摺高 28.5cm 兜鉢高 18.0cm	室町時代末期
木造大日如来坐像	上野丘	金剛宝戒寺	平3.6.21	文保2(1318)康俊作 檜材寄木造 像高 303.8cm	鎌倉時代
柞原八幡宮文書	八 幡	柞原八幡宮	〃	柞原宮領関係史料(213通) 元和7年	平安・鎌倉・南北朝・室町・江戸
帆 足 家 伝 来 田能村竹田関係資料	美術館	大 分 市	平6.6.28	紙本墨画淡彩花卉図外25点	江戸時代
柞原八幡宮	八 幡	柞原八幡宮	平23.6.20	本殿・東宝殿・西宝殿・申殿・拝殿・楼門・東回廊・西回廊・西門・南大門の10棟	江戸～明治

イ 史跡

豊 後 国 分 寺 跡	国 分	大 分 市	昭8.2.28	国分僧寺 追加指定(昭58.9.8 昭61.5.28)	奈良時代
大 分 元 町 石 仏	元 町	〃	昭9.1.22	日羅または仁間の作と伝えられる 保存修理 昭46, 52, 53, 61年以降	平安時代
高 瀬 石 仏	高 瀬	〃	〃	石窟を彫り込み奥壁に東を向いて彫られる	平安～鎌倉時代
千 代 丸 古 墳	宮 苑	〃	昭9.5.1	装飾古墳 横穴式石室	古墳時代後期
築 山 古 墳	本神崎	八 幡 神 社	昭11.9.3	前方後円墳 箱式石棺	古墳時代中期
古 宮 古 墳	三 芳	大 分 市	昭58.5.11	石棺式石室墳 九州では他に例なし	終末期古墳(7世紀)
亀 塚 古 墳	里	〃	平8.3.28	前方後円墳 全長約116m	古墳時代中期
大 友 氏 館 跡	頭 徳	〃	平13.8.13	九州六国を支配した大友宗麟を全盛期とする戦国大名・大友氏の拠点方二町(200m四方)	戦国時代
横 尾 貝 塚	横 尾	〃	平21.2.12	縄文時代の集落の移り変わりが復元できる。縄文時代からの地形と自然がよく残されている。	縄文時代

ウ 天然記念物

柞原八幡宮のクス	八 幡	柞原八幡宮	大11.3.8	自生のクス 樹高約30m 幹囲約18.5m	
高崎山のサル生息地	神 崎	大 分 市	昭28.11.14	都市近郊における日本猿の自然的集団	
オオサンショウウオ	神 崎	(株)マリス	昭27.3.29	広島市安佐動物公園より譲渡	特別天然記念物

エ 無形民俗文化財(選択)

鶴 崎 踊	鶴 崎	鶴崎おどり会	昭61.12.17	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	
-------	-----	--------	-----------	---------------------	--

オ 登録文化財

大分銀行赤レンガ館(旧二十三銀行本店・旧府内会館)	府内町	(株)大分銀行	平8.12.20	鉄筋コンクリート造2階建 スレート及び瓦葺	大正2年(1913)
太田缶詰工場主屋	白 木	個人所有	平11.6.7	木造2階建 寄棟造 洋風の玄関特徴 接客用座敷や和室の居住部分と工場事務室併設	明治39年(1908)
太田缶詰工場土蔵	〃	〃	平11.6.7	切妻造の2階建て 外壁漆喰仕上げ	〃
太田缶詰工場石倉	〃	〃	平11.6.7	外壁周りを石造 軒周り漆喰仕上げ 正面左右に2つ出入口があるのが特徴	大正期
荻本家住宅主屋	坂ノ市	個人所有	平17.7.12	木造平屋建一部二階建 瓦葺 建築面積244㎡	江戸末期
帆足家分家住宅主屋「松石不老館」	中戸次	個人所有	平17.11.10	入母屋造、棧瓦葺、木造2階建 通り土間をもつ商家建築の形式	明治39年(1908)
帆足家分家住宅「松石不老館」新座敷	〃	〃	〃	寄棟造、棧瓦葺、木造平屋建 南側に広縁をとり中庭を望む 門及び扉は棧瓦屋根	明治中期
帆足家分家住宅「松石不老館」道具蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積みの上に建つ海風壁	〃
帆足家分家住宅「松石不老館」質蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積みの上に建つ海風壁 棧瓦屋根の板塀及び門	〃
帆足家分家住宅「松石不老館」湯殿及び風呂	〃	〃	〃	湯殿を南北棟、風呂を東西棟とし、両棟が接して建つ寄棟及び入母屋の屋根、共に棧瓦葺	〃
帆足家分家住宅「松石不老館」井戸上屋	〃	〃	〃	切石積みの基壇の上に四方に柱を立て、切妻造、棧瓦葺 切石を長方形の井桁に組む	〃

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
帆「足家分家住宅蔵」松石不老館」家穀物	中戸次	個人所有	平17.11.10	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 引戸口2箇所 全長に吹き放ちの下屋 切石積みの上に建つ	明治22年
帆「足家分家住宅蔵」松石不老館」味噌	”	”	”	切妻造、棧瓦葺、木造平屋建 下屋北側2間半分を壁で囲む 切石積みの上に建つ	”
帆「足家分家住宅蔵」松石不老館」裏二階	”	”	”	寄棟棧瓦葺木造2階建裏木戸中央に1間幅の観音開きの木戸口	明治中期
帆「足家分家住宅蔵」松石不老館」家住	”	”	”	間口は2.7m、棟門の形式棧瓦葺、木造両脇に塀を続け、門脇に潜戸を設ける	”
帆「足家分家住宅蔵」松石不老館」家住	”	”	”	切石積みの上に建ち、腰を下見板張り、上部を真壁造、漆喰塗り2箇所格子窓、棧瓦葺屋根	”
帆「足家本家住宅蔵」富家春本館」家主	中戸次	個人所有	平18.11.29	木造2階建 一部平屋 入母屋造 棧瓦葺 南側中央式台玄関を設け 西側に一段高い座敷	慶応元年(1865年)
帆「足家本家住宅蔵」富家春本館」家宝	”	”	”	土蔵造二階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室二階1室外壁漆喰ぬり腰を海鼠壁	大正期
帆「足家本家住宅蔵」富家春本館」家住	”	”	”	土蔵造二階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室二階1室外壁漆喰ぬり腰を海鼠壁	大正5年頃
帆「足家本家住宅蔵」富家春本館」家住	”	”	”	木造2階建 寄棟造棧瓦葺 南側に洋室 東側に店舗を付属 モルタル壁 石造風	大正5年(1916)
帆「足家本家住宅蔵」富家春本館」家住	”	”	”	木造平屋建 寄棟造 棧瓦葺 南側に廊下 北側中央に八畳座敷 書院風のつくり	昭和12年(1937)
帆「足家本家住宅蔵」富家春本館」家住	”	”	”	質蔵と洋館の間に建つ 二間幅の棟門 木造 切妻造 棧瓦葺 両脇に袖塀	江戸末期
帆「足家本家住宅蔵」富家春本館」家住	”	”	”	主屋式台玄関の西側 間口一間 木造腕木門 切妻造 棧瓦葺 両脇に袖壁	江戸末期
帆「足家本家住宅蔵」富家春本館」家住	”	”	”	主屋南側の庭の南側と西側を開き、質蔵北西隅から宝蔵南まで延びる。南東隅に腕木門	大正期
浄土寺本堂	王子西町	浄土寺	平20.10.23	木造平屋建 入母屋造 本瓦葺 大規模な七間堂	嘉永2(1849)
浄土寺庫裏	”	”	”	木造2階建寄棟造妻入棧瓦葺 床つきの座敷・奥座敷	江戸後期・末期改修
浄土寺玄関及び渡廊下	”	”	”	木造平屋建 本堂と庫裏を繋ぐ 入母屋屋根の玄関	江戸末期
浄土寺大弁才天石宮	”	”	”	石造 庫裏の西北 庭園内に建つ 一間社流造	明治44年(1911)
浄土寺一伯公廟	”	”	”	木造平屋建 入母屋造妻入棧瓦葺 松平忠直の墓碑を安置する	江戸後期 大正14・昭和49移築
浄土寺表門	”	”	”	木造 左右袖塀付 本堂正面に建つ四脚門	明治後期 昭和26改修49移築
浄土寺北門	”	”	”	木造 瓦葺 柱上に皿斗を置き、その上に台輪をまわす	大正14年(1925) 昭和49年移築
植木家住宅主屋	王子中町	個人所有	平22.5.20	木造2階建入母屋造 1階に出格子彫刻入持送り 市内中心部に残る数少ない商家	安政元年(1854)頃
植木家住宅離れ	”	”	”	入母屋造棧瓦葺 床・違棚・書院を構え意匠に凝る	昭和4年(1929)
植木家住宅離れ控えの間	”	”	”	庇の意匠が数寄屋風 渡り廊下が付随する	昭和4年(1929)

② 県指定

ア 有形文化財

柞原八幡宮文書附絵図	八幡	柞原八幡宮	昭35.3.22	絵図のみ	江戸時代
八幡宇佐宮御託宣集附裏書	”	”	”	宇佐神宮に関する記録16巻と裏書2からなる 文明2年(1470)	室町時代
詫摩文書	大分市歴史資料館	個人所有	”	合計11巻 286点の文書 嘉永元年(1169)～慶長16年(1611)	平安時代末期～江戸時代初期
都甲文書	大分県立先哲史料館	個人所有	”	合計4巻 90通	平安～江戸時代
刀	森	個人所有	昭43.3.29	豊州高田庄 藤原行長 慶長五年	戦国時代
刀	野津原	個人所有	昭40.3.9	銘 貞行 応永時代	室町時代前半
刀	府内町	個人所有	昭43.3.29	銘 平鎮教 長さ 81.6cm	戦国時代(永禄年間)
木造不動明王坐像	上野丘	金剛宝戒寺	昭44.3.22	檜材 寄木造 像高 86.3cm	平安時代後期
木造不動明王立像	八幡	柞原八幡宮	昭45.3.31	” ” 像高78.8cm	鎌倉時代末期～南北朝時代初期
木造女神形坐像	”	”	”	樟材 一木造 像高 39.5cm	平安時代後期
木造菩薩形坐像	”	”	”	” ” 像高46.6cm	”
木造祖師形坐像	”	”	”	” ” 像高54.8cm	平安時代末期
板彫多聞天立像	”	”	”	” ” 像高78.4cm	鎌倉時代
板彫不動明王立像	”	”	”	” ” 像高76.9cm	”
紙本著色由原八幡宮縁起絵巻附極書二通	”	”	”	絵 土佐光茂 詞 青蓮院宮尊鎮法親王	室町時代
紺紙金泥増岩阿含経	”	”	”	11紙 縦34cm、横64.2cm 文和4年(1355)に尼法忍により施入	平安時代末期
山水蒔絵縁起絵巻納箱	”	”	”	銘 元和八年中川秀征(岡藩2代藩主)寄進	江戸時代初期
紙本著色厩図六曲屏風一双	上野丘	円寿寺	昭46.3.23	土佐派の画風春隻と秋隻(各)150.0×52.5cm	江戸時代中期
絹本著色柿本人磨図	”	”	”	土佐信実筆の墨書あり 縦34.5cm 横37.5cm	鎌倉時代後期
刀	千代町	個人所有	昭49.3.19	銘 藤原統行	”
太刀	羽屋	個人所有	昭51.3.30	銘 豊後国行平 (豊後刀の逸品である)	鎌倉時代
安藤家刀	横尾	個人所有	昭54.5.15	銘 豊州高田住大和太刀藤原貞行	”

文 化 財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
中間石幢	志津留	共有	昭55.4.8	造立者の墨書銘あり 応永6年(1399)造立	室町時代
万年橋	寒田	西寒多神社	昭55.4.8	文久2年(1862)建造(西寒多神社境内)	江戸時代
金剛宝戒寺木造 積迦如来立像	上野丘	金剛宝戒寺	昭57.3.30	檜材 寄木造 像高161.6cm	鎌倉時代
豊後国諸検地帳	大分県立 先哲史料館	大分県	〃	文禄2年(1593)7冊 他全82冊 平9年大分県立先哲資料館	安土桃山時代~江戸時代初期
太刀	坂ノ市	個人所有	昭63.3.15	「豊州之住人直宗作 応永十八年〇月十五日」銘	室町時代
木造聖徳太子立像	上野丘	金剛宝戒寺	平9.3.25	檜材 寄木造 像高68cm	鎌倉時代後期~南北朝時代
刀	大道町	個人所有	平10.3.20	豊後国高田住藤原實行作	江戸時代
脇差	〃	〃	〃	〃	〃
築山古墳出土品	本神崎	築山古墳保存会	平10.3.20	築山古墳出土品一括	古墳時代
絹本著色阿弥陀如来迎図	森町	専想寺	平11.3.23	1幅	室町時代
木造阿弥陀如来立像	〃	〃	〃	1軀	鎌倉時代
巴形銅器	埋蔵文化財 センター	大分県	〃	考古資料	弥生時代
教尊寺(7棟)	本神崎	教尊寺	平11.3.23	本堂・庫裡付玄関・書院・御殿・経蔵・鐘楼・山門 江戸期の伽藍構成 建物の大方が現存	江戸時代
刀	常行	個人所有	平13.4.3	銘 平長盛(豊後刀の作風強く残す)	室町時代
刀	森町	個人所有	平13.4.3	銘文 平長盛	室町時代
木造聖観音菩薩坐像	八幡	大山寺	平14.3.29	樟材一木造 像高 273.5cm	平安時代
木造十一面観音菩薩立像	永興	臨濟寺	〃	桧材 寄木造 像高 170cm	〃
早吸日女神社総門	佐賀関	早吸日女神社	平16.3.30	切妻造 本瓦葺	江戸時代
早吸日女神社本殿	〃	〃	〃	三間社流造 檜皮葺	〃
早吸日女神社社家 (小野家住宅)	〃	〃	〃	入母屋造 棧瓦葺	〃
長湯横穴墓出土 第7号墓群	埋蔵文化財 センター	大分県	平17.3.29	鹿角製刀装具装着鉄刀 他 計28点	古墳時代後期
木造地藏菩薩立像 (愛宕地藏)	青石	妙蔵寺保存会	平17.3.30	像高81.5cm、材質檜、寄木造、彫眼、漆箔が施されている	鎌倉時代
絹本著色涅槃図	上野丘	金剛宝戒寺	平18.3.31	縦212.3cm 横214.5cm	鎌倉時代
木造聖徳太子二歳立像	勢家	法専寺	平18.3.31	桧材寄木造 玉眼 像高68.2cm	鎌倉時代
銅造如来立像	上野丘	金剛宝戒寺	平19.3.30	総高16.3cm像高15.1cm銅鑄造製 鍍金あり	飛鳥~白鳳
大志生木宝篋印塔	十谷	西岡神社	平21.3.17	應安六年癸丑六年(1373)の銘。「塔供養」と刻まれている。	南北朝時代
王ノ瀬石棺	大分市海部 古墳資料館	共有	平24.3.13	家形石棺 辻古墳の主体部が王ノ瀬石棺だった可能性が高い。	古墳時代中期
先哲史料館稲葉家文書	大分県立 先哲史料館	大分県	平26.2.14	白杉藩主稲葉家に伝えられた文書。	江戸時代
猪野遺跡出土銅矛	歴史資料館	大分市	平28.2.23	弥生中期末から後期初頭にかけて制作されたと思われる中広形銅矛。大分県下唯一の発掘調査による出土品。	弥生時代中期
木造積迦如来坐像	松岡	長興寺	平28.2.23	鎌倉時代から南北朝時代にかけて、慶派仏師の作と考えられる。	鎌倉時代末期~ 南北朝時代初期

イ 史 跡

丑殿古墳	賀来	丑殿神社	昭30.5.28	横穴式石室 家形石棺	古墳時代後期
脇蘭室墓	鶴崎	大分市	昭32.3.26	墓碑 表面に高弟帆足萬里による「文教脇先生墓」の六字	江戸時代
楠木生石造五重塔	下戸次	個人所有	昭34.3.20	銘 延文五年(1360)庚子三月十七日	南北朝時代
府内城跡	大荷揚町	大分市	昭38.2.15	石垣、土堀、堀、櫓2、櫓跡1	江戸時代
曲石仏付双塔 (五輪塔)・磨崖連碑	曲	共有	昭41.3.23	磨崖仏 石窟内に丸彫りの像や陽刻の像が安置される	平安時代末期~室町時代
口戸磨崖仏附磨崖五輪双塔	口戸	個人所有	昭44.3.22	宇佐八幡宮と関連ある磨崖仏	鎌倉時代末期~室町時代
毛利空桑旧宅及び塾跡	鶴崎	大分市	昭45.3.31	空桑私宅「天勝堂」塾「知来館」安政4年(1857)一緒に建設 遺品館に遺品陳列	江戸時代
岩屋寺石仏	古国府	円寿寺	〃	平安時代後期の作	平安時代~室町時代
参勤交代道路	今市	大分市	昭47.3.21	幅2.1m 長さ660mの石畳	江戸時代
蓬萊山古墳	庄ノ原	共有	昭56.3.31	前方後円墳 全長60m	古墳時代前期
毛利空桑墓	常行	共有	昭62.6.29	墓碑「日本国儒者毛利到墓」と大書 陰刻	江戸時代
小牧山古墳群	松岡	大分市	平23.2.29	方墳3 円墳2 前方後円墳1 保存状態良好	古墳時代

ウ 無形民俗文化財(選択)

賀来神社卯酉の神事	賀来	共有	昭33.3.25	記録保存の措置を講ずべきものとして選択 「賀来の市」	
鶴崎踊	鶴崎	鶴崎おどり会 鶴保	昭56.3.31	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	

エ 天然記念物

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
高島のピロウ自生地	高 島	大 分 県	昭30.5.27	3 株	
高島のウミネコ営巣地	”	”	”	400羽程度 5月～8月中旬に営巣	

③ 市指定

ア 有形文化財

熊野権現縁起絵巻	津 守	熊野神社	昭49.1.9	松平忠直の遺品 全13巻(熊野神社)	江戸時代
神 庫	寒 田	西寒多神社	”	校倉造 応永15年(1408) 明治19年改修 (西寒多神社境内)	室町時代
鳥 居	王 子 町	王 子 神 社	”	寛政8年 (1796) 2月建立(王子神社境内)	江戸時代
刀 (大・小)	府内町	個人所有	”	毛利空桑所持刀 刀 長さ 89.5cm 脇差 長さ 59.0cm	刀 室町時代 脇指 江戸時代
刀	歴史資料館	大 分 市	”	表銘 豊府家土神丸盛利行年七十才作 裏銘 天保9年戊戌2月 日任望角幸安殿 天保9年(1838)	江戸時代
円寿寺相伝文書及び大友資料	上野丘	円 寿 寺	昭51.8.24	開基道勇置文以下15件内 大友関係資料 1巻12通	鎌倉時代～室町時代
大般若経本附納函	”	”	”	寛正4年(1463) 寄進	室町時代
御 城 下 絵 図	歴史資料館	大 分 市	昭56.8.1	府内藩主が府内城下から「浜の市」を見物に行く行列を中心にした絵巻物仕立てで描いたもの	江戸時代
十一面観音立像	国 分	国 分 寺	”	桜材 寄木造 像高 106.2cm 藤原仏の特徴	平安時代後期
万寿寺石造国東塔	金 池	万 寿 寺	昭56.8.1	国東地方に発達した宝塔の一種	鎌倉時代
紙本著色隠元・木庵・即非三幅 対像附絹本淡彩蘆葉達磨図	田 室	長 福 寺	昭62.3.20	黄蘗宗三禅師肖像画と達磨図 寛文元年(1661)製作	江戸時代
波奈之丸屏風(厳島神社図)	歴史資料館	個人所有	平2.7.16	御座船波奈之丸に置かれた屏風	江戸時代前期
熊本藩船鶴崎入港船絵馬	東鶴崎	劔八幡社	平3.3.27	熊本藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 [寛政10年(1798)]	江戸時代
岡藩船三佐入港船絵馬	三 佐	野 坂 神 社	”	岡藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 [文化10年(1813)]	”
府内藩校遊焉館絵図	歴史資料館	弥 栄 神 社	平6.2.28	遊焉館の学習風景を描いた絵図	江戸時代末期
帆 足 本 家 酒 造 蔵	中戸次	大 分 市	平11.3.23	酒造過程のわかる木造建築物	明治～大正
脇 指	府内町	個人所有	平16.3.31	銘文 表 豊州藤原友行 裏 貞治七年三月日(1368)	南北朝時代
刀	森 町	個人所有	平16.3.31	銘文 表 豊後国高田住次右衛門藤原統行 裏 明暦元年九月吉日(1655)	江戸時代初期
刀	永 興	個人所有	平16.3.31	銘文 表 長谷部國重 相伝の名門の一派 [府内國重]とも呼ばれる	室町時代後期
木造宝冠釈迦如来座像	太 田	個人所有	平17.3.31	桧材 寄木造 像高68.5cm	南北朝時代
木造毘沙門天立像	恵 良	西 福 寺	”	桧材 寄木造 像高65cm	江戸時代前半
木造薬師三尊立像	本 町	福 城 寺	”	桧材 一木彫成	室町時代前半
銅造観音菩薩立像	今 市	安 楽 寺	”	銅製の像 像高26.2cm 懸仏	鎌倉時代後半
丸山八幡神社楼門	”	丸山八幡神社	”	享保5年(1720)入母屋造 3回修理	江戸時代
木造地藏菩薩立像(愛宕地蔵)	本神崎	八 幡 神 社	”	像高96.8cm、台高36.5cm、材質檜、寄木造、玉眼入りで 彩色が施されている	江戸時代初期
大 平 文 書	歴史資料館	個人所有	”	数少ない肥後細川藩領の地方文書 近世文書と近代文書に二分される	江戸時代～明治時代
若林文書・系図	大分県立 先哲資料館	個人所有	”	大友氏の水軍として活躍した若林家の文書。国立歴史 民俗博物館所蔵若林文書と兄弟文書である。	戦国時代
早吸日女神社石鳥居	佐 賀 関	早吸日女神社	平17.9.27	寛永17年(1640)6月の刻銘 熊本藩主細川忠利の寄進	江戸時代初期
早吸日女神社神楽殿	”	”	”	文政10年(1827)以降、元の半分の規模で現在地に移築 大正4年改築切妻造本瓦葺	江戸時代後期
早吸日女神社拝殿	”	”	”	宝暦13年(1763)6月細川重賢建立 嘉永3年(1850)改修 入母屋造本瓦葺	江戸時代中期
熊本藩船佐賀関入港船絵馬	”	”	”	藩主が参勤交代時に座乗する御座船の図で、描写法や 画材などから江戸末期の作品	江戸時代末期
西 谷 橋	大 平	大 分 市	”	文政7年(1824)甲申3月臼杵大野の石工、新左エ門・ 友蔵によって構築架橋	江戸時代後期
西福寺宝篋印塔	恵 良	西 福 寺	平17.3.31	宝篋印陀羅尼経を納めた供養塔 総高258.5cm	室町時代
福城寺逆修石幢	本 町	福 城 寺	”	大永6年(1526)の銘	戦国時代
福城寺宝塔	”	”	”	総高244.5cm	南北朝時代後半
山の川石造宝塔・宝篋印塔	入 蔵	個人所有	”	どちらも溶結凝灰岩製	室町時代前半
摺 石 幢	摺	個人所有	”	総高226cm 八角形	戦国時代
原 村 石 幢	原 村	個人所有	”	安山岩製 総高269cm	室町時代後半
地 福 寺 宝 塔	福 宗	地 福 寺	”	2基並立 向かって右184cm、左176cm	室町時代中期
地 福 寺 石 幢	”	”	”	明和8年(1771)の銘 凝灰岩製	江戸時代中期
永富家逆修碑(3基)	新 町	個人所有	”	生前に供養する供養石塔 慶長5年(1600)の銘	安土桃山時代末期
宝泉寺大乘妙典一字一石塔	竹 屋	個人所有	”	総高215cm 享保12年(1727)の銘	江戸時代

文 化 財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
霊山寺山門	岡 川	霊山寺	平19.8.12	木造・銅板葺・三間一戸二重門。禅宗様の特徴が表れている。古文書より寛永15年(1638)建築。	江戸時代
常楽寺文書	岡 川	常楽寺	平19.8.12	大友松野家系図・大友歴代の記載が豊富少式頼尚施行状写・毛利輝元書状写・政治状況	中世・近世
光西寺真宗関係資料	末広町	光西寺	平19.8.12	六字名号・親鸞聖人像・方便法身像・親鸞聖人絵伝 六字名号は蓮如真筆	室町・江戸時代
水分神社銅鉢	横 尾	水分神社	平20.12.4	完形品と残欠2個 精巧な錫上がりで埋納されていた 北部九州で鑄造	弥生時代中期末～ 弥生時代後期前
伝岩屋遺跡出土銅戈・石戈	歴史資料館	銅戈・大分市石戈・個人所有	〃	銅戈は、細形銅戈で我が国初期鑄造品 石戈は、遠賀川流域で製作された可能性	弥生時代中期
勝光寺華南三貼花文五耳壺	歴史資料館	勝光寺	平21.12.16	深い光沢のある緑色を基調とした優品	安土桃山時代
大分市内出土 青銅破鏡	歴史資料館埋蔵文化財センター	大分市	〃	漢鏡	弥生時代後期～後期終末
原田家宝篋印塔	福 宗	個人所有	平22.12.17	総高147cm 安山岩製 四方仏の尊影を浮き彫りにしている。	室町時代
大分市内出土 青銅器	歴史資料館	大分市	〃	青銅製ヤリガンナ、小銅鐸	弥生時代中期～後期
「天長九年尼寺」 「尼寺」墨書土器3点	歴史資料館	大分市	平23.12.19	豊後国分寺西側より出土。国分尼寺の位置を推定する資料。	平安時代
伝名辺山谷出土銅矛	歴史資料館	大分市	平26.3.11	弥生中期末から後期初頭にかけて北部九州へ制作されたとされる中 広形銅矛。江戸時代に大分市木田の名辺山谷より出土したとされる。	弥生時代中期
木造釈迦如来坐像	永 興	臨濟寺	平27.7.3	江戸時代初期から中期にかけて活躍した、大坂の仏師宮内法橋の作と考えられる	江戸時代中期
松栄神社所蔵絵図	歴史資料館	松栄神社	平27.12.25	府内城の櫓および府内藩の施設の姿を表した絵図および指図	江戸時代後期
合澤家所蔵文書	中 島	個人所有	平27.12.25	戦国時代に佐賀関一尺屋を拠点として活躍した若林水軍に関係する文書	室町時代～明治時代

イ 史跡

大友頼泰墓	岡 川	常楽寺	昭49.1.9	五輪塔 高さ176cm 大友氏三代 延享元年(1744)以降	江戸時代
丹生遺跡	丹 生	大分市	〃	昭和37年～42年にかけて、6次にわたって調査	旧石器時代
滝尾百穴横穴古墳群	羽 田	共 有	〃	横穴古墳群	古墳時代後期
伽藍石仏	永 興	個人所有	〃	仏像の配列に特徴あり	鎌倉時代～室町時代
府内城跡	荷揚町	大分市	平7.2.17	県指定部分を除く城地	江戸時代
佐藤家墓地五輪塔群	前 田	個人所有	平17.3.31	材質すべて角閃石安山岩 完形41基	戦国時代～江戸時代初期
鶴迫磨崖仏	太 田	地福寺	〃	地藏尊「火防(ひぶせ)の地藏さま」と呼ばれる	安土桃山時代末期～ 江戸時代初期
鶴迫磨崖連碑	〃	個人所有	〃	15基の板碑型の碑 永禄2年(1559)の銘	室町時代末期

ウ 無形民俗文化財

柞原太鼓	八 幡	保存会	昭54.6.14	柞原八幡宮の放生会「浜の市」に起源をもつ。	
深山流伊与床神楽	端 登	神楽社	平12.6.16	市内唯一の深山流の流れをもち、忠実に古様を伝えている。	
岡倉神楽	下 原	保存会	平18.3.7	勇壮な神楽であり、活発に活動している。また、伝承も計画的に行われている。	明治時代～
二目川百手まつり	横 尾	保存会	平25.1.11	毎年1月20日開催。「的矢の儀」をよく継承している。	江戸時代～

エ 無形文化財

廻栖野の竹細工技術	廻栖野	保持者2名	平23.12.19	長いヒゴを使用した、青物系の竹細工技術。大分県在来の古い技術。	
-----------	-----	-------	-----------	---------------------------------	--

オ 無形民俗文化財(選択)

羽田神楽	羽 田	大分社	平17.9.27	昭和45年創立と新しいが、庄内神楽の流れをくみ伝承に熱心に取り組んでいる(選択)	昭和45年～
------	-----	-----	----------	--	--------

カ 有形民俗文化財

鯛網大漁光景図絵馬	佐賀関	早吸日女神社	平17.9.27	明治45年に奉納された漁撈絵馬で当時の鯛網漁の様子が詳細に描かれている	明治時代
漁業図大絵馬	〃	〃	〃	明治35年に奉納された漁撈絵馬で珊瑚樹採取の船団を描写している	明治時代
帆足本家酒造用具一式	中戸次	大分市	〃	多くの酒造用具が残され、それらは伝統的な民具で構成されている	江戸時代末期～昭和47年

キ 天然記念物

オオイタサンショウウオおよび生息地	岡 川	霊山寺	昭49.1.9	希少種とされている (霊山寺境内)	
ヤマフジ	寒 田	西寒多神社	〃	枝張り 東西約24m、南北約5mの範囲で広がる(西寒多神社境内)	
クスノキ	下戸次	八幡神社	〃	高さ約20m 樹冠の広がり東西約33m南北45m(八幡社境内)	
柞原八幡宮の森	八 幡	柞原八幡宮	平2.9.12	自然林の残存林 柞原八幡宮境内林	

3 大分市歴史資料館

大分市大字国分960番地の1
電話 549-0880
FAX 549-5766

(1) 運営方針

市内を中心とした考古、歴史、民俗の各分野にわたる資料を公開展示するとともに、企画展示、テーマ展示、各種の講座・講演会などを通して、広く市民が郷土の歴史を学ぶ場をめざしている。また、学校と連携して各教育課程に適応した歴史学習や体験活動のプログラムを充実させ、職員が学校に出向いて体験活動の指導を行う「出張歴史教室」を推進する。

更に、大友氏関係及び同時代の歴史資料の調査研究と収集を進め、郷土資料の保存・公開をはかり、大分の歴史に関する情報を積極的に発信する。

(2) 施設の概要

昭和62年4月 開館

敷地面積 4380.00㎡ 建築面積 1889.60㎡
延床面積 2576.92㎡ 展示室面積 690.75㎡

(3) 展 示

原始から近世までの通史的展示と民俗資料の常設展示をしている。各種の模型やイラスト、年表などを多用し、平易で立体的な展示を行っている。また、テーマ展示室を設け、テーマ毎に順次館蔵品等を公開している。

① 1階ホール

豊後国分寺七重塔復元模型（1/10）、市内の石仏案内。

② 常設展示室

第1展示室 大分のあけぼの、大分の君と古墳の時代、国分寺と律令の時代。

第2展示室 大友宗麟と中世、近世の府内。

民俗展示室 明治から昭和にかけての食卓風景を中心に、その時代に使われた生活道具をオープン展示。

③ テーマ展示室

常設展示以外の館蔵資料を中心に年3回テーマに沿って展示。

④ 子ども歴史学習コーナー及び自分史・家族史コーナー

子どもたちの調べ学習に利用できる歴史・郷土史の本を設置。さらに、自分史・家族史の展示コーナーを設置。

⑤ 豊後国分寺跡の散策

七重塔跡・金堂跡の礎石や、整備された講堂・食堂・回廊・中門跡をめぐり、奈良時代を迫体験

しながらの散策が楽しめる。

(4) 企 画 展（平成28年度）

① 第35回特別展

「ほとけの王国 ー大分の仏像ー」

会期 10月21日（金）～11月27日（日）

（開館日数：32日）

内容 6世紀半ばの仏教公伝以降、人々はさまざまな祈りをこめて仏教を信仰してきた。その祈りの対象としての仏の姿は、仏教の多様な教えが広まるにつれ、さまざまなかたちで表現されるようになった。

本展示では、仏教の伝来から現在にいたる長い年月の中で人々の祈りや願いを反映した仏の姿を郷土大分に伝わる仏像を中心に紹介する。



木造普賢延命菩薩坐像
（大山寺）

② テーマ展示（平成28年度）

第1回「ハレの日の酒」

会期 4月30日（土）～6月26日（日）

内容 成人の祝い、結婚、葬式、盆、正月など日常生活と異なる特別な日を「ハレ」と言い、この日には人々が集まり、日頃とは違う御馳走を食べ、酒を酌み交わした。多様な酒造道具や酒器、版本や絵画資料などを交えながらハレの日の酒を紹介する。

第2回「いにしえの美 館蔵古美術」

会期 7月23日（土）～9月25日（日）

内容 資料館は開館してから、これまでさまざまな資料を収集し、企画展などを通して、郷土の歴史とともにそれらの資料を紹介してきた。こうした資料の中には、美的に優れた古美術品と呼ばれるようなものも多くある。それらの資料がもつ美的造詣や価値、歴史的背景について紹介する。

第3回「THE 府内古図 中世豊後府内のまち」

会期 1月28日（土）～4月3日（月）

内容 戦国時代の豊後府内町の様子を現在に伝える資料に「府内古図」と呼ばれる三種類に分類される絵図がある。各絵図に描かれている内容を比較し、豊後府内の町の様子と形成過程について紹介する。

③ まちかど歴史展示館

大分の歴史や民俗・文化財を紹介する移動展示を行う。今年度も中学校を中心に各地を巡回して、大友宗麟公に関連したパネルや資料等を展示する。

歴史資料館

(5) 各種講座（平成28年度）

講座名	期間（開催日時）	定員	内 容	備考
ふるさとの歴史再発見 ・考古のコース	4月～6月 計5回	70名	大分県内の発掘調査にかかわる報告	有料
ふるさとの歴史再発見 ・歴史のコース	7月～9月 計5回	70名	郷土大分の歴史と人物について	有料
ふるさとの歴史再発見 ・民俗・文化史のコース	11月～12月 計4回	70名	大分の民俗と文化について	有料
ふるさとの歴史再発見 ・古文書のコース	1月～3月 計5回	70名	中・近世文書の解説	有料
ふれあい歴史体験講座 （親子と一般）	原則毎月第1・3土曜日 午前9時30分～と 午後2時～の2回	各70名	管玉丸玉作り/土笛作り/勾玉作り/粘土埴輪作り/和紙作り/土偶作り/土の鈴作り/かご編み/土面作り/折り紙雛作り/織り物	有料
			七夕飾り	無料
昔のおもちゃで遊ぼう （親子と一般）	5月5日（木）こどもの日 午前9時～午後4時	なし	資料館隣の広い史跡公園で、手作りのおもちゃ（竹馬、コマ、お手玉等）で遊ぶ	無料
勾玉作り教室 （親子と一般）	7月30日（土） 11月19日（土） 午前9時～午後1時～	なし	事前申し込み不要で、好きな時間に勾玉作りを体験する	有料
夏休みジュニア歴史探険 （小4～中学生）	8月5日（金） 午前9時30分～午後3時30分	30名	小中学生を対象に、史跡をめぐる歴史探険などの活動を実施する	有料
歴史教育研修 （小中学校教職員対象）	6月23日（木） 午後2時～4時 7月29日（金）、8月9日（火） 12月26日（月） 午前9時～12時	応募	館内見学/体験活動実践講習 講義（市内指定文化財） 現地学習など	無料
展示解説講座	開催期間中頃の日曜日 午後2時～	各70名	展示品を解説し、会場を案内する テーマ展・特別展ごとに各1回開催	無料

(6) 利用状況

① 利用者数

年度	入館者		講座室等利用者		合計
	大人	小中高生	大人	小中高生	
平成23年度	7,181	11,437	8,268	14,954	41,840
平成24年度	7,196	14,010	7,138	14,681	43,025
平成25年度	7,346	14,230	8,731	15,351	45,658
平成26年度	9,105	14,355	8,309	13,946	45,715
平成27年度	10,148	11,198	9,832	14,682	45,860

② 利用状況（平成27年度）

区分	観覧者		講座室利用者		移動講座	合計
	個人	団体	一般	講座・体験		
大人	5,687	4,461	3,548	4,352	1,932	19,980
中高生	101	490	981	10,106	3,595	25,880
小学生	980	9,627				
合計	6,768	14,578	4,529	14,458	5,527	45,860

③ 各種講座参加者数（平成27年度）

講座名	延回数	参加者数	
ふるさとの歴史再発見	考古のコース	5回	278人
	歴史のコース	6回	263人
	民俗・文化史のコース	4回	127人
	古文書のコース	5回	270人
ふれあい歴史体験講座	19回	1,220人	
昔のおもちゃで遊ぼう	1回	279人	
勾玉作り教室	4回	534人	
ジュニア歴史探険	1回	43人	
展示解説講座	4回	136人	
合計	48回	3,150人	

④ 企画展入館者数（平成27年度）

名 称	期 間	入館者数
第34回特別展 「日本犬聞録 -イヌと人の歴史-」	10月23日（金）～11月23日（月） （開館日数 28日間）	5,963人
記念講演 「日本人とイヌのながいつきあい -日本史のなかのイヌ-」	11月8日（日）	59人
テーマ展示Ⅰ 「郷土の宝箱 収蔵指定文化財」	4月18日（土）～6月28日（日） （開館日数 61日間）	2,993人
テーマ展示Ⅱ 「戦時下の暮らしと戦後復興」	7月18日（土）～9月27日（日） （開館日数 62日間）	3,585人
テーマ展示Ⅲ 「中世豊後府内の職人たち」	1月16日（土）～4月3日（日） （開館日数 67日間）	3,592人
まちかど歴史展示館	4月25日（土）～28年3月18日（金） 市内18か所に設置	14,485人

(7) 調査研究（平成27年度）

- ① 平成27年度（第34回）特別展調査
平成27年度の特別展「日本犬聞録 -イヌと人の歴史-」の予備調査を大阪府文化財センター、たつの市立龍野歴史文化資料館などで行った。
- ② 平成28年度（第35回）特別展調査
平成28年度の特別展「ほとけの王国 大分の仏像」の予備調査を東京芸術大学、奈良県杵築神社などで行った。
- ③ 平成29年度（第36回）特別展調査
平成29年度の特別展「よみがえる大友館（仮）」の予備調査を国立公文書館、東京大学史料編纂室などで行った。
- ④ 市内、県内の考古・歴史・民俗資料調査
資料館に寄せられる情報をもとに、資料の収集と記録保存を目的とした調査を随時行った。

(8) 資料収集（平成27年度）

展示・保存・研究のため、寄贈・寄託・購入等の方法で、資料の収集につとめている。平成27年度の主な収集資料は以下のとおりである。

- ① 購入資料
 - ・華南三彩鳥形水注 1点
 - ・『貞丈雑記』 32冊
 - ・華南三彩刻花文水注 1点
 - ・御當家御軍役書 1冊
- ② 寄贈資料
 - ・軍票や軍隊手帳など戦争関係資料 11件
 - ・足踏み脱穀機や庚申講の掛け軸など歴史・民俗資料 16件

(9) 刊行物（平成27年度）

- ① 資料館ニュース NO.109～111号
- ② 平成27年度（第34回）特別展図録・ポスター・チラシ
- ③ 平成28年度 大分市歴史資料館総合案内

(10) 利用案内

- 開館時間 午前9：00～午後5：00
（入館は午後4：30まで）
- 休館日 毎週月曜日（祝日の場合は開館）
ただし、毎月第1月曜日は開館し、翌火曜日が休館（祝日の場合は開館）
祝日の翌日（土・日曜の場合は開館）
年末年始（12月28日～1月4日）
- 観覧料 大人 200円（団体150円）
高校生 100円（団体50円）
中学生以下 無料
- * 団体は20名以上
* 特別展開催中は別料金になることがある
- 講座室 第1講座室 1時間 150円
第2講座室 1時間 100円
- * 一室として利用することも可
* 冷暖房を使用する場合は4割増しとする
- 交通機関 JR久大本線 豊後国分駅下車 徒歩2分

4 大分市美術館

所在地 大分市大字上野865番地

電話 554-5800

FAX 554-5811



(1) 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ美術館」として、だれもが気軽に美術を楽しめる場と機会を提供している。年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できるコレクション展（常設展）やさまざまな分野の優れた美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人まで幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信するとともに、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進する。

(2) 施設の概要

平成11年2月	開館
敷地面積	129,837㎡（公園全体）
建築面積	6,570.65㎡
延床面積	9,036.48㎡
展示室面積	2,097.81㎡
構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨 鉄筋コンクリート造2階建

(3) 収集方針

- ① 豊後南面をはじめ、大分市にゆかりのある作家の優れた作品
- ② 美術史的展望に立ち、近・現代を中心とした芸術的に価値のある内外の作品
- ③ 将来方向として重視される環太平洋地域の美術についての作品
- ④ 歴史的文化遺産として貴重な美術資料

(4) コレクション展（常設展）（平成28年度）

展示室1～4では、コレクションを中心とした企画により、年間4回（展示室2は6回）の展示を行う。

展示室1 福田平八郎や高山辰雄など、近代・現代の日本画を中心に紹介する。

展示室2 近世の絵画や田能村竹田、帆足杏雨などの豊後南画等を紹介する。

展示室3 佐藤敬など、近代・現代の洋画等を紹介する。

展示室4 生野祥雲斎の竹工芸作品を中心に紹介する。

展示室1～4 [サマー企画] アート・ワンダーランド2016を開催し、全室共通のテーマのもとに所蔵作品を紹介する。



展示室1

会 期	展示室 1	展示室 2	展示室 3	展示室 4
平成28年 4月1日(金) ～4月10日(日)	大分の南画・日本画・ 版画 大正から昭和前期を 中心に	田能村竹田を慕う	秋山庄太郎 冬から夏へ 《花逍遥—366日》 より	工芸の新しい感性 —河合誓徳と 生野徳三
4月12日(火) ～7月10日(日)	黒色の魅力	平野五岳 ～5月29日(日) 5月31日(火)～ 絵画の中の物語	片多徳郎と権藤種男	竹工芸—素材として の力
7月12日(火) ～9月25日(日)	[サマー企画] アート・ワンダーランド2016 わくてく美術館			
9月27日(火) ～29年1月9日(月)	生誕110年 佐藤敬展	帆足杏雨 ～11月13日(日) 11月15日(火)～ 江戸時代の旅と絵画	生誕110年 佐藤敬展	竹工芸—線の造形美
29年 1月11日(水) ～4月9日(日)	風景画の魅力 岩澤重夫・箱崎睦昌 を中心に	酉年の祝い ～2月19日(日) 2月21日(火)～ 田能村竹田と首藤郊	60年代の若き大分の 作家たち	景色を想う

(5) 特別展 (平成28年度)

展 覧 会 名	会期・開館日数	内 容
大分のアートシーン CIAO! “進世代の胎動”	4月14日(木)～ 5月8日(日) 23日間	大分のアートシーンに刺激を与え、魅力ある活動を展開する若手アーティストの絵画、彫刻、インスタレーションなどを紹介する展覧会。
画業20周年 片岡鶴太郎展 還暦紅	5月13日(金)～ 7月3日(日) 46日間	片岡鶴太郎(1954～)は、俳優・タレントとして、様々なメディアで活躍を続ける一方で、墨彩画や陶芸、書等、様々な作品の制作に取り組み、全国各地で展覧会を開催する芸術家でもある。本展では、絵画、着物絵付け、陶器等約130点を展示して、片岡鶴太郎の20年間の画業の全容を紹介する。
チームラボアイランド 踊る!美術館と、 学ぶ!未来の遊園地	7月15日(金)～ 9月25日(日) 71日間	チームラボは、情報社会において、サイエンス・テクノロジー・アートなどの境界を曖昧にしながら『実験と革新』をテーマにものを創る、ウルトラテクノロジスト集団。本展は、チームラボの最新のデジタルアートとともに、子どもたちが自由に体を動かして、アートを体験できる仕掛けを豊富にとり入れた、大人から子どもまで楽しめる新感覚の展覧会。
ミュシャ展	10月8日(土)～ 12月4日(日) 51日間	アール・ヌーヴォーを代表するアルフォンス・ミュシャ(1860～1939)の出世作《ジスモンダ》(1895年)をはじめ、ポスター、装飾パネル、デザイン集から切手、紙幣などの作品群によりミュシャ芸術の魅力を紹介する展覧会。
第65回高文連 美術・書道・写真 中央展	12月8日(木)～ 12月18日(日) 8日間	大分県内高等学校(公立・私立)で学ぶ生徒たちが制作した作品(美術・書道・写真)を紹介する展覧会。
第68回 大分県立芸術緑丘高等学校 美術制作展	12月20日(火)～ 12月25日(日) 6日間	県内で唯一の美術専門コースである大分県立芸術緑丘高等学校美術科で学ぶ生徒が制作した作品を紹介する展覧会。
郷土在住作家X 鈴木忠実展 高木岩義展	29年 1月11日(水)～ 29日(日)17日間 2月2日(木)～ 19日(日)17日間	「郷土在住作家展」の第10弾。 元新興美術院常任理事の日本画家・鈴木忠実(1935年生、大分市出身・在住)と行動美術協会会員の洋画家・高木岩義(1939年生、臼杵市出身・大分市在住)をそれぞれ紹介する展覧会。
第51回 大分市美術展	3月3日(金)～ 3月26日(日) 22日間	日本画、洋画・版画、彫刻、工芸、デザイン、書、写真の7部門の作品を公募して紹介する展覧会。

大分市美術館

(6) 各種講座・講演会（平成28年度）

講演会

講座名	期日・期間	定員	内容
CIAO!“進世代”の胎動	4月24日（日）	100名	アーティストフォーラム
片岡鶴太郎展 サイン会	5月13日（金）	120名	作家サイン会
鈴木忠実展作家トーク	1月21日（土）	80名	作家講演会
高木岩義展作家トーク	2月11日（土）	80名	作家講演会

芸術・文化講座

講座名	期日・期間	定員	内容
ライブペインティング鑑賞と筆ペンで象書体験	6月4日（土）	15名	講師による公開制作と象書を用いた作品づくり
ワイヤークラフト「曲線美の世界－身近な植物をモチーフに－」	10月22日（土）	15名	ワイヤークラフト
多肉植物のクリスマスツリー	12月3日（土）	15名	植物を使った小さなクリスマスツリーづくり
アートカレッジ 「大分市美術館を楽しむ」	6月2日、7月7日、8月4日、9月1日、10月6日、11月3日 全て（第1木）	80名×6回	美術に関する講義と展覧会解説受講

子どものための講座

講座名	期日・期間	定員	内容
ゴールデンウィーク美術教室	4月29日（金）、4月30日（土）	40名×2回	コロコロぴかぴか☆どろだんご
夏の美術教室	6月11日（土）、18日（土）	40名×2回	ハッピーアンブレラ
夏の子ども講座 （12日、計20回）	7月16日（土）、17日（日） 23日（土）、24日（日）	40名×2回×4日	風の声聞く ウインドベル
	7月28日（木）、29日（金）	40名×2回×2日	けしごむハンコで作るてぬぐい
	8月4日（木）、5日（金）	40名×1回×2日	はりこの犬
	8月11日（木）、12日（金）	40名×2回×2日	マイ・ロボット
9月10日（土）、11日（日）	40名×2回×2日	大切な人への贈り物	
秋の美術教室	11月19日（土）	40名	ステンドアート
冬の美術教室	12月17日（土）	40名	きらきらランプ
ちびっこ工作ルーム	9～3月第1金曜日	25名×1回×7日	ボランティアによるワークショップ
美術館出前教室	随時 6回		市内小中学校対象（40名×6回）

市民との協働講座等

講座名	期日・期間	定員	内容
美術館ボランティア研修講座	年5回	95名×5回	美術館で活動しているボランティアの研修
美術館ボランティア養成講座	年6回	20名×6回	美術館で活動する新規ボランティアの研修
美術館で音楽会	9月3日・10日・17日・ 10月15日・29日 全て土曜日	80名×2回×5日	応募者による演奏会
「ギャラリートーク」	毎週土曜日	—	ボランティアによるコレクション展案内
「第1月曜日は 美術館で楽しもう！」	4月～2月（1、3月除く） の第1月曜日	—	ボランティアによるワークショップ
出張講演	随時	—	外部の市民団体等からの依頼による講演

(7) 美術館ボランティア

概 略

美術館ボランティアは、大分市美術館の教育普及活動の諸事業に係わりながら個々の芸術・美術に関する教養を高めると共に、市民文化の発展に寄与することを目的とする。

① 活動

美術関係資料の収集整理、所蔵作品の解説、ワークショップの実施、その他展覧会諸事業への協力など。



ワークショップを行うボランティア

② 研修

大分市美術館美術振興課職員による所蔵作品関連の研修、展覧会レクチャーなど。

(8) 調査研究

① 美術作品等の調査研究

大分ゆかりの作家、日本及び諸外国の近現代芸術、歴史的文化遺産など大分市美術館の収集方針に沿った美術作品及び関連する美術作品、資料等の調査、研究を行う。

② 展示、保存に関する調査研究

特別展、常設展でより効果的に展示する技術、方法や所蔵作品のより安全な保管技術、方法について調査、研究を行う。

③ 教育普及活動に関する調査研究

(9) 利用状況（平成27年度）

1. 観覧者

① 総観覧者

区分	常設展	特別展	計
一 般	38,904 人	83,290 人	122,194 人
高・大生	2,583	4,328	6,911
小・中生	19,509	19,365	38,874
計	60,996	106,983	167,979

② 特別展観覧者

展 覧 会 名	期 間	観覧者
大分発アヴァンギャルド芸術都市の水脈～田能村竹田からネオ・ダダまで～	平成27年4月16日 ～7月5日	4,752 人
水戸岡鋭治デザインワンダーランド 駅弁からななつ星まで	7月11日 ～9月27日	57,848
エコール・ド・パリ パリに咲いた異邦人の夢	10月3日 ～11月8日	5,355
郷土在住作家展Ⅸ 利光敏郎展・石川賢展	11月14日 ～12月6日	2,495
第64回高文連 美術・書道・写真 中央展	12月10日 ～12月20日	1,923
第67回大分県立芸術緑丘高等学校美術制作展	12月22日 ～12月27日	1,586
篠山紀信 写真力	平成28年1月8日 ～2月21日	27,082
第50回記念 大分市美術展	3月4日 ～3月27日	5,942
計	278日	106,983

2. 研修室

利 用 件 数	利 用 者 数
111 件	5,587 人

(10) 利用案内

- 開館時間 午前10:00～午後6:00（入館は午後5:30まで）
- 休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
 ※第1月曜日は開館し、翌日の火曜日が休館（ただし、特別展会期中の火曜日は開館します。）
- 年未年始（12月28日～1月4日）
- 観覧料 コレクション展（常設展）
 一般 300円（団体250円）
 高・大学生 200円（団体150円）
 小・中学生 無料
 障がい者（身体障害者手帳等提示）全額減免
 ※団体は20名以上
- 特別展
 その都度決定（コレクション展（常設展）と共通）
- 研修室 使用料 1時間 1,080円
 ※冷暖房を使用する場合は4割増しとする。
- 交通機関
- バス 大分バス「大分駅上野の森口」乗り場から「大分市美術館」行き約7分。
- タクシー JR大分駅上野の森口（南口）から約5分。
- 車 大分自動車道／大分ICから約10分。



「遊星散歩（安藤 泉作）」

5 アートプラザ

所在地 大分市荷揚町3番31号
 電話 538-5000
 FAX 538-5060



(1) 運営方針

ゆとりと豊かさあふれる生涯学習社会をめざし、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として、気軽に利用できるよう市民サービスにつとめる。

また、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを広く紹介する。

(2) 施設の概要

① 沿革

- 昭和41年（1966）5月 大分県立大分図書館（磯崎新氏設計）として竣工
- 昭和43年（1968）4月 建築年鑑賞受賞
- 平成6年（1994）8月 大分県立大分図書館新築移転のため閉館
- 平成7年（1995）4月 大分市が無償貸与を受ける
- 平成10年（1998）2月 アートプラザ開館
- 平成19年（2007）4月 指定管理者制度を導入

② 概要

- 敷地面積 3,686.7㎡
- 建築面積 1,599.94㎡
- 延床面積 4,081.55㎡
- 構造 鉄筋コンクリート造
 地下1階地上3階

(3) 指定管理者制度の導入

- ① 目的
民間事業者の有するノウハウを活用し、市民サービスの向上と行政コストの縮減、及び新たな雇用の創出による地域の振興を図る。
- ② 指定管理者
アートプラザ共同事業体
- ③ 指定期間
平成28年4月1日～平成31年3月31日

(4) 事業内容

本館の業務は、貸館業務と常設展示業務に分けられる。

① 貸館業務

ア 施設の用途

- (ア) アートホール（2F）
文化・芸術関係団体の展示会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。
- (イ) ギャラリーA・B（1F）
主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。
- (ウ) 研修室（2F）
芸術・文化に関する会議や研修会や講座などに利用できる。
- (エ) 実技室（2F）
比較的大きなプレス機を設置して各種版画ができるように準備している。その他多様な芸術活動にも対応できる。

イ 施設紹介

	面積	展示壁面	天井高	収容人員
アートホール	427㎡	116m	5.14m	250名
ギャラリーA	236㎡	78m	2.85m	
ギャラリーB	102㎡	46m	2.85m	
研修室	79㎡		4.66m	70名
実技室	77㎡		4.66m	20名

- ・ギャラリーA・Bを同時使用することもできる。
- ・実技室には1.8m×0.9mの作業台が6台あり、水道も設置している。

② 常設展示業務

ア 磯崎新建築模型展示業務（3F及び2F 60'sホール）

磯崎新氏が設計した建築物の精密な模型や資料などを、随時展示替えを行いながら常設展示する。

イ 現代美術作品常設展示業務（2F 60'sホール）
1960年代前半に活動した前衛芸術家グループ

「ネオ・ダダ」を中心とする現代美術の所蔵作品を、随時展示替えを行いながら常設展示する。

ウ 施設紹介及び展示内容

(ア) 磯崎新建築展示室・60'sホール

展示室は、面積12㎡から111㎡の9つの部屋に分かれており、主要建築模型は60'sホールの一部も使用し展示している。



展示室 2



60'sホール

アートプラザ

(5) 利用案内

① 開館時間

午前9時から午後10時まで（ただし3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

② 開館日

年末年始（12月28日～1月3日）を除く全日

③ 使用料

	4月・5月・10月・11月料金	冷暖房 期間中料金
アートホール(427㎡)	1日(9時～22時)9,770円	13,670円
	1時間 1,180円	1,650円
研修室 (79㎡)	1時間 710円	990円
実技室 (77㎡)	1時間 210円	290円
市民ギャラリー(338㎡)	1日(9時～22時)7,710円	10,790円
A室(236㎡)	1日(9時～22時)5,400円	7,560円
B室(102㎡)	1日(9時～22時)2,310円	3,230円

磯崎新建築展示室	観覧無料
----------	------

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

■の部分 は 冷暖房期間です。

④ 受付方法

- ・使用日の属する月6ヶ月前から、受付を行う。
ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3ヶ月前から受付を行う。
また、5日以上連続して行う展覧会については、12ヶ月前から受付を行う。
- ・受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後6時まで。
- ・電話等による仮押さえは不可。
- ・使用料は、使用許可の際に納入。

(6) 利用状況

（平成27年度）

項目	市民ギャラリーA	市民ギャラリーB	アートホール	実技室	研修室
利用日数	287	335	316	325	310
利用率(%)	80	93	88	91	86

1 教育委員会の沿革

年月日	できごと
昭38. 3.10	大分市、鶴崎市、大南町、大分町、大在村、坂ノ市町の6市町村合併 事務局機構：旧大分市教育委員会事務局を新事務局とし、その他の5市町村教委事務局を出張所1、連絡所4に設置替え
昭39.12.25	大分市青少年センターを開設
昭41. 4. 1	大分市立丹生幼稚園設置
昭43. 6.10	大分高等職業学校開設
昭44. 3.31	大分市立下戸次小学校廃校
4. 1	大分市立城南小学校設置 大分市立鶴崎幼稚園設置
昭45. 4. 1	大分市立坂ノ市幼稚園設置 学校給食上野共同調理場設置
5.19	教育委員会事務局移転（荷揚町2番36号）
昭46. 4. 1	大分市立明野西小学校設置 大分市立城南が丘幼稚園設置
7. 1	機構改革 管理課に施設係を設置 秘書課を庶務課に、保健体育課を体育保健課にそれぞれ課名変更 市長部局より青少年センターを移設 大分公民館設置
昭47. 3.31	大分市立川添小学校広内分校廃校 大分市立判田小学校百木分校廃校
4. 1	大分市立明野東小学校設置 大分市立敷戸小学校設置 大分市立明野中学校設置
11. 6	鶴崎公民館設置
11.16	大分市霊山青年の家設置
昭48. 3.28	教育委員会事務局移転（今津留1312番地の179）
4. 1	大分市立津留幼稚園設置
昭49. 4. 1	大分市立住吉幼稚園設置 大分市立戸次幼稚園設置 大分市立豊府小学校設置
6.24	移動図書館開設 大分市営温水プール設置
昭50. 4. 1	大分市立明野北小学校設置 大分市立宗方小学校設置 大分市立植田東中学校設置 大分市立豊府幼稚園設置 大分市立桃園幼稚園設置 大分市立明治幼稚園設置 大分市立松岡幼稚園設置 大分市立宗方幼稚園設置 大分市立植田幼稚園横瀬分園設置
10.15	大分市立うすき少年自然の家設置
昭51. 4. 1	機構改革 社会教育課に文化財係を設置 大分市立大分高等専修学校設置 大分市立森岡小学校設置 大分市立舞鶴小学校設置 大分市立城南中学校設置 大分市立明野幼稚園設置 大分市立三佐幼稚園設置 大分市立高田幼稚園設置 大分市立判田幼稚園設置 大分市立敷戸幼稚園設置
昭52. 4. 1	大分市立横瀬小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園設置 大分市立横瀬幼稚園分園より独立
8. 1	教育委員会事務局組織規則の制定
10. 5	教育委員会事務局移転（荷揚町2番31号市庁舎8階）
昭53. 4. 1	機構改革 同和教育室を設置 大分市立寒田小学校設置 大分市立植田西中学校設置 大分市立森岡幼稚園設置 大分市立寒田幼稚園設置
8. 1	大分市移動図書館センター開館
10. 5	学校給食植田共同調理場設置
昭54. 4. 1	大分市立篤野小学校設置 大分市立別保幼稚園設置
5.12	植田公民館設置
5.22	大分市視聴覚センター設置
8. 1	大分市教育相談センター開設
昭55. 4. 1	大分市立田尻小学校設置
4.12	大道幼稚園及び大道公民館焼失
10. 1	大道幼稚園焼失に伴う新園舎完成

年月日	で き ご と
昭56. 3.31	大道公民館設置
4. 1	大分市立荏隈小学校設置 大分市立原川中学校設置
4.25	大南公民館設置
6.12	大分市立大東中学校新築移転
昭57. 4. 1	大分市立竹中中学校新築移転 大分市立植田南中学校設置
昭58. 4. 1	大分市立明治北小学校設置 学校給食明野共同調理場設置
6. 1	機構改革 管理課を理財課に課名変更、同課庶務係を管理係に係名変更
昭59. 2. 1	大分市営陸上競技場全天候型に改修
4. 1	大分市立川添小学校新築移転 大分市立長浜小学校全面改築
4.27	坂ノ市公民館新築移転
7. 1	機構改革 文化財係廃止、文化財室を設置
昭60. 3.26	大分市立戸次小学校大規模改築 大分市立坂ノ市中学校大規模改築
4.20	大在公民館新築移転
6. 8	移動式屋根プール「畑中公園運動施設プール」開設
10. 9	毛利空桑遺品館完成
昭61. 3.25	大分市立丹生小学校増改築
6. 7	コンパルホール開館 大分西部公民館設置
昭62. 3.18	大分市立川添小学校増築
4. 1	大分市立大分西中学校設置
4.15	歴史資料館開館
5.11	グリーンカルチャーセンター開館
昭63. 1. 1	大分市立養護学校を大分県に移管
4. 1	大分市立東陽中学校設置 大分市立横瀬西小学校設置
4.28	南大分公民館新築移転
10. 6	明治明野公民館設置
平元. 4.18	グリーンカルチャーセンターに市民体育館設置
平 2. 4. 1	大分市立神崎小学校新築移転
平 3. 3.31	白杵藩丹生原組庄屋池見家住宅移築
4. 1	大分市立西の台小学校設置 畑中体育館設置
平 4. 3.31	大分市立河原内小学校廃校
4. 1	畑中体育館の名称を南大分体育館に変更
10. 7	大分南部公民館設置
平 5. 2.10	大分市立三佐幼稚園及び大在幼稚園全面改築
4. 1	機構改革 文化振興課、スポーツ振興室新設、社会教育課を生涯学習課に改称 コンパルホール、大分文化会館、平和市民公園能楽堂を文化振興課の所管とする
平 6. 1.28	大分市立丹生幼稚園全面改築
2. 4	大分西部公民館改築
5.12	大分市立のつはる少年自然の家設置
7.21	日吉原レジャープールオープン
11.25	大分市視聴覚センターに「磯崎新コーナー」を設置
平 7. 4. 1	市営陸上競技場・南大分スポーツパークグラウンドに夜間照明設備完成 大分市教育相談所開設
7.21	大分市営温水プール改修
4. 1	機構改革 美術館建設準備室新設 河原内陶芸楽習館開館
平 9. 4. 1	中核市に移行 大分市公共施設案内・予約システム開始
平10. 2. 1	アートプラザ開館
4. 1	機構改革 文化振興課廃止、文化財室、市民図書館は生涯学習課の所管、コンパルホール、 大分文化会館、平和市民公園能楽堂は文化国際課の所管とする 幼稚園整備室新設

年月日	できごと
平10.10.17	第13回国民文化祭・おおいた98開催（～26日）
12. 1	美術館建設準備室廃止、大分市美術館新設
平11. 2.17	大分市美術館開館
平12. 3.31	大分市立大分幼稚園廃園 大分市立日岡幼稚園廃園
4. 1	機構改革 文化財室廃止、文化財課新設、歴史資料館は文化財課の所管とする
4.28	大分市海部古墳資料館開館
8.13	「大友氏遺跡」が国の史跡に指定される
平13. 4. 1	大分市立下郡小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園2年制保育試行 機構改革 事務局制廃止、教育総務部・学校教育部の2部制新設 大分市青少年センター廃止 青少年課を新設 うすき・のつはる少年自然の家、大分市教育相談所を青少年課の所管とする 市立全小・中学校に学校評議員を配置
平14. 3.31	大分市立長浜幼稚園廃園 大分市立横瀬幼稚園廃園
6.10	2002FIFAワールドカップTM大分開催（試合日：10日、13日、16日）
平15. 4. 1	大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育試行
4. 6	大分市西部スポーツ交流ひろば開設
9. 2	大分市教職員支援センター開設
平16. 4. 1	機構改革 同和教育室廃止、人権・同和教育課新設 大分市立舞鶴幼稚園、大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育導入
平17. 1. 1	大分市、佐賀関町、野津原町の3市町合併
4. 1	大分市立大在西小学校設置
6. 9	不登校児童生徒の教室外活動施設一尺屋オレンジルーム開設
平18. 3.31	霊山青年の家廃止
4. 1	機構改革 スポーツ振興課及び学校整備課廃止、教育企画課、スポーツ・健康教育課及び学校施設課新設 美術館管理課及び美術館学芸課廃止、美術館美術振興課新設 幼稚園整備室廃止、子ども教育相談センター新設 視聴覚センターを情報学習センターに名称変更
7. 4	大分市立王子中学校体育館改築（大分国体仕様）
平19. 3.31	大分市立住吉幼稚園及び大分市立鶴崎幼稚園廃園
4. 1	大分市立金池幼稚園及び大分市立高田幼稚園2年制保育導入 大分市賀来小中学校開校 大分市立小中学校の一部で隣接校選択制試行 アートプラザ及び大分市営温水プール指定管理者制度導入
4.24	全国学力・学習状況調査実施（小学6年生、中学3年生）
10. 1	大分市立上野ヶ丘中学校全面改築及び神崎中学校部分改築
平20. 3.31	大分市立八幡幼稚園廃園
4. 1	大分市営陸上競技場及び津留運動公園有料施設指定管理者制度導入 学校問題解決支援チーム設置 幼稚園の専任園長制導入 大分市立春日町幼稚園2年制保育導入
5. 1	大分市公民館長（大分市中央公民館を除く）及びグリーンカルチャーセンター館長に公募制導入
5.30	大分市教育ビジョン策定
8. 1	大分市学校給食東部共同調理場設置 大分市学校給食上野共同調理場及び佐賀関共同調理場の廃止
9.27	第63回国民体育大会「チャレンジ！おおいた国体」開催（10月7日閉会） 大分県が2回目の天皇杯、初の皇后杯を獲得
12.22	大分市立松岡小学校増築及び大分市立松岡幼稚園改築
平21. 2.12	「横尾貝塚」が国の史跡に指定される
3.27	大分市立佐賀関中学校体育館全面改築
3.29	大分市立佐賀関小学校体育館全面改築
3.31	大分市立大道幼稚園廃園

年月日	で き ご と
平21. 4. 1	機構改革 教育総務部及び学校教育部を廃止、教育部を新設 公民館及びグリーンカルチャーセンターの管理・運営業務を市民部へ移管 大分市立小・中学校隣接校選択制を全市で実施 市立全幼稚園に学校評議員を配置
平22. 3.25	大分市立神崎中学校体育館全面改築
3.31	大分市立大分高等専修学校閉校
4. 1	大分市学校支援センター設置
8. 1	大分市学校給食西部共同調理場設置 大分市学校給食植田共同調理場、明野共同調理場及び野津原共同調理場の廃止
12.15	大分市立大在中学校校舎増改築
平23. 1.17	大分市立賀来幼稚園全面改築
3.31	大分市立野津原中央幼稚園廃園 大分市立野津原西部幼稚園廃園 大分市立今市幼稚園廃園
4. 1	大分市立野津原幼稚園2年制保育導入 のつはるこども園開園
10.31	大分市立滝尾中学校校舎増築
11.30	大分市立大道小学校校舎改築
12.12	大分市立坂ノ市小学校校舎改築
平24. 2.29	大分市教育ビジョンー第Ⅱ期基本計画ー策定
3.28	大分市立荷揚町小学校体育館全面改築
3.31	大分市立三佐幼稚園廃園
4. 1	大分市立竹中中学校二豊学園分校設置 大分市立佐賀関幼稚園2年制保育試行
12.13	大分市立南大分小学校全面改築
平25. 1.25	大分市営陸上競技場改修
3.25	南大分プール改修
3.31	大分市立森岡幼稚園廃園 大分市立丹生幼稚園廃園 うすき少年自然の家廃止
4. 1	埋蔵文化財保存活用センター開設 帆足本家酒造蔵の管理・運営業務を市長部局より文化財課へ移管
12.12	大分市立春日町小学校北校舎増改築
平26. 3.31	大分市立今市小学校廃校
4. 1	機構改革 教育指導課廃止、学校教育課及び児童生徒支援室新設 生涯学習課及び青少年課廃止、社会教育課新設 子ども教育相談センター廃止、大分市教育センター及び教育相談・特別支援教育推 進室新設 大分市情報学習センター指定管理者制度導入 大分市立滝尾幼稚園2年制保育導入 大分市立佐賀関幼稚園2年制保育の試行期間を延長
平27. 1.26	大分市立鶴崎小学校北校舎増改築
3.31	大分市立木佐上小学校廃校
4. 1	大分市立敷戸小学校はばたき分校設置 大分市立植田東中学校はばたき分校設置
5.14	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う新制度に移行 委員長と教育長を一本化した新「教育長」就任
10. 7	大分市立大在中学校北西校舎改築
11.19	大分市立大在小学校南校舎増改築
平28. 2.25	大分市教育大綱策定
3.31	大分市立大志生木小学校廃校 大分市立大志生木幼稚園廃園
4. 1	大分市教育委員会組織条例を制定し、教育委員会を教育長及び5人の委員による組織とする (教育委員の1名増員)

2 教育委員会会議（平成27年1月～12月）

第1回（H27.1.28）

- 教議第1号 ・平成27年度大分市学校教育指導方針について
- 教議第2号 ・大分市立中学校設置条例の一部改正について
- 報告事項 ・市立幼稚園の保育料について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・碩田中学校区施設一体型小中一貫教育校の基本設計に係る意見要望等に対する回答について

臨時第1回（H27.2.3）

- 教議第3号 ・大分市立幼稚園の保育料設定に係る基本方針の決定について

第2回（H27.2.26）

- 教議第4号 ・平成26年度3月補正予算について
- 教議第5号 ・平成27年度当初予算について
- 教議第6号 ・平成26年度未来自分創造資金奨学生の決定について
- 教議第7号 ・平成27年度大分市高等学校修学支援奨学生の決定について
- 教議第8号 ・県費負担教職員の処分について
- 教議第9号 ・大分市公民館長の任命について
- 教議第10号 ・大分市教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定について
- 教議第11号 ・大分市常勤特別職の給与に関する条例等の一部改正等について
- 教議第12号 ・大分市教育委員会傍聴人規則等の一部改正について
- 教議第13号 ・大分市教育委員会公印規則の一部改正について
- 教議第14号 ・大分市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
- 教議第15号 ・大分市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正について
- 教議第16号 ・碩田中学校適正配置実施計画推進方針の策定について
- 教議第17号 ・大分市指定有形文化財の指定について
- 報告事項 ・平成26年度定期監査結果の報告について
- 報告事項 ・大分市幼児教育振興計画の見直しについて
- 報告事項 ・平成27年度の標準授業時数の確保について
- 報告事項 ・木佐上小学校閉校記念式典の開催について
- 報告事項 ・大分市相談支援ファイルについて
- 報告事項 ・平成26年度大分市美術館美術収集品と平成27年度特別展について

臨時第2回（H27.3.10）

- 教議第18号 ・大分市立学校職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 教議第19号 ・県費負担教職員の人事異動の内申について

第3回（H27.3.25）

- 教議第20号 ・教育委員会職員の人事異動について
- 教議第21号 ・大分市公民館長の任命について
- 教議第22号 ・大分市教育委員会会議規則の全部改正について
- 教議第23号 ・大分市立学校職員の給与の支給等に関する規則の一部改正について
- 教議第24号 ・職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部改正について
- 教議第25号 ・大分市立幼稚園規則の一部改正について
- 教議第26号 ・公有財産の所管換について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・大分市幼児教育振興計画の見直しについて

- 報告事項 ・ 各種主任の承認要件について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画に伴う通学支援の基本方針等について
- 報告事項 ・ 学校給食における異物混入について
- 報告事項 ・ 大分市スポーツ推進審議会の審議経過について
- 報告事項 ・ 大分市公共施設（体育施設）予約システムに関する陳情について
- 報告事項 ・ 碩田中学校区の新設校に給食調理室の設置を求める陳情について
- 報告事項 ・ 「ザビエルサミット～『聖フランシスコ・ザビエル』を活かした観光フォーラム～」について
- 報告事項 ・ 平成27年第1回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・ 平成26年度3月補正予算について
- 報告事項 ・ 平成27年度当初予算について

臨時第3回（H27.4.13）

- 教議第27号 ・ 県費負担教職員の処分の内申について
- 教議第28号 ・ 県費負担教職員の処分について

第4回（H27.4.30）

- 教議第29号 ・ 大分市学校支援センター管理規則の一部改正について
- 教報議第1号 ・ 公有財産の用途廃止等について
- 教報議第2号 ・ 大分市学校医等公務災害補償認定委員会委員の任命について
- 教報議第3号 ・ 大分市スポーツ推進委員の委嘱について
- 教報議第4号 ・ 大分市スポーツ推進審議会委員の任命について
- 教報議第5号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・ 大分市立幼稚園の保育料の額を定める規則の制定について
- 報告事項 ・ 中学校教科用図書の採択について
- 報告事項 ・ 市営温水プール幼児用プールの天井落下について
- 報告事項 ・ 大友宗麟副読本の活用状況について
- 報告事項 ・ 平成27年第1回市議会定例会における質問・答弁事項について

臨時第4回（H27.5.14）

- 協議事項 ・ 教育長職務代理者の指名について

臨時第5回（H27.5.19）

- 教議第30号 ・ 平成27年度大分市奨学生の決定について
- 教報議第6号 ・ 大分市奨学生選考委員会委員の委嘱及び任命について

臨時第6回（H27.5.25）

- 教議第31号 ・ 教育委員会職員の人事異動について

第5回（H27.5.27）

- 教議第32号 ・ 中学校教科用図書の採択に係る大分市教科用図書選定委員会委員の委嘱及び任命について
- 教議第33号 ・ 大分市民図書館協議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第7号 ・ 大分市社会教育委員の委嘱及び任命について
- 教報議第8号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 報告事項 ・ 平成27年度行政評価・実施計画について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・ 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 報告事項 ・ 武漢市学校交流事業に係る生徒の受け入れについて

- 報告事項 ・ 学校給食における異物混入について
- 報告事項 ・ 大分市子どもの読書活動推進計画（第三次）の策定について
- 報告事項 ・ 伝統文化ガイド小冊子「おおいた春夏秋冬くらしの行事」について

第6回（H27.6.24）

- 教議第34号 ・ 平成27年度6月補正予算について
- 教議第35号 ・ 大分市教育委員会教育長の退職手当の額について
- 教議第36号 ・ 大分市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- 教議第37号 ・ 大分市指定有形文化財の指定について
- 教報議第9号 ・ 平成26年度補正予算（平成27年3月31日付市長専決処分）について
- 教報議第10号 ・ 大分市美術館協議会委員の任命について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・ 平成26年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」結果について
- 報告事項 ・ 桃園公園プール及び三佐仲よしプールの代替措置について
- 報告事項 ・ 国指定史跡「大友氏遺跡」地におけるヤギの放牧除草実証実験について
- 報告事項 ・ 国指定史跡「大友氏遺跡」の追加指定について

臨時第7回（H27.7.23）

- 教議第38号 ・ 教育委員会事務局職員の処分について
- 教議第39号 ・ 平成28年度使用教科用図書の採択について

第7回（H27.7.30）

- 教議第40号 ・ 教育委員会事務局職員の処分について
- 教議第41号 ・ 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 教議第42号 ・ 工事請負契約の締結について（碩田中学校区新設校建設工事）
- 教議第43号 ・ 工事請負契約の締結について（碩田中学校区新設校給排水衛生設備工事）
- 教議第44号 ・ 工事請負契約の締結について（碩田中学校区新設校空気調和設備工事）
- 教議第45号 ・ 工事請負契約の締結について（碩田中学校区新設校電気設備工事）
- 教議第46号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第11号 ・ 平成27年度行政評価・実施計画について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・ 大分市営温水プール指定管理予定者選定等委員会について
- 報告事項 ・ アートプラザ指定管理予定者選定等委員会について
- 報告事項 ・ 平成27年第2回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・ 平成26年度補正予算（平成27年3月31日付市長専決）について
- 報告事項 ・ 平成27年度6月補正予算について
- 報告事項 ・ 平成27年第2回市議会定例会における質問・答弁事項について

第8回（H27.8.26）

- 教議第47号 ・ 平成26年度決算について
- 教報議第12号 ・ 公有財産の用途廃止について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・ 平成27年度第1回大分市子ども・子育て会議に係る報告について
- 報告事項 ・ 平成27年度大分市子ども市議会について
- 報告事項 ・ 教育施設整備保全計画の策定について
- 報告事項 ・ 平成27年第2回市議会臨時会における一般議案について

第9回 (H27.9.28)

- 報告事項 ・平成27年度定期監査結果の報告について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・大分市立大志生木幼稚園について
- 報告事項 ・平成26年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」におけるいじめに係る調査の見直しについて
- 報告事項 ・学校給食における異物混入について
- 報告事項 ・(仮称)大分市アリーナ構想と県立屋内スポーツ施設に係る協議経過について
- 報告事項 ・「OITAこども+3推進事業」における「こども広場」の実施について
- 報告事項 ・史跡大友氏遺跡整備基本計画(案)について
- 報告事項 ・平成27年第3回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・平成27年第2回市議会臨時会における質問・答弁事項について
- 報告事項 ・平成27年第3回市議会定例会における質問・答弁事項について

第10回 (H27.10.28)

- 教議第48号 ・平成28年度大分市立学校の廃校について
- 教議第49号 ・大分市立小学校設置条例の一部改正について
- 教議第50号 ・大分市立幼稚園条例の一部改正について
- 教議第51号 ・大分市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正について
- 報告事項 ・平成26年度決算について
- 報告事項 ・平成28年度当初予算について
- 報告事項 ・平成27年度第1回教育行政総合視察について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・大分市「家庭の日」心育て講演会について
- 報告事項 ・学校給食における異物混入について
- 報告事項 ・国指定史跡「大友氏遺跡」(御蔵場跡)の追加指定について
- 報告事項 ・「大友氏遺跡フェスタ2015」について

第11回 (H27.11.20)

- 教議第52号 ・大分市立学校職員の勤務時間及び休日休暇等に関する条例の一部改正について
- 教議第53号 ・大分市立学校職員の給与に関する条例の一部改正について
- 教議第54号 ・大分市立学校職員の給与等に関する特別措置条例の一部改正について
- 教議第55号 ・平成28年度当初予算要求について
- 教議第56号 ・大分市教育委員会組織条例の制定について
- 教議第57号 ・平成27年度12月補正予算について
- 教議第58号 ・平成27年度県費負担教職員の人事評価について
- 教報議第13号 ・大分市営温水プールに係る指定管理予定者の決定について
- 教報議第14号 ・アートプラザに係る指定管理予定者の決定について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・大分市立幼稚園平成28年度園児募集の結果について
- 報告事項 ・平成27年度大分市スポーツ推進審議会の報告について
- 報告事項 ・平成27年度大分市児童生徒の体力・運動能力調査結果について
- 報告事項 ・大分市子どもの読書活動推進計画(第三次)の素案について
- 報告事項 ・史跡大友氏遺跡整備基本計画(第1期)策定について

第12回 (H27.12.16)

- 教議第59号 ・県費負担教職員の処分の内申について
- 教議第60号 ・県費負担教職員の処分の内申について

教議第61号	・ 県費負担教職員の処分について
教議第62号	・ 大分市教育委員会に係る大分市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例施行規則の一部改正について
教議第63号	・ 大分市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正について
教議第64号	・ 平成28年3月末教職員定期異動方針について
教議第65号	・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
教議第66号	・ 大分市指定有形文化財の指定について
教議第67号	・ 公有財産の所管換について
報告事項	・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について
報告事項	・ 大分市美術館のレストランについて
報告事項	・ 平成27年第4回市議会定例会における一般議案について
報告事項	・ 平成27年度12月補正予算について
報告事項	・ 平成27年第4回市議会定例会における質問・答弁事項について

臨時第8回（H27.12.21）

教議第68号	・ 大分市立学校職員の給与の支給等に関する規則等の一部改正について
--------	-----------------------------------

3 大分市総合教育会議

第1回（H27.6.24）

- ・ 大分市総合教育会議の運営について
- ・ 大綱の策定方針（案）について
- ・ 大分市の教育施策の課題について

第2回（H27.8.31）

- ・ 市長部局と教育委員会の連携に関する課題について
 - ① いじめ事案への対応について
 - ② 子どもの貧困対策について

第3回（H27.10.30）

- ・ 大分市教育大綱（素案）について

第4回（H27.11.25）

- ・ 大分市教育大綱（案）について

第5回（H28.2.24）

- ・ 大分市教育大綱（案）に関する市民意見公募の結果について
- ・ 大分市教育大綱（最終案）について

4 大分市議会文教常任委員会委員

職名	氏名	会派	職名	氏名	会派
委員長	帆 秋 誠 悟	社会民主クラブ	委員	広 次 忠 彦	日本共産党
副委員長	堀 嘉 徳	おおいた民主クラブ	委員	安 東 房 吉	社会民主クラブ
委員	倉 掛 賢 裕	自由民主党	委員	河 内 正 直	新市民クラブ
委員	永 松 弘 基	自由民主党	委員	橋 本 敬 広	公 明 党
委員	秦 野 恭 義	自由民主党			

5 大分市社会教育委員

役職	氏名	選出団体等	役職	氏名	選出団体等
委員長	山 崎 清 男	大 分 大 学	委員	内 田 日出男	ボーイスカウト大分県連盟
副委員長	河 村 裕 次	日 本 文 理 大 学	委員	河 野 真理子	ガールスカウト大分県連盟
委員	安 東 美智代	大分市小学校長会	委員	池 永 麻 里	NPO法人アシスト・パル・オオイト
委員	佐 藤 修	大分市中学校長会	委員	小 野 智 子	大分市公民館連絡協議会
委員	分 藤 貴 弘	大分市PTA連合会	委員	宮 崎 香 織	西 部 地 区
委員	平 本 泉	大分市公立幼稚園PTA連合会	委員	木 本 厚 子	南 大 分 地 区
委員	後 藤 泰 範	大分市子ども会育成連絡協議会	委員	首 藤 三千代	城 東 原 川 地 区
委員	小 野 昭三郎	大分市青少年健全育成連絡協議会	委員	佐 藤 真由美	明 治 明 野 地 区
委員	波多野 徹	大分市青少年補導員連絡協議会	委員	大 畑 光 代	佐 賀 関 地 区
委員	橋 本 五十鈴	大分市読書グループ連絡協議会	委員	太 田 宗一郎	野 津 原 地 区

6 大分市文化財保護審議会委員

役職	氏名	担 当	役職	氏名	担 当
会 長	北 野 隆	建 築	委員	渡 辺 文 雄	工 芸
副 会 長	豊 田 寛 三	近 世	委員	宗 像 健 一	美 術
委員	下 村 智	考 古	委員	段 上 達 雄	民 俗
委員	西別府 元 日	古 代	委員	渡 邊 ひろ美	動 物
委員	鹿 毛 敏 夫	中 世	委員	船 津 勇 一	植 物

7 大分市美術館協議会委員

役職	氏名	職 業 等	役職	氏名	職 業 等
会 長	田 中 修 二	大分大学教育学部 教授	委員	八 坂 千 景	NPO法人 denk-pause 代表
副 会 長	山 崎 哲一郎	大分県美術協会(日洋彫工部委員)	委員	吉 田 公 子	スタイリスト、プロデューサー
委員	鈴 木 忠 実	大分県日本画協会会長	委員	吉 田 絹 代	市 民 代 表
委員	貞 包 博 幸	大分県立芸術文化短期大学名誉教授	委員	徳 浦 貞 二	大分市小学校校長会 (大分市立佐賀関小学校校長)
委員	姫 野 由 香	大分大学工学部福祉環境工学科建築コース 助教授	委員	生 野 京 子	大分市中学校校長会 (大分市立竹中中学校校長)
委員	安 東 公 綱	大分合同新聞社編集局文化科学部部長	委員	小 池 理 恵	大分県立大分鶴崎高等学校教諭
委員	高 橋 能 樹	日本放送協会大分放送局局長			

8 大分市民図書館協議会委員

役職	氏名	職業等	役職	氏名	職業等
会長	山岸治男	日本文理大学教授	委員	姫野輝彦	大分市ボランティアセンター所長
副会長	石井保廣	別府大学客員教授	委員	赤峯とも子	下郡保育所所長
委員	田邊久也	大分市小学校校長	委員	佐藤真由美	社会教育委員
委員	大久保義昭	大分市中学校校長	委員	井上哲朗	公募委員
委員	首藤富久恵	大分ブックトーク研究会代表	委員	山住義昭	公募委員

9 大分市青少年問題協議会委員名簿

役職	委員名	職業等	役職	委員名	職業等
会長	佐藤樹一郎	大分市長	委員	山崎清男	大分市社会教育委員長
副会長	倉掛賢裕	大分市議会議員	委員	糸永正弘	大分地区高等学校指導連合会長
副会長	三浦享二	大分市教育委員会教育長	委員	安東研輔	大分市生徒指導研究会会長
委員	篠田良行	大分市議会議員	委員	定宗瑛子	大分市民生委員児童委員協議会長
委員	阿部純也	大分中央警察署生活安全課長	委員	田村文敏	大分保護区保護司会長
委員	矢野邦彦	大分東警察署生活安全課長	委員	荒金一義	大分市自治委員連絡協議会長
委員	秦幸良	大分南警察署生活安全課長	委員	三重野伴久	大分市地区公民館代表
委員	伊東健志	大分家庭裁判所主任家庭裁判所調査官	委員	分藤貴弘	大分市PTA連合会長
委員	塩川善保	大分少年鑑別所首席専門官	委員	一ノ宮サヨ子	大分市地域婦人団体連合会長
委員	久保山守正	大分保護観察所統括保護観察官	委員	城向久美子	大分地区更生保護女性会長
委員	佐藤透	大分労働局職業安定部職業安定課長	委員	後藤泰範	大分市子ども会育成連絡協議会長
委員	高山英明	大分県中央児童相談所長	委員	首藤由美子	大分商工会議所女性会理事
委員	伊藤真由美	大分市市民部長	委員	福嶋崇	大分青年会議所副理事長
委員	江藤郁	大分市福祉保健部長	委員	小野昭三郎	大分市青少年健全育成連絡協議会長
委員	戸田美和	大分市商工労働観光部長	委員	林美紀	大分市青少年補導員連絡協議会長
委員	澁谷有郎	大分市教育委員会教育部長			

10 大分市体育協会役員（平成28年度）

役員名	氏名	役職名	役員名	氏名	役職名
会長	佐藤 樹一郎	市長		奈須 弘治	アマチュアゴルフ部長
副会長	久渡 晃悟	副市長		植木 新一	武当派拳法部長
	帆秋 誠二	文教常任委員		阿部 剛四郎	カヌー部長
顧問	永松 弘基	市議会議員		橋本 多喜男	トライアスロン部長
	永田 佳也	市議会議員		阿部 剛四郎	ボート部長
理事長	佐々木 武信	スポーツ・健康教育課長		佐藤 恵津子	バトントン部長
理事	々木 喜幸	卓球部長		柳井 卓也	山岳部長
	團塚 耕司	水泳部長		後藤 博美	弓道部長
	山田 正隆	ラグビーフットボール部長		宿利 知秀	クレ射撃部長
	古田 正隆	テニス部長		佐藤 喜一	ハンドボール部長
	阿部 英仁	ソフトボール部長		永富 整彦	スキー部長
	安部 哲也	太極拳部長		山口 次男	体操部長
	広瀬 光明	グラウンドゴルフ部長		三浦 由紀	自転車部長
	阿部 英仁	少林寺拳法部長		安部 哲雄	レクリエーション部長
	大西 實基	スポーツ吹矢部長		和田 秀朗	銃剣道部長
	永松 弘基	相撲部長		米良 真理	セーリング部長
	福井 恵二	ライフル射撃部長		佐藤 樹一郎	空手道部長
	日小田 良二	ウエイトリフティング部長		阿部 剛四郎	フェンシング部長
	油布 勝秀	ゲートボール部長		佐藤 史隆	レスリング部長
	若林 一登	アーチェリー部長		二宮 博	綱引き部長
	荻本 正直	なぎなた部長		井手口 良一	スポーツチャンバラ部長
	榊原 幸一	夢ボウル部長		河野 義勝	インディアカ部長
	濱本 榮治	ダンススポーツ部長		松本 清治	実戦護身武道空手道部長
	渡辺 信太郎	合気道部長		神志那 寿裕	金池校区体育協会长
	牧 信太郎	荷揚町校区体育協会长		矢野 巽吉	長浜校区体育協会长
	二宮 一郎	住吉校区体育協会长		伊賀上 豊重	中島校区体育協会长
	佐藤 修司	神崎校区体育協会长		関谷 正太郎	春日校区体育協会长
	長田 教雄	津留地区体育協会长		吉村 一博	大道校区体育協会长
	甲斐 忠博	日岡校区体育協会长		菅 邊和弘	八幡校区体育協会长
	後藤 慎太郎	松岡校区体育協会长		宮 達夫	西の台校区体育協会长
	荻本 正直	三佐校区体育協会长		工藤 達夫	東大分校校区体育協会长
	石川 隆章	高田校区体育協会长		藤池 永幹	桃園校区体育協会长
	糸永 隆義	滝尾地区体育協会长		池永 松弘	鶴崎校区体育協会长
	小池 永隆	明野地区体育協会长		仲道 弘基	別保校区体育協会长
	安東 房吉	戸次地区体育協会长		柴田 俊和	明治地区体育協会长
	堀田 定信	植田校区体育協会长		国宗 浩己	川添校区体育協会长
	秋吉 孝三	(野津原)東部校区体育協会长		挟間 正治	大在地区体育協会长
	竹内 進記	今市校区体育協会长		安東 孝正	坂ノ市地区体育協会长
	工藤 啓	スポーツ少年団副本部長		野尻 哲義	佐賀関地区体育協会长
監査委員	池永 幹男	中体連会長		野佐 洋行	南大分地区体育協会长
	柳井 卓也	鶴崎校区体育協会长		大嶋 久広	判田校区体育協会长
評議員	中生 康彦	山岳部長		大金 澤俊	竹中地区体育協会长
	片山 正明	ソフトテニス部長		永富 健次	敷戸校区体育協会长
	筒井 弘道	サッカー部長		永足 立秀	東植田地区体育協会长
	永松 弘基	バスケットボール部長		小野 和夫	寒田校区体育協会长
	佐藤 誠治	剣道部長		甲斐 大邦	賀来校区体育協会长
	足立 一馬	バドミントン部長		野崎 康	駕野校区体育協会长
	河野 信治	ボウリング部長		小出 真一	横瀬地区体育協会长
	柏木 正光	軟式野球部長		御手洗 厚利	(野津原)中部校区体育協会长
	興田 光男	陸上競技部長			(野津原)西部校区体育協会长
		バレーボール部長			宗方校区体育協会长
		柔道部長			

11 大分市スポーツ推進委員（平成28年度）

校 区	氏 名	校 区	氏 名	校 区	氏 名	校 区	氏 名				
会 長	岩 尾 賢太郎 (学識経験者)	佐 賀 関	高 橋 強 之 高 橋 珠 容 子 滝 川 野 邊 子 姫 渡 邊 彦 男 渡 松 直 美 安 田 北 洋 士 足 廣 正 哉	長 浜	酒 井 明 山 口 哲 功 秦 麻 由 未	寒 田	古 木 庄 三 川 谷 崎 千 後 藤 仲 尚 小 形 麻 二 佐 藤 里 子 村 江 藤 康 広 瀬 文 敏 次 口 雅 也 林 間 忠 彦 栗 尚 勝 漆 泰 尚 藤 隆 隆 塚 隆 弘				
副 会 長	川 野 洋 二 (学識経験者) 利 光 明 美 (東大分校)		東 大 分	木 平 村 功 平 野 佳 行 矢 野 典 哲 大 丸 新 二 葛 丸 謙 三 成 堤 口 美 谷 池 田 子 高 野 尻 一 江 大 津 二 大 田 口 徹 司	金 池		平 植 松 義 藤 木 沢 修 河 野 良 洋 奈 重 谷 優 森 熊 田 隆 高 早 工 憲 日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一	敷 戸	佐 藤 康 成 村 江 次 忠 栗 尚 勝 漆 泰 尚 藤 隆 隆 塚 隆 弘		
明 治	市 原 信 行 岡 本 重 卓 大 戸 隆 義 清 原 見 一 酒 竹 中 立 幸 足 仲 摩 剛 一 財 笠 前 德 三 後 藤 田 貴 志 益 井 部 浩 明 阿 内 田 俊 美 児 森 甲 玉 崎 恭 司 森 甲 斐 利 孝 甲 斐 雅 彦 後 藤 上 藤 淳 幸	日 岡	木 平 村 功 平 野 佳 行 矢 野 典 哲 大 丸 新 二 葛 丸 謙 三 成 堤 口 美 谷 池 田 子 高 野 尻 一 江 大 津 二 大 田 口 徹 司	荷 揚 町	森 熊 田 隆 高 早 工 憲 日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一	植 田	栗 尚 勝 漆 泰 尚 藤 隆 隆 塚 隆 弘				
別 保	財 笠 前 德 三 後 藤 田 貴 志 益 井 部 浩 明 阿 内 田 俊 美 児 森 甲 玉 崎 恭 司 森 甲 斐 利 孝 甲 斐 雅 彦 後 藤 上 藤 淳 幸	明 野	木 平 村 功 平 野 佳 行 矢 野 典 哲 大 丸 謙 三 成 堤 口 美 谷 池 田 子 高 野 尻 一 江 大 津 二 大 田 口 徹 司	中 島	日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一	宗 方	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義	賀 来	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義		
鶴 崎	児 森 甲 玉 崎 恭 司 森 甲 斐 利 孝 甲 斐 雅 彦 後 藤 上 藤 淳 幸	桃 園	佐 北 岩 堤 手 本 嶋 由 美 橋 德 富 健 泰 野 典 正 橋 山 正 森 武 田 生 高 栗 船 津 高 礼	春 日	日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一	東 植 田	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義	大 道	日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一		
三 佐	後 藤 上 藤 淳 幸	津 留	橋 德 富 健 泰 野 典 正 橋 山 正 森 武 田 生 高 栗 船 津 高 礼	大 道	日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一	駕 野	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義	西 の 台	日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一		
坂 ノ 市	板 得 丸 生 田 安 淳 丹 丸 生 田 安 淳 入 内 加 藤 淳 幸	滝 尾	橋 德 富 健 泰 野 典 正 橋 山 正 森 武 田 生 高 栗 船 津 高 礼	南 大 分	日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一	戸 次	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義	判 田	日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一		
大 在	阿 藤 部 野 清 河 越 藤 子 齊 藤 智 昭 松 木 大 輔 萱 野 武 人 姫 野 一 子 江 川 智 子	滝 尾	橋 德 富 健 泰 野 典 正 橋 山 正 森 武 田 生 高 栗 船 津 高 礼	八 幡	日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一	竹 中	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義	川 添	白 柴 井 和 剛 木 崎 忠 己 岩 本 志 代 釘 本 志 代 中 野 政 吉 東 野 一 専 彦	吉 野	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義
高 田	岩 尾 政 範 釘 宮 吉 秀 中 野 一 専 彦	滝 尾	橋 德 富 健 泰 野 典 正 橋 山 正 森 武 田 生 高 栗 船 津 高 礼	神 崎	日 波 戸 子 進 波 首 小 藤 潤 江 廣 園 藤 英 中 國 村 廣 林 恭 吉 竹 井 内 尾 祥 三 重 野 智 一	横 瀬	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義	松 岡	永 松 本 晴 薫 高 橋 本 美 幸 野 宏 城	野 津 原 東 部	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義
						野 津 原 中 部	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義				
						野 津 原 西 部	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義				
						今 市	嶋 首 宮 藤 部 安 宮 田 成 崎 田 佐 藤 永 陽 中 栗 首 野 俊 栗 長 岡 村 秋 義				

ともに築く 希望あふれる 元気都市

- 1 一人ひとりが健やかでいきいきと暮らせる
まちづくり
(市民福祉の向上)
- 2 思いやる豊かな心と生きがいをはぐくむ
まちづくり
(教育・文化の振興)
- 3 安心・安全に暮らせるまちづくり
(防災安全の確保)
- 4 人と自然が共生するまちづくり
(環境の保全)
- 5 にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり
(産業の振興)
- 6 快適な生活を支えるまちづくり
(都市基盤の整備)

大分市平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。

しかるに、近年、核軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしている。

我が国は世界最初の核被爆国であり、広島、長崎のあの惨禍を再び繰り返さないように、核兵器の恐ろしさ、核兵器の廃絶を全世界の人々に訴え続けていかなければならない。

大分市は、日本国憲法に掲げられている恒久平和の理念に基づき、非核三原則を守り、大分市民の平和と安全のため全力を尽くすことを誓い、ここに「平和都市」とすることを宣言する。

昭和59年12月24日

大分市歌

作詞／竹森カヨ
作曲／中山悌一

一 豊の海に 陽はのぼり

神宮寺浦 波静か

宗麟この地に 文化を開き

ふれあいの 心豊かに

育ちゆく大分 大分 われらの大分

二 豊の山に 緑映え

荷揚の城に 風かおる

新産京都の 力はあふれ

青春の 夢は明るく

ひらけゆく大分 大分 われらの大分

三 豊の国に 水光り

人の心に のぞみわく

はるけき屋並に 鳩は舞い舞う

五十万 共にむつみて

進みゆく大分 大分 われらの大分



市の木／ホルトノキ



市の花／サザンカ

大分市の教育

(平成28年度)

発行 大分市教育委員会
住所 〒870-8504 大分市荷揚町2番31号
電話 (097)537-5671 教育総務課(ダイヤルイン)

※この冊子は再生紙を利用しています。